FUDGE 12月号 臨時増刊「men's FUDGE Vol.18」2009年10月24日発売

12
DECEMBER

men's FUDGE

http://fudge.jp
2009 December vol.18
¥680
[メンズ・ファッジ]



お洒落有名人48人の
お気に入りアウター完全公開
小出恵介、窪塚洋介
チバユウスケ、渡辺俊美
スペシャルアザーズ
etc...

COVER
降谷建志
(Dragon Ash)

ヘビロテ間違いなし!!
最強アウターを手に入れろ!!

厳選!!人気15ブランドの
今すぐ欲しい重量系アウター
N.ハリウッド
コム デ ギャルソン・
ジュンヤ ワタナベ マン
ポール・スミス
ラッド ミュージシャン

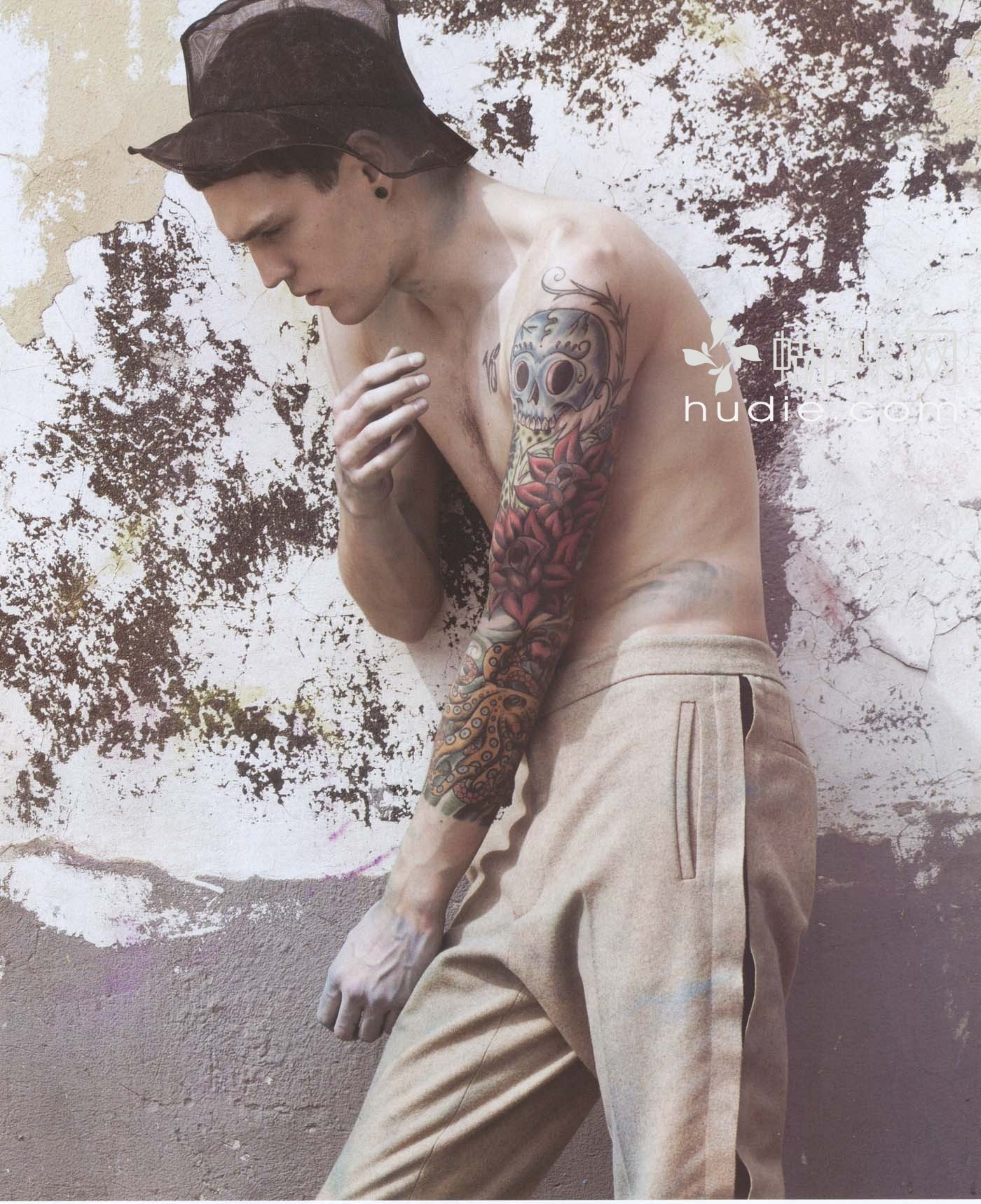
安くて格好良いは当たり前!!
驚愕の3万円台以下の
"使える"アウター完全制覇

冬の鉄板アウターは
ミリタリー、レザー、アウトドア

今、世界が注目する
日本発クリエイションを
徹底検証!!

冬のド定番!!重量系アウター
老舗からデザイン重視まで
最新ダウン&キルティングを見逃すな!!

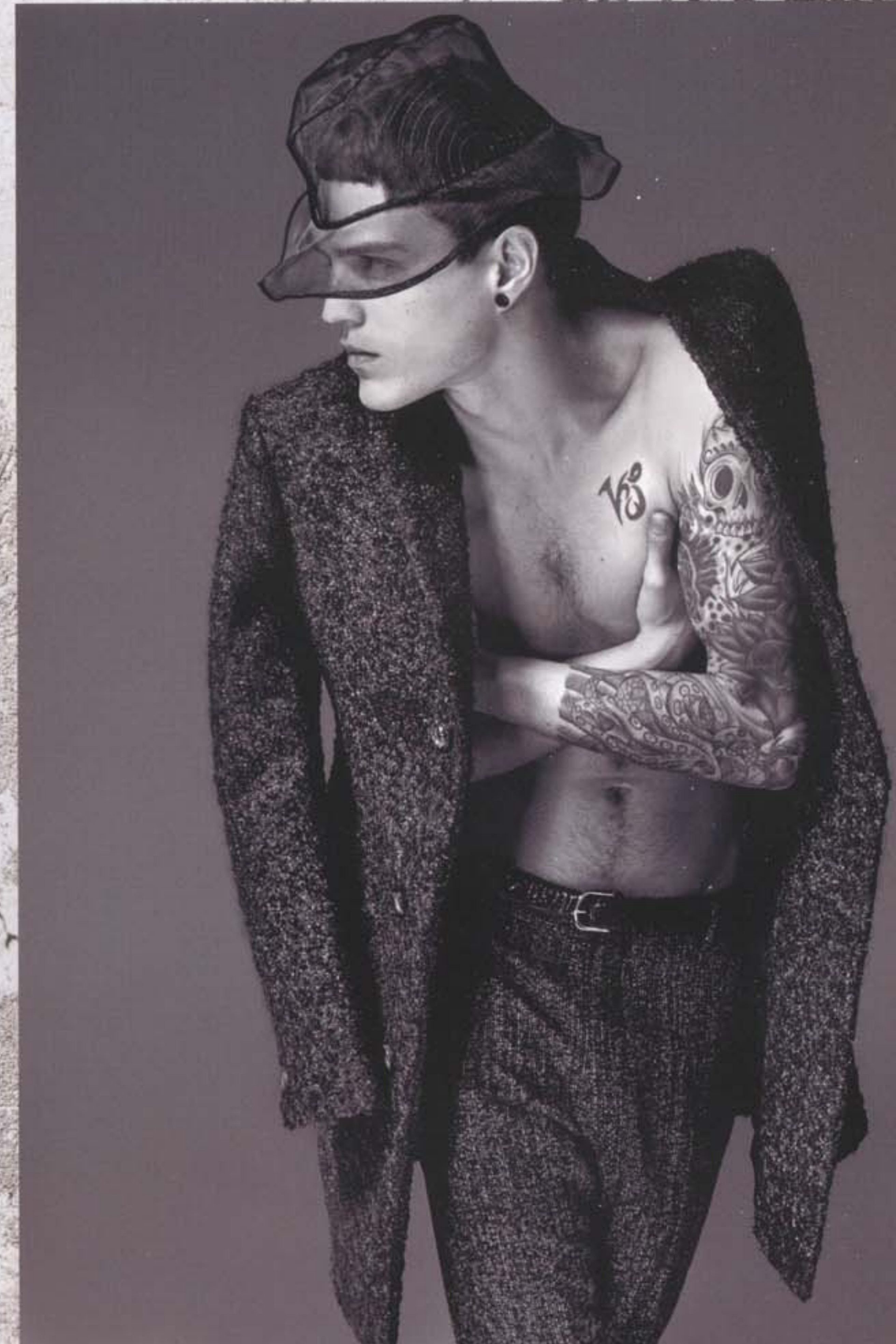
注目トレンドアイテム
"セットアップ"を
ラフ&クールに着こなせ!!



giulianoFujiwara









www.giulianofujiwara.com


M1402
shoe cut
蝴蝶网
hudie.com





本当にジーンズを愛してやまない日本のジーンズメーカーが作り出す製品は、いま世界水準で高く評価されている。藍染めの産地である備後に誕生したBLUE WAY。若いデザイナーの感性を、ジーンズ職人達の知識と技術によって形にしていく。素材に対する厳しい目で、日本の工場で1本1本ていねいに縫い上げ、そして最新の加工技術を駆使して作り上げている。ジーンズの普遍性を保ちながら、より新しく、より穿き心地よく。[MADE IN NIPPON]ネームが私たちのプライドだ

BLUE WAY COMPANY

ブルーウェイ株式会社 Tel.0847-52-7011
(掲載商品は全国のジーンズ専門店、セレクトショップで)

PC http://bwstore.jp
MOBILE http://bwstore.shop-pro.jp


ILLEI
Made By Hand
www.illei.com

men's FUDGE |12|
2009 / December / vol.18

CONTENTS

≪Special Photo Session≫

≪Features≫

特集 01 『セットアップ特集』

特集 02 『冬アウターのすべて』

特集 03 『日本のクリエイション』

特集 04 『セレクトショップの秋冬スタイル特集』

≪Regulars≫

COVER

design:Takahashi Natsue
photograph:JFKK
styling:Miyajima Takahiro（D-CORD）
hair&make-up:Kanzaki Micca（POETESS）
model:Kj（Dragon Ash）

ジャケット¥69300／RICO(リコ フラッグシップ ショップ)、カーディガン¥23940／Cootie(MADE IN WORLD)、シャツ¥9240／Penney's(トール フリー)、メガネ¥21000／VELADA(MG2)、ネクタイ¥8400／BEDWIN(DLX ベドウィン)


SPELLBOUND®
SUPERIOR QUALITY & SEWING
DOMINGO CO.LTD.,

NEW ITEM PICK UP!!

photograph:Wakabayashi Kuniharu



01 POLO RALPH LAUREN

HOODED ¥19950、OXFORD SHIRTS ¥11550、TOTE BAGS (L) ¥19950、DOG WEAR ¥6090
今シーズンの『Create Your Own』は新たにドックウェアが加わり、キャンペーン最多の4アイテムが登場!!



02 MEN'S MELROSE× quasimode

T-SHIRTS (NECKLACE) ¥7140、(LOGO) ¥7980、(PIANO) ¥6090
クラブジャズシーン大注目『quasimode』と《MEN'S MELROSE》のコラボレーションTシャツがリリース。



03 KLASICA× KANATA

COWICHAN SWEATER ¥50400
熟練の職人たちによるハンドメイドならではの温かみのある古き良き時代のアイテムは、末永く愛用したい。



04 SOPH.×A.P.C.

COACH BLOUSON ¥22050、KNIT BLOUSON ¥39900、DENIM ¥26250
《A.P.C.》の過去のモデルがベースとなり、《SOPHNET.》によってディテールリデザインされている。

01 10月23日（金）から 11月15日（日）まで開催

今やお馴染みとなった『Create Your Own』が今シーズンは10月23日（金）からスタート。オックスフォードシャツのモノグラムは筆記体へアップデートし、前回大好評だったトートバッグは待望のLサイズが登場した。パーカーに施している胸元の刺繍は3タイプのポニーから選ぶことができ、カラーリングの組み合わせも豊富なので、自分色にカスタムすることができるはずだ。『Create Your Own』のアイテムは今シーズンも必ずGETしたい!!

問:ポロ ラルフ ローレン（株）

02 独特の空気感を グラフィックで表現

ワールドワイドにその名を知らしめるジャズバンド『quasimode（=クオシモード）』と《MEN'S MELROSE》のコラボレーションが実現。メンバーの楽器をネックレスのモチーフにしていたり、シンプルなロゴプリントや鍵盤の写真をハイメッシュプリントで表現しているなど、メンバーの人柄やバンドの空気感をグラフィックでイメージし、そこに彼らのメッセージが込められている。奏でるメロディー同様、様々なテイストを感じることができる。

問:メンズ メルローズ

03 ハンドメイドの優しさや 温もりを感じ取って欲しい

《クラシカ》がカナダのカウチンセーター老舗ブランド《カナタ》社に別注したカナディアンカウチンハンドニットがリリースされる。背中に施された鍵束の編み込みは《カナタ》社では過去にないデザインで、意外性や斬新さに溢れている。ボタンは1点ずつ削り出した鹿の角を使用し、コンパクトなサイジングは現代的かつ動きやすい構造に仕上げられている。オーセンティックなカウチンニットは今シーズン必ず手に入れておきたい!!

問:パドル PR

04 最後を飾る第10弾は 《A.P.C.》とのコラボ

SOPH.設立10周年を記念したプロダクトの最後を飾る第10弾として《A.P.C.》とのコラボレーションアイテムがリリースされる。一世を風靡したコーチブルゾンや定番的にリリースされていた太編みのニットカーディガン、《A.P.C.》が提案するスリムライン「Petit Standard（=プチスタンダード）」のデニムなど、スタイルを選ばない《A.P.C.》のテイストに《SOPHNET.》の普遍的なコンセプトがミックス。11月2日（月）から発売開始。

問:ソフ



2009-2010 AUTUMN & WINTER COLLECTION
COZY GARDEN
FLAG SHOPS
GINZA 03-3572-1262
HARAJUKU 03-5413-5248
SHINJUKU 03-5919-3369
SHIBUYA 03-5428-5152
JIYUGAOKA 03-3725-8090
DAIKANYAMA 03-6228-0333
ROPPONGI 03-6273-2550
KICHIJOJI 0422-21-2341
TACHIKAWA 042-595-8622
MACHIDA 042-728-2212
YOKOHAMA 045-640-3713
TOKYO-BAY 047-421-7269
TATSUMIGAOKA 0564-87-2873
NAGOYA 052-259-6477
KYOTO 075-254-7122
HANKYU 06-6450-1560
HANSHIN 06-6348-9284
UMEDA 06-6344-8776
SHINSAIBASHI 06-4704-6466
ABENO 06-6626-2710
NISHINOMIYA 0798-62-7465
MINT KOBE 078-291-4548
KOBE 078-325-0331
OKAYAMA 086-235-3738
HIROSHIMA 082-249-0626
FUKUOKA 092-737-2260
OKINAWA 098-941-8121
SEASON SHOP
KAGOSHIMA 099-297-5310
TOLL FREE : 0120-67-1774
http://www.birkenstockjpn.co.jp
BIRKENSTOCK JAPAN Co., Ltd.
蝴蝶网
hudie.com
BIRKENSTOCK

men's FUDGE_**Recommend Shop of This Month**

photograph：Wakabayashi Kuniharu



《パブリックイメージ × ナノ・ユニバース グラウンドフロアー》の 中綿フードシャツ¥32550
東コレブランド《パブリックイメージ》に素材別注をかけた中綿入りのフーディーシャツ。インナーからアウターまで幅広く活躍する一枚。



《カシラ × キミノリモリシタ × テツロウナガセ × ナノ・ユニバース グラウンドフロアー》の ハット¥19950
同ショップ渾身のコラボレーションから届いたマーブル柄のハットは、更に《カシラ》への別注でクアトロコラボとなったスペシャルな一品。



《ナラティブ》の ブーツ¥45990
エンジニアブーツとシャークソールの組み合わせがパンキッシュな雰囲気の一足。履口の淵に施されたメダリオンがエレガンスをプラス。

今月の イチオシ



《ラフ・バイ・ラフシモンズ》の ボンバージャケット¥139650
《ラフ・バイ・ラフシモンズ》から届いた、80sフレバー全開のボンバージャケットは、今季の同店のセレクトコンセプトを象徴するようなアイテム。



《エム オブ エム × ナノ・ユニバース グラウンドフロアー》の カーゴパンツ¥22050
《エム オブ エム》別注のカーゴパンツ。ウール素材を用いながら、シャープで立体的なカッティングで美しいシルエットを実現した。



《キリュウ キリュウ》のベスト¥29400
人気急上昇の《キリュウ キリュウ》からはベストがおすすめ。フックボタンにすることによってミニマルで美しい印象に仕上がっている。

「ミリタリーモード」をテーマに、グレーをベースにまとめあげたスタイル。シャツの白とクロップドパンツで軽やかさをプラスしました。



ショップスタッフ
抱 久義さん
ブルゾン¥50400／エクストラテリトリアリティ サトルタナカ、クロップドパンツ¥14490／キミノリモリシタ × テツロウナガセ × ナノ・ユニバース グラウンドフロアー、ハット¥6090／ソルバッティ、シューズ¥42840／ナラティブ、スタッズブレス¥5250／ウェンディーズ&フット・ザ・コーチャー、その他本人私物



《フェノメノン》の スキニーパンツ¥23940
次世代東京ストリートを担う《フェノメノン》のスキニーは、三日月レザーパッチ、幾何学模様のライニングなどのディテールに注目!



《ハウル アンド アナザーポエム》の ロングシャツ¥25200
スタイリスト望月唯さんが新たにスタートしたブランドのクラシカルな表情のロングシャツ。着こなしのイマジネーションが広がるデザイン。

Recommend Shop of This Month

vol.**02** **nano・universe GROUNDFLOOR SHIBUYA**
_ナノ・ユニバース グラウンドフロアー渋谷

ESTABLISHED…… September, 1999

CONCEPT…… 「モード」と「音」をベースにした エッジの効いたファッションを提案

「モード」と「音」を感じるファッションを提案するショップがより男らしくリニューアル



「モード」の世界観とあらゆる時代の「音」を吸収し、エッジの効いたメンズファッションを提案する「ナノ・ユニバース グラウンドフロアー」のフラッグショップである渋谷店がリニューアル。白を基調とした空間から、グレーをキーカラーにした空間へと、より男らしく無骨な雰囲気に生まれ変わったこのショップを今月はフィーチャー。今季は「bRaCK Spectacular」という造語をテーマに、よりエレガントなスタイルを打ち出している。

※文章右上のアイテムは《ウェンディーズ&フット・ザ・コーチャー》のベルト各¥33600



nano・universe GROUNDFLOOR SHIBUYA
東京都渋谷区神南1-12-17
年中無休（年末年始を除く）
open：11:00〜20:00
（土日祝11:30〜20:30）
tel：03-5457-5155
http://www.nanouniverse.jp/


WEGO
15th★
ANNIVERSARY!
PRES
5725.2153
http://www.wego.jp

NEW SHOP PICK UP!!

物欲を満たせ!!　怒涛の秋冬オープン・リニューアルラッシュ!!

photographs:Wakabayashi Kuniharu



FLAGSHIP SHOPオープンに向けてデザイナー竹ヶ原氏自らによって製作されたフルハンドメイドの逸品。¥176400／ギャラリー・オブ・オーセンティック

01 GALLERY OF AUTHENTIC in JINGUMAE

ファン待望のオンリーショップの全貌を追え!!

丁寧な作りに、確かな手触り。その中にパンクな精神を宿すシュークリエイターの竹ヶ原敏之介がシューズブランド設立15年目にして遂にオンリーショップを構えた。千駄ヶ谷・閑静な住宅街にひっそりと佇むアーティスティックな空間に、整然と最新コレクションが並ぶ。通常の≪foot the coacher≫のコレクションモデルの他、フルハンドで制作されるAUTHENTIC SHOE & Co. のモデルも販売。。また不定期に新作（カスタムメイドのモデル）もリリース予定とファンには嬉しいニュースが目白押しだ。ブランドの世界観を堪能できる空間が遂に完成した。



FLAGSHIP SHOP
『GALLERY OF AUTHENTIC』
東京都渋谷区神宮前2-27-12
AUTHENTIC BLDG. 1F
tel: 03-5412-6908
（ギャラリー・オブ・オーセンティック／プレスルーム）

02 HAVERSACK in DAIKANYAMA

"大人の男が着飾るための洋服" この冬チャレンジ!!

男の普遍的要素を持つミリタリー、ワーク、ユニフォーム、テーラードといったカテゴリーをベースに、懐かしくも新しい洋服を作り続けるブランド≪ハバー サック≫。そのショップが今年9月リニューアルを終え、以前にも増してクラシックでエレガントな空間を演出している。メンズだけではなくレディースラインも充実、また今月30日（金）～11月3日（火）の5日間今季のアウターを一堂揃えた "アウターフェア" も開催予定。



HAVERSACK
東京都渋谷区代官山町14-5
tel: 03-3477-0521



オリジナルのナット釦などヴィンテージの雰囲気が魅力。ジャケット¥57750、ベスト¥24150、シャツ¥19950／以上すべてハバー サック アタイア



ペグ・トップ型のジャコブツイード素材のパンツに真っ赤なブライドルレザーのベルト。パンツ¥29400／ハバー サック アタイア、ベルト¥20790／マクロスティー



発色が良く、豊かな風合いが魅了のカシミア素材。各¥14990／JIMMY CHOO for H&M（H & M ヘネス・アンド・マウリッツ・ジャパン）11月14日より都内4店舗にて発売予定（銀座・原宿・渋谷・新宿）



03 H&M in SHINJUKU

エクスクルーシブな限定コレクションに注目

スウェーデン発ファッションブランド≪H&M≫が新宿にやって来る!!それと同時期にまたビッグなコラボニュースが飛び込んできた。ハリウッドセレブにも愛用者の多い英国ラグジュアリー・アクセサリーブランド≪JIMMY CHOO≫とのコラボシリーズが発売される。また同ブランド初となるメンズコレクションをこのコラボレーションで初披露。メンズコレクションのシューズやバック・アクセサリーはもとよりウェアも展開。シューズブランドによるフルラインのコラボレーションは≪H&M≫としても初の試み。シューズやバッグをクリエーションの中心に考え、服をアクセサリーと捉えて製作したこのラインは見逃せない。



H&M SHINJUKU
東京都新宿区新宿3-5-4 B1F～3F
H & M ヘネス・アンド・マウリッツ・ジャパン
tel:03-5456-7070
2009年11月14日オープン予定

≪JIMMY CHOO≫のブーツがこのプライスで手に入る!!¥24990／JIMMY CHOO for H&M（H & M ヘネス・アンド・マウリッツ・ジャパン）11月14日より都内4店舗にて発売予定（銀座・原宿・渋谷・新宿）





1 _set up style
CHECK
チェック

強烈なカラーリングコーデが攻略法！チェックの2ピースはパンクで固めろ

スコットランドクランタータンチェックのセットアップは今年必ず押えておきたい着こなし。強烈なカラーリングに負けないアッパーなインナーで印象はさらに際立つ。

ジャケット¥51450、パンツ¥22050／ともにMcGREGOR Budge Dragon（ともにMcGREGOR Budge Dragon渋谷PARCO店）、Tシャツ¥7875／"LEAVE ME" Tee（乱痴気CENTRAAAAAL）、シューズ¥40950／Dr.Martens（ドクターマーチン・エアウェア・ジャパン）

この秋注目のトレンドアイテム“セットアップ”をクール&ラフに着こなせ!!

photograph : Ishida Shohei、hair&make:Suga Takuma 、styling : Hamuro Yoshio、
model : Nicolai(donna) & Steffen(nine daughters and a stereo)、Special Thanks : demode 9

トレンドを追いすぎることなく、自分のアイデンティティを大切にしたスタイルを築くことがこれからの課題。そんなかっこいい男へのステップをのぼるために、身にまとうだけで存在感を示せる、デイリーユースで活躍間違いなしの8つのセットアップトレンドをいち早くおさえろ！



2 VEST

アンチジャケット派注目の新感覚セットアップ！素材感あるロックなベストを押さえたい

ライダースモチーフの個性派ベストも、秋冬らしい素材のセットアップにすると品よくまとまる。ロックテイストのトップスは、ミニマムなインナーやアクセが引き立ててくれる。

ベスト¥60900、パンツ¥29400／ともにGauntletS（ともにスタイル）、タートルネック¥1575／UNIQLO（ユニクロ）、ハット¥14700／EK by New Era（ニューエラキャップ・ジャパン株式会社カスタマーサービス）、ブレス¥63000／WERKSTATT:MUNCHEN（エディション 表参道ヒルズ店）



ジャケット¥42000、パンツ¥18900／
ともに[illegible]¥33600
／Yuge（ユージュ）、レギンス¥11340／
UNUSED（1LDK）、ニット帽¥12800／
[illegible]ニエラ（ビームス原宿）、ベルト¥3100
／nano・universe（ナノ・ユニバース東
京）、スニーカー／スタイリスト私物

3 set up style MILLITARY ミリタリー

**旬のミリタリー柄はヘビロテ確実！
ショーツでさらに軽快な存在感を演出。**

ブリットマインド満載のジャケット＆ショーツのセットアップは新しいトラッドの提案。レギンスとスニーカーの挑戦的なピックアップで醸し出す軽快な男性像。



4 …set up style

WOOL

ウール

クラシックさとルード感を兼ね備えた厚手ウールのコーデがマスト!

無駄なものをいっさい省いた、潔さを体現したモード。胸元が特徴のタンクトップやサスペンダー付きのパンツを合わせたモノトーンルックが重奏的な男の色香を放つ。

ジャケット¥46200、パンツ¥25150／ともにKLASICA（ともにパドルPR）、カットソー¥6300／Edition（エディション 表参道ヒルズ店）、ハット¥25200／Iroquois（Iroquois（HEAD SHOP））、ネックレス¥18900／28（エディション 表参道ヒルズ店）

ジャケット¥51450、パンツ¥19950／ともにMcGREGOR Budge Dragon（ともにMcGREGOR Budge Dragon 渋谷PARCO店）、シャツ¥19950／Needles（乱痴気CENTRAAAAAL）、レギンス¥8400／Avoid（アドナスト）、ニット帽¥7500／OR GLORY（オアグローリー神宮前店）、ブーツ¥120750／MARMOLADA（アーバンリサーチ 渋谷店）



5 set up style TWEED ツイード

秋冬スタイル注目のツイード素材も絶妙レイヤードで最新コーデが完成！

レザー使いが目を引くクラシックなハンティングスタイル。ツイードチェックに合わせたドレッシーなシャツや同色のニットキャップ、レギンスのカラーコーデは成功例のひとつ。



6 set up style
BLACK
ブラック

素材やボトムスデザインで魅せる、ブラックの2ピースが男っぽい!!

黒のジャケット、ショーツ&レギンスのレイヤードテイストのセットアップ、インナーはドレープがかったカットソー。
オールブラックでまとめながら素材感の違いでスタイリッシュに。

ジャケット¥44100、パンツ¥23100／ともにWizard(ともにアドナスト)、カットソー¥14700／MOTEL(ナノ・ユニバース東京)、ハット¥14700／Tesi(乱痴気CENTRAAAAAL)、シューズ¥31500／GEORGE COX(ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店)



7 ...set up style OUTDOOR アウトドア

バラして着たいアウトドアものも続々登場！クロップドパンツはこの秋でも大本命！！

一瞬にして注目を集めるカラーリングはボトムスがクロップド。
同色のハットやブーツで、どこかオールディーズな雰囲気の
アウトドアテイストに昇華させた。

ジャケット¥29400、ベスト¥18900、パ
ンツ¥14700／以上すべてBEN DAVI
（以上全てベンチ アット ザ グリーン
ハット¥22000／OR GLORY（オア・
ローリー神宮前店）、シューズ¥22890
Dr.Martens（ドクターマーチン・エアウ
ア・ジャパン）



8 _set up style
KNIT
ニット

シンプルでも強いスタイリングができる、ワークっぽいニットコンビがオシャレ

構築的なパイピング加工と立体的なウールの組み合わせはミステリアス。懐かしさを感じさせるカバーオールはややショート丈はジャストサイズでリアルなワークスタイルを完成させる。

ジャケット¥47250、パンツ¥39900／ともにwhite line（ともにアドナスト）、ハット¥14700／drestrip（M INC）



01. 所 祐樹さん
SHIPS JET BLUE 渋谷店
スタッフ

クラシック＆ドレッシーな旅スタイル

クロップドパンツが新鮮な《シカタ》のツイード素材は細身でカジュアル。そこに「レザーハンチングやサドルシューズでクラシックな雰囲気を残しました」

ジャケット¥58800、ベスト¥24150、パンツ¥25200／以上、すべてCICATA、シャツ¥23100／BLUE DE PANAME、ベルト¥8925／SHIPS JET BLUE、シューズ¥55650／BUTTERO×SHIPS JET BLUE(以上、すべてシップス ジェットブルー渋谷店)、他本人私物



02. 松本 哲平さん
WORK SHOP DAIKANYAMA
スタッフ

スポーティなテイストにモード感漂わせる

ユーモアと柔軟性を感じさせる《マンオブムーズ》からはスポーティなアイテム。シックな色目でモード感が統一された。

ダウンベスト¥49350、パンツ¥38850、ポロシャツ¥14700、サングラス¥9450／以上、すべてMofM(以上すべてWORK SHOP DAIKANYAMA)他、本人私物

03. 松崎 新悟さん
FACTOTUM FLAG SHOP
スタッフ

ループタイで遊び心あるスタイル

ネクタイではなく外しでループタイにすることで遊び心あるスタイルに。ブーツやハットで男らしさを演出し、袖の裏地のカラーリングを見せるのもポイント。

ジャケット¥67200、パンツ¥30450、シャツ¥18900、ブーツ¥48300、ハット¥15750、ネクタイ¥21000／以上すべてFACTOTUM(ファクトタム フラッグ ショップ)



今、人気ショップスタッフはみんなセットアップに夢中!!

おなじみのショップスタッフたちが、重宝必至の新作セットアップを独自のスタイルでお披露目！ドレスタイプからカジュアルテイストまでポイントを伝授せよ。この秋冬、セットアップはこう着こなせ！





05. 松家 啓太さん
UNIFAM
スタッフ

ショーツスタイルの個性派スタイリング

きれいめ3ピースにテイストの異なるレックレスやキャッチーなカラーリングのムートンブーツやレギンス合わせた。

ジャケット¥48300、ジレ¥27300、ショーツ¥25200、シャツ¥18900、ハット¥12600／以上すべてN-S、レギンス¥6825／OVER THE TWELVE、ベルト¥14700／OOSO、ブーツ¥35490／suicoke、ネックレス¥12600／N-S× Garden of eden(以上全てユニファム)



07. 金井 創志さん
ラッド ミュージシャン 原宿
スタッフ

マスク付のカットソーを合わせたレイヤード

全身黒のコーデながらもラッドらしいインナーレイヤードでシャープ感にまとめた。「鋭角的な裾のベストとマスク付きのカットソーの組み合わせです」

ジャケット¥54600、ベスト¥26250、インナーのカットソー¥12600、スラックス¥25200、ブーツ¥58800／以上すべてLAD MUSICIAN(ラッド ミュージシャン 原宿)

04. 山本 孝幸さん
ATTACHMENT DAIKANYAMA
スタッフ

個性派アイテムをシンプルにまとめる

定番の3ピースだが、「ロングジャケット、襟付きのベスト、サルエルパンツと個性の強いアイテムでまとめてます」ウールのジャガード織もエッジーに。

ロングジャケット¥126000、ベスト¥50400、パンツ¥78750、カットソー¥21000、ブーツ¥93450／以上すべてKAZUYUKIKUMAGAI(以上すべてアタッチメント代官山本店)

06. 清水 宏晃さん
ネペンテス 東京
スタッフ

黒コーデに隠された独自のミックス感

ヨークなどウエスタン風の要素もある黒を基調としたワークスタイルには隠し味が。「赤いベルベットの裏地や小物で統一感を出しました」

ジャケット¥37800、ベスト¥33600、パンツ¥33600／以上、すべてImperial Post Overalls、シャツ¥27300／Woolrich Woolen mills、ブーツ¥45150／Needles、ループタイ¥134400、バングル¥81900／ともにHopi、ベルト¥16800／Martin F. for Needles(以上すべてネペンテス 東京)





08. 入倉 大亮さん
SHELLAC DAIKANYAMA
スタッフ

コーデュロイでほどよくカジュアルダウン

《シェラック》はカジュアルテイストのコーデュロイのテーラードセットアップ。「ネックにボリュームを持たせたデザインパーカーがポイントです」シンプルなまとまり感が好印象。

ジャケット¥52500、パンツ¥25200、パーカー¥23100、スニーカー¥33600／以上すべてSHELLAC(以上すべてSHELLAC DAIKANYAMA)



09. [illegible]さん
乱痴気 CENTRAAAAAL
スタッフ

ニューヨーロピアンテイストを楽しむ

《フランクリーダー》はクラシカルなハンティングスタイル。「そこへネックレスなど小物で南米のテイストをプラスしました」

ジャケット¥92400、ベスト¥39900、パンツ¥50400／以上、すべてFRANK LEDER、シャツ¥33390／BROWN by 2-tacs、ブーツ¥9240／イタリア軍もの、ハット¥19950／Lagomarsino、ネックレス¥6090、小ネックレス¥3990／ともにwichi（以上すべて乱痴気CENTRAAAAAL）



10. 橋本 克久さん
Paul Smith SPACE
スタッフ

スモーキーカラーのチェックが◎

ベルベットをトリミングしたジャケットやスリムトラウザー、スモールカラーのシャツなどの組み合わせは50年代のTEDDY BOYスタイル。

ジャケット¥50400、パンツ¥18900、ベスト¥18900、シャツ¥12600／以上すべてPS Paul Smith、シューズ¥44100、ネクタイ¥10500、ベルト¥14700、ソックス¥1680／以上すべてPaul Smith（以上すべてポール・スミス ジャパン）

11. 海藻 悠介さん
JOHN LAWRENCE SULLIVAN
スタッフ

**モードな
セットアップスタイル**

ダブルのスーツで洗練されたモダンな雰囲気に。首元にネクタイではなくネックレスを合わせることでブランドらしいモード感をアップデート。

ジャケット¥71400、パンツ¥31500、シャツ¥26250、シューズ¥69300、ネックレス¥17850、リング¥17850／以上すべてJOHN LAWRENCE SULLIVAN（以上すべてジョン ローレンス サリバン）





12. 松田 有平さん
REATS TAILOR ZAZOUS
スタッフ

**モード感とストリート感ある
モッズルック**

3ピースはクラシカルなモッズディテール。「カットソーを合わせて今っぽさをしてます」ストライプも合わせた4タイプ展開。

ジャケット¥39900、トラウザーズ¥15540、ベスト¥14490／以上すべてREATS TAILOR ZAZOUS（以上すべてREATS TAILOR ZAZOUS）



13. 澤村 泰介さん
GARDEN
ショップディレクター

**ブロックチェックで固めた
徹底セットアップが新鮮**

「袖の切替がポイントです」ワークテイストのアイテムを合わせて、ポップなアメリカントラッドスタイルが完成。

ジャケット¥50400、ベスト¥25200、クロップドパンツ¥24150、キャスケット¥12600／以上すべてbebop×ウールリッチ、シャツ¥19740／bebop、シューズ¥25200／rootage（以上すべてガーデン）

14. 尾崎 功樹さん
CANNABIS
ショップマネージャー

音楽の匂いがするコーディネート

オールディーズやロックンロールなど様々なジャンルをミックスさせたスタイル。サイジングに少し余裕を持たせ、ボリュームあるシューズをポイントに。

ジャケット¥74550、パンツ¥31500／ともにJOHN LAWRENCE SULLIVAN、Tシャツ¥13440／THE E.C×ULTERIOR×CANNABIS、シューズ¥33600／George Cox×CANNABIS、ハット¥10290／C-PLUS×CANNABIS（以上すべてカンナビス）



5. 宮澤 慶一さん
SU MIHARA YASUHIRO
ッフ

**ーロッパとアジアの
イストをミックス**

物使いやパンツをロールアップことでカジュアルダウンを演出。ケットのラペル部分にストールがているデザインは洗練されたスタに。

ケット¥84000、パンツ¥40950、トソー¥28350、シューズ¥71400、ト¥19950、ウォレット¥21000上すべてMIHARA YASUHIRO上すべてソウス ミハラヤスヒロ）



16. 上田 裕也さん
EM Ⅲ
スタッフ

**量感で遊びを
もたせるスタイル**

《エヌフォー》は暖かみある素材のコートやサルエルパンツ。「3ピースですがそれぞれのほどよいアンバランス感がポイントです」

コート¥67200、ジレ¥29400、パンツ¥29400、ブーツ参考商品／以上すべてN4（以上すべてEM Ⅲ）



17. 関 隼平さん
1LDK
ショップマネージャー

**小物使いで
遊び心あるスタイル**

コットンツイルを使用した紺ブレは素材自体がスタイリングの外しになっているが、マウンテンブーツやファー付きのキャップでアウトドア感をプラス。

ジャケット¥174300、パンツ¥51450、シャツ¥33600／以上すべてMICHAEL TAPIA、ブーツ¥115500／MARMOLADA、キャップ¥5460／TENSON（以上すべて1LDK）



18. 田浦 建一郎さん
アーバンリサーチ 渋谷店
スタッフ

小物のアイデアを生かして上品にまとめる

《ダヴィットモルソー》のシンプルなセットアップと小物やインナーの差し色使いのバランスはぜひ参考にしたいところ。リラックスなサイズ感も大人のスタイルだ。

ジャケット¥46200、パンツ¥23100／ともにDavit MEURSAULT、インナーのニットボーダー¥11025、ストール¥7245／RICCALD、シューズ¥14490／NEW BALANCE(以上すべてアーバンリサーチ 渋谷店)



19. 洞口 和久さん
L'OISEAU BROCAMTE
スタッフ

ユーズドテイストに遊び心を加える

ユーズド加工されたチノ素材のセットアップ。「大人っぽいモカブラウンに合わせたヒョウ柄のシャツがポイントです」

ジャケット¥27300、パンツ¥14700、シャツ¥14490／TIGRE BROCATE、キャップ¥5040／MADE IN INDIGO、スニーカー 参考商品(以上すべてL'OISEAU BROCAMTE)



20. 大塚 恭平さん
Blackflag
ショップマネージャー

セットアップ特有の堅さに軽快な印象をプラス

「セットアップ特有の堅さを崩し、ベースボールキャップで軽装感を加えました」コーデュロイなどAWシーズン性の高い素材には明るい色みがポイント。

ジャケット¥37800／WTAPS、カットソー¥13650／ROCKSTEADY、パンツ¥27300／WTAPS、メッシュキャップ¥7350／WTAPS、ウォレットチェーン¥84000／HOOKフック、リング¥99750／WOLF' HEAD×Blackflag、レザーリストバンド¥84000／WOLF' HEAD×Blackflag(以上すべてBlackflag)、他本人私物



21. 中西 淳さん
Pledge
スタッフ

ロックスピリットでカジュアルダウン

「セットアップのすこし固いイメージを変えてます」ワイドストライプシャツやフィンガーレスグローブがポイント。

ジャケット¥47250、パンツ¥23100、シャツ¥15750、グローブ¥4200／以上すべてPledge(以上すべてプレッジ)



22. 川島 亮さん
Ciaopanic 原宿店
スタッフ

ストリート感あるセットアップスタイル

クラシックかつトラッドなスタイルにアウトドアテイストなフリースやスポーティーなスニーカーをミックス。ストリートテイストをミックスしたスタイル。

ジャケット¥31290／HiVE、パンツ¥19530／HiVE、フリースジャケット¥15750／SUNNY SPORTS×Ciaopanic、スニーカー¥8190／VANS、ソックス¥1155／Ciaopanic(以上すべてCiaopanic原宿店)



23. 小笠原 慶祥さん
Waingman Wassa
スタッフ

ベロアの上品なセットアップの着崩し

《ロリンザ》のベロアスタイルに「ハラコのベルトやスニーカーで王道の3ピースに変化を加えました」幅広いシーンで活躍しそうだ。

ジャケット¥57750、パンツ¥23100、カーディガン¥21000、シャツ¥18900、ベルト¥12600、アクセ¥4725、スニーカー¥14490／以上すべてLORINZA(以上すべてWaingman Wassa)



24. 山口 和之さん
アメリカンラグ シー渋谷店
スタッフ

ヴィンテージ感抜群のブルーデニムの着こなし

「デニムを中心に展開する《FADELESS》にレトロアウトドアテイストなダウンベストでミックスコーディネートしました」ムード感ある男のカジュアルが完成した。

ジャケット¥19950、パンツ¥15750／ともにFADELESS、ダウンベスト¥39900／ROCKEYMOUNTAINFEATHERBED×AMERICAN RAG CIE、その他私物(以上すべてアメリカンラグ シー渋谷店)



25. 小宮山 智也さん
Edition OMOTESANDO HILLS
スタッフ

UKトラッドをセットアップで表現

オリジナルウエアとハイブランドをうまく融合し、ラバーソールなどUKトラッドを表現したセットアップスタイル。ザックリしたタートルネックもポイント。

ジャケット¥49350、パンツ¥22050／ともにEdition、ニット¥36750／STEPHAN SCHNEIDER、シューズ¥68250／MARC JACOBS(以上すべてエディション 表参道ヒルズ店)



26. 川本 貴大さん
Ray's Store
スタッフ

ドットコーデュロイを引き締めるハット術

上目黒にオープンしたばかりのニューショップからは《ハウナチュラル》のドットスタイル。黒アイテムで全体を引き締めた。

ジャケット¥24150、パンツ¥16800、ブーツ¥39900、ダウンベスト¥29820／以上すべてHowNatural?、ハット¥18900／Racal(以上すべてRay's Store)、カットソー¥5985／HowNatural?(ゲーム原宿)



27. 畠山 剛さん
vendor
ショッププレス

メリハリのある小物レイヤード

「厚手の暖かみのあるコーデュロイ素材のボアブルゾンとの組み合わせです」チェックストールやトリッカーズで締まりを加えた。

ブルゾン¥59640、パンツ¥23940、パーカー¥26040、シャツ¥26040、ストール¥8190、アームウォーマー¥6090／以上すべてnonnative、ブーツ¥50400／tricker's(以上すべてベンダー)



28. 木村 誉さん
LHP
スタッフ

大胆チェックは同系色でレイヤード

チェックのセットアップは《トムレベル》。インナーとシューズなど配色のバランスに気をつかったオリジナリティあふれるスタイリング。

ジャケット¥120750、パンツ¥43050／ともにTOM REBEL、カットソー¥15750／DEAD MEAT、ストール¥29400／YOHAN SERFATY、シューズ¥43050／GOLDEN GOOSE(以上すべてLHP)



29. 永山 貴博さん
VICTIM TOKYO
スタッフ

色みを抑えた落ち着きあるスタイル

ボタンダウンのシャツや古着のような風合いのニット、コマンドソールのシューズなどカジュアルダウンさせるテイストをプラスさせたセットアップスタイル。

ジャケット¥41790、パンツ¥26040、ニット¥18690、シャツ¥16590／以上すべてVICTIM、ブーツ¥60900／VICTIM×Tricker's(以上すべてVICTIM TOKYO)



30. 八重樫 慶太さん
A.P.C. DAIKANYAMA HOMME
スタッフ

ボックス型のストレートなラインが特徴

上質なイタリア製ツイードを使用したトラディショナルなスーツスタイル。さし色に明るめのマフラーを合わせてクリーンでカジュアルな印象。

ジャケット¥47250、パンツ¥25200、シャツ¥15750、ブーツ¥37800、マフラー¥8400／以上すべてA.P.C.(以上すべてアー・ペー・セー カスタマーサービス)



31. 荒川 徹平さん
3 THIRTEEN
スタッフ

ドット柄のセットアップが今の気分

ーガニックコットンのオリジナルファブリックを使用したダウンベストとイージーパンツの組み合わせは遊び心の効いた大人のコーディネート。

ダウンベスト¥39900、パンツ¥12000、カットソー¥10290／以上すべてBOTANIKA、ハット¥9975／AISHI NOBUKUNI(以上すべて3THIRTEEN)



32. 高橋 政道さん
SOPH.
スタッフ

カジュアルのセットアップスタイル

洗いがかかったカジュアルなコーデュロイ素材のセットアップは、3つボタンやチェンジポケットなどのディテールでクラシカルな印象を与える。

ジャケット¥50400、パンツ¥29400、ベスト¥35700／以上すべてSOPHNET.、ニット¥28350／uniform experiment、ブーツ¥78750／SOPHNET.×BUTTERO、サングラス2000／uniform experiment× 泰八郎謹製(以上すべてソフ)



33. 戸村 圭亭さん
7
スタッフ

セットアップのバランスがポイント

インナーに合わせたシャツはタイトなシルエットをセレクトし、ゆったりしたパンツとのサイジングにメリハリを付けたコーディネート。

ベスト¥44100、パンツ¥23100／ともにylts、シャツ¥32550、シューズ¥28350／ともにBAND OF OUTSIDERS、キャップ¥7980／WHITE LINE(以上すべて7)





35. 野原 俊和さん
LAND OF TOMORROW 青山店
スタッフ

スポーティーな軽さのあるスタイル

ランド オブ トゥモロー 青山店のみのエクスクルーシブラインとしてデビューした《トゥエンティ・ミリオン・フラグメンツ》の3ピースセットアップ。

ブルゾン¥34650、パンツ¥24150、ベスト¥26250、シャツ¥17850／以上すべて20,000,000 fragments、スニーカー¥36750／Sergio Rossi×PUMA(以上すべてランド オブ トゥモロー 青山店)

34. 武長 遼さん
TROVE FLAGSHIP SHOP
スタッフ

ナチュラルテイストなスタイリング

素材感があるセットアップにムートンを使用したマウンテンブーツの組み合わせでリラックス感があるシルエットやサイズ感で着崩したコーディネートに。

ジャケット¥49350、パンツ¥28350、カットソー¥15750、ブーツ¥61950、ネックレス¥18900／以上すべてTROVE(以上すべてトローヴ)



37. 山神 孝治さん
RICO flagship shop
スタッフ

モダンなブリティッシュスタイル

グレンチェックのセットアップはブリティッシュで上品な雰囲気を漂わす。チェックシャツとニットベストがスタイリッシュな印象を与える。

ジャケット¥69300、パンツ¥33600、ニット¥25200、シャツ¥18900／以上すべてRICO、シューズ¥30450／LIBERTAS(以上すべてリコ フラッグシップ ショップ)



36. 相川 大始さん
Johnbull Private labo 原宿店
スタッフ

クラシカルなセットアップスタイル

ウール素材のセットアップで少しクラシカルな雰囲気のスタイリング。パンツはジョッパーズシルエットでリラックス感あるスタイルに。

ジャケット¥39900、パンツ¥26500、ニット¥12000／以上すべてJohnbull、ブーツ¥86100／LAYER-0(以上すべてジョンブルプライベートラボ原宿店)



1 鉄則 /8

冬のアウター鉄板3大キーワードは
ミリタリー・レザー・アウトドア

今季も引き続き人気のミリタリーに、冬の定番!!レザーアウター。今季人気急上昇の
アウトドアアウターまで豊富なバリエーションを格好良く着こなす。それが冬アウターの鉄則。

カラー使いとサイズ感に注目
クロップド丈とのバランスが今年流
今季も衰えることのない「ミリタリー」ア
ター。今年はデザイン重視のミリタリーア
ターで遊び心をプラスして!!程よくタイトな
ルエットはカジュアル過ぎない、モードな着
なしを実現させる。エレガントに着こなすミ
タリースタイルに注目。

ジャケット¥68250／AKM for Edition(
ディション 表参道ヒルズ店)、シャ
¥25200／MOUNTAIN RESEARC
(.....リサーチ ジェネラルストア)、パン
¥16800／TRISECT(ジャーナル スタン
ード 新宿店)、レギンス¥8400／Avoid(
ドナスト)、ハット¥29400／ROBER
GELLER(M INC)、ブーツ¥47250
Dr.Martens(ドクターマーチン・エアウエア
ャパン)、胸のブローチ¥1995
HOOVERS(乱痴気CENTRAAAAAL)

part 01 | ミリタリー

Militaly

今年も冬アウターの主役に躍り出た
ミリタリーアウターは豊富なバリエーションが魅力。
人気のモッズコートからM65、迷彩柄まで
素材や、フォルムで魅せたアイテムに注目。

ヘビロテ間違いなし!!
冬のアウター8つの法則

今年の秋冬はとことんお洒落を楽しみたい!!まずは旬なアウターをGET!!していち早く今年の
冬スタイルをものにしよう。10の鉄則から紐解く、今注目の大人気ブランド〜老舗ブランドの本格派アウターを要チェック!!

photographs:Hashimoto Noriaki、styling:Kuroda Naoki、hair&make:Suga Takuma、

part 02 | アウトドア

Outdoor

強力な個性を発揮したいなら今年は断然
アウトドアスタイルをタウンユースに着こなすのが
オススメ。豊富なカラーが魅力で防寒性にも
優れる冬のマストアイテム。

part 03 | レザー

Leather

もはや冬の定番レザーアウターは
それ1着で強くエレガントな印象を与える。
レザー独特の風合いや艶やかな光沢感は
ワンランク上の大人の着こなしを演出する。



(左) 冬の着こなしに映える!! 赤はアウトドアならではの魅力

アウトドアアイテムに着心地や快適さを求めるのは当たり前。今季はモードな感覚をプラスして街で着こなすリアルなデイリーウェアを取り入れたい。発色のいい赤はマットな質感が上品さを演出する。モダナイズされたアウトドアアウターをGET!!

パーカ¥59850／HOLDEN（ジャーナル スタンダード 渋谷店）、パンツ¥10290／GRAMICCI(ビームス原宿)、ハット¥11550／IGHTYMAC×BALANCE&HARMONY（ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 原宿メンズストア）

(右) 今季注目のレザーライダースは 深めのネイビーで優雅に着こなす

ブランドの独自のこだわりを色濃く反映するレザーアウター。パンクな精神を宿したレザーライダースは今季優雅さを感じさせるネイビーカラーに注目。程よくタイトなサイジングに着こなしの遊びを加えてエレガントなスタイルを実現。

ジャケット¥115500／NEIGHBORHOOD（NEIGHBORHOOD）、シャツ¥20265／pace...（アドナスト）、パンツ¥15750／MONKEY TIME（ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店）

M-65

定番のタイプだからこそ今年はカラーや素材で遊びを加えて!!
秋冬シーズンならではの上品なミリタリーを体感。



VAPORIZE
フリース素材のM65タイプブルゾン。
立体型のアウトポケットにブランドネームの刻印入り
ボタンが特徴。¥39900(Pred PR)



UNUSED
冬の着こなしに彩りを添える赤。
オイルコーティングを施さず軽さがあり、着心地にも
こだわった1着。¥49350(1LDK)



NSW Collection
撥水メルトンをボディに、裏地には保温性を
高めるストラテジックウォームライニングを使用。
¥50400(NIKEお客様相談室)



QUENCHLOUD®
染料顔料染めしたアーミーコード素材。
無骨になりがちなバックには大きくスタッズ調の
メタルプリントを。¥34440(クエンチラウド®)



エム65
M-65

part 01 | ミリタリー

Militaly

絶大な存在感を放つミリタリーは ブランドならではのこだわりが光る

今季も多くのブランドからリリースされるミリタリーアウターは
男の鉄板アイテムとして1着は手に入れたいアイテム。ブランド
独自のこだわり抜いたアイテム群に注目だ。

カジュアルになり過ぎない 上品な小物使いが狙い目!!

大きなフードにインパクトのあるファー使い。レザーのM-65はウォッシュを施したヴィンテージの風合いを感じさせる。ミリタリーをベースにしたもの作りは常に進化し続ける。旬なミリタリーはサイズ感、小物のバランスで上品な着こなしが格好いい。

左)ブルゾン¥57450/BIAS(シャイン)、パンツ¥19740/ila(ナノ・ユニバース東京)、インナーのタートルネックカットソー¥8190/SUNSPEL(アーバンリサーチ渋谷店)、ニットグローブ¥3780/BLACK SHEEP(ジャーナル スタンダード 新宿店)
右)コート¥105000/AKM for Edition(エディション 表参道ヒルズ店)、インナーのシャツ¥13650/OR GLORY(オアグローリー神宮前店)、パンツ¥16800/MOTEL(ナノ・ユニバース東京)、ハット¥7980/TAKEO KIKUCHI(タケオキクチ)

モッズコート
MOD'S COAT

MOD'S COAT

特徴的なファー使いが今季も大注目のモッズコート。
タイトなシルエットにファーのボリューム感が嬉しい。



ALPHA × BEAUTY&YOUTH
コットンツイルにウォッシュ加工施した素材。
細身のシルエットも◎。¥33[illegible](ビューティ&ユースユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店)



NIGEL CABOURN × BEAMS PLUS
ヴィンテージミリタリーのコレクターとして
世界的に有名な"ナイジェル・ケーボン"とのコラボ。
¥[illegible]20500(ビームス プラス原宿)



Motel
薄手の素材感でフードやファー、
裏地のフリースが取り外し可能なため3シーズン
着こなせる。¥59850(Motel)



NO ID.
衿元から続くインパクト大なファー使いが
特徴的。取り外しも可能で多様な着こなしが
楽しめる。¥39900(NO ID.原宿本店)

COMBAT JACKET

トップスをコンパクトにまとめるなら今季絶対
コンパットジャケットがオススメ。素材使いなど豊富なバリエが魅力。



FRED PERRY
綿100%のチノクロスを採用。中綿を使用し
防寒性にも優れたタイトシルエットのフライトJK。
¥49350(フレッドペリーショップ原宿)



WHITE LINE
50 年代のN-1を基に着用時に細く見えるように
作られてる。袖の動きを計算し動き易さも
追求したデザイン。¥44100(アドナスト)



gilet
アメリカ軍のM-51フィールドJKをリメイク。
スウェーデン軍の本物のウェアから用いた
衿のボアも魅力。¥59850(1LDK)



SATTA
中綿入りで防寒性に優れる。特に大きめな
サイズ感が魅力で細身パンツとの相性も抜群で
楽しめる。¥36750(アドナスト)



プルだけどエレガント
夢された美しいシルエットに夢中
なしやすいアイテムにブランドのこ
りやデザイナーのクリエーションが凝
れているミリタリーアイテム。ファッ
ンの世界では幾度となくリデザインさ
きた。今年はよりエレガントに上品な
なしに注目が集まる。

ジャケット¥29400／rage(ナノ・ユ
ニバース グラウンドフロアー渋谷)、シャツ
4150／adonusty(アドナスト)、ハッ
10290／CRAMBES(ビームス原
、パンツ¥10290／BEAMS+(ビー
プラス原宿)

ブルゾン¥50400／EXTRATERRI-
RIALITY SATORU TANAKA(ナ
ユニバース グラウンドフロアー渋谷)、
ャツ¥14175／HEATH(ヒース)、パ
¥27300／Reign(アドナスト)

迷彩柄
CAMOUFLAGE

コンバットジャケット
COMBAT JACKET

CAMOUFLAGE

ブランドのカラーが色濃く映し出される迷彩柄アウター。
シンプルなシルエットにオリジナリティ溢れる模様に夢中。



A VONTADE
60／40クロスのクラシックマウンテン
パーカーにポップなカモフラが魅力。コンパクトな
作り。¥41790(ドライブ オン トラック)



TOKISHIRAZU
袖には水墨画家土屋 秋恒氏の
描いた"チェ・ゲバラ"の顔がプリントされている
シャツジャケットタイプ。¥19950(時しらず)



White Mountaineering
今季のブランドアイコンのオリジナルの
カモフラ柄が特徴。総裏ウィンドストッパーを採用。
¥56700(ホワイトマウンテニアリング)



GRIFFIN × MACKINTOSH
優雅なカモフラ柄がインパクトな
ステンカラーコート。英国を代表するブランド
マッキントッシュとのコラボ。¥144900(スタイル)

part 02 | レザー

Leather

バリエーションの広がった旬レザーに注目!!

上品な素材感、細やかなディティール使いはそのブランドを
象徴する逸品となる。ブランド独自のアイデンティティを感じるこだわりの
レザーアウターは、確かな作りに豊富なバリエーションが魅力。
この冬注目を浴びること間違いなし!!



上品なブラックレザー纏って
大人のエレガントスタイルを演出

今季レザーを着こなすなら断然ブラック
がもっともパワフルなトレンドカラー。中
でもウォッシュ加工を施したブラックレ
ザーはヴィンテージ感溢れる逸品だ。重
くなりがちなブラックレザーは旬なクロッ
プド丈パンツとあわせるのが今の気分。

ブルゾン¥294000／TIM HAMILTON
(エディション 表参道ヒルズ店)、パンツ
¥29400／N4(ガジェット)、ブーツ
¥66150／HIROSHI TSUBOUCHI
(マグナム)



耐摩擦性に優れるゴートレザーに
オイルフィニッシュを施した
質感が魅力。フライトジャケットを模ったような
コンパクトな作り。¥60900／
ゴーウエスト(GOWEST store)



きめが細かく、上質なカーフレザーを
使用したワークレザーブルゾン。
なめらかな光沢感が魅力。シンプルな
フォルムがより上品な印象。
¥77700／スティッフ(スティッフ)



注目のゴートレザーのダブルライダース。
程よいフィット感はデニムや
チノパンと相性◎。¥59850／
バルチャー ジャーナル スタンダード
(バルチャー ジャーナル スタンダード)



上品な革のテーラード・ワークJK、
丸みを帯びたボタンは
水牛の角をそれぞれハンドメイド。
こだわりの一品。¥115500
ティグルブロカンテ(ロワゾブロカンテ)



上品な光沢感、滑らかで肌に
なじむラムレザーは、フィット感があり
着心地も優れる。裏地の
ドットもポイント。¥65000／
セバグラーブ(オア・グローリー神宮前店)



洗いをかけたシープスキンの
スタンドカラーのレザーJK。薄手で
やわらかく軽い仕上がり。
レザーでありながら着心地が抜群。
¥115500／ソフネット(ソフ)



着た瞬間から体に馴染む
やわらかな着用感が決めて。小さめの
襟とアクセントのZIPでスタイリングの
幅を広げます。¥144900／
drestrip(M.INC)



ゴートレザーのコンパクトな
レザーブルゾン。高級感溢れる
滑らかな質感はフォーマルな
シーンにも◎。¥69300／
タケオキクチ(タケオキクチ)

Outdoor

冬こそ極めたい!!タウンユースなアウトドアスタイル

高い機能性とデザイン性を両立させた冬のアウトドアアウター、
今年も絶対見逃せない!!豊富なカラーバリエーションは冬の着こなしを華やかに彩る。
注目のブランドから発信されるこだわりの本格派アウトドアアウターを要チェック。



『軽くてタフでなければいけない』を
コンセプトに81年アメリカで
本格派クライミングメーカーとして設立。
ファー使いがポイント。¥99750／
ワイルドシングス(ビームス原宿)



60/40クロスを使用。アウトドア要素の
強いデザインに、リアルワークの
縫いや仕様を用いた変則タイプの
ボタンダウンフーデッドJKT。¥20790／
クーティー(MADE IN WORLD)



インダストリアルデザイナー
"マークニューソン"とのコラボレーションライン。
¥176400／ジースター バイ マーク
ニューソン リミテッド エディション
(ジースター インターナショナル)



ブランド得意とするマウンテン
パーカから今季マルチカラーをリリース。
デザイン面・機能面に優れ、背中には
マップポケットが配されている。
¥61950／ソフネット(ソフ)



裏地のメッシュ、通気性と、
速乾性に優れたインビスタ社の
COOLMAX®を採用。マウンテンパーカ
には珍しいチェック柄が魅力。
¥34440(クエンチラウド®)



M-65風なデザインは、立体的な
ポケットに白のボタンが愛らしい。
高性能素材を使用し無駄な金属などを
排除、古いアウトドアを意識した1着。
¥37800／ノース(アドナスト)



ビビッドなカラーが魅力のトレイルJK。
袖部分のインナースパッツで
防寒性に優れる。¥37590／
フューチュラ ラボラトリーズ×デサント
アスレチックス(ナノ・ユニバース東京)



生産・素材ほぼ全てジャパンメイドに
こだわったブランド。確かな
クオリティに大胆なデザインが
印象的。¥36750／FFYR
(エディション 表参道ヒルズ店)



**街で着こなすアウトドアアウターは
上品な小物使いが必須!!**

無駄を削ぎ落としたミニマルなデザインでシックに
着こなしたい。街で着こなすアウトドアアイテムは、
機能性のみならず、素材感、カラーリングにもこだ
わりたい。上品な光沢感のある黒のマウンテン
パーカならモードな小物との相性も抜群!!

ブルゾン¥69300／White Mountaineering(ホ
ワイトマウンテニアリング)、シャツ¥18900／
NEIGHBORHOOD(NEIGHBORHOOD)、ボン
テージパンツ¥31290／BIAS、ハット¥9975／
NEW YORK HAT(ともにビームス原宿)、ソックス
¥1575／FOXRIVER、ブーツ¥57750／
Trickers(ともにジャーナル スタンダード 新宿店)



**今年のトラッドを制するには
セットアップを格好良く着こなせ!!**

あや織りで織られたツイード素材セットアップスーツ。厚手の素材感もタイトなシルエットや、アウトポケットなどワークアイテムで用いられる折伏せ縫いなどポップなディテールが重くならないスマートな着こなしを体現できる。

ジャケット¥34650、パンツ¥19950、ベスト¥24150／以上すべてMARVY JAMOKE（以上すべてビームス原宿）、ハット¥12600／TAKEO KIKUCHI（タケオキクチ）、シューズ¥31500／GEORGE COX（ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店）、ネックレス¥18900／28（エディション表参道ヒルズ店）

2 鉄則 /8

今まさに再沸騰中

この冬は断然セットアップ主義!!

今年のトラッドは断然セットアップスタイルが注目だ。温かみのあるウールの素材感はタイトなシルエットで着こなすのが今年流。ポケットなどのパーツの形状から細かな仕様まで、随所へのこだわりが着るものに楽しさを与える。

ツイード・チェック・メルトン etc…

究極トラディショナル旬アウター狙い撃ち!!



Wizard

上品で遊びある冬のカラーパレット

細で上品な3種のツイード素材のテーラードJK。フロント・袖部分のくるみタン、巧みなカッティングなど随所にこだわりを感じる。裏地にはオリジナルャガード素材のインパクトあるデザイン。¥49350（アドナスト）



NEIGHBORHOOD

旬のチェック柄はモノトーンのパッチワークで勝負

5種類のウールチェックをパッチワークしたショールカラーJK。グレーベースの表地と同様、裏地は同色系のピンストライプ地を使用。落ち着いたカラーに整然と配されたチェック柄が上品な印象。¥59850（NEIGHBORHOOD）



SCYE BASICS

多くのリピーターを生む秀逸定番Pコートに夢中

オリジナルで開発したウールを使用した上質なメルトンのブランド定番Pコート。サイジングやシルエットに特に定評がある。やわらかな素材感、着心地を考慮した素材使いが嬉しい。¥78750（マスタービースショールーム）



HEATH

注目の的。こんな遊びある服がいいじゃない!!

ンチコートがベルト部分から切断されたようなユニークなデザインが嬉し。ブランドのメインコンセプト「ブリティッシュ・トラッドの再構築」を体現する着。細身なシルエットに上質なコットン素材が魅力。¥50400（ヒース）



Elephant Blanc

丁寧な仕立てにあたたかな雰囲気が嬉しい

アイリッシュツィード・ジョン・ハンリー社のミックスネップ・ツィードJK。風合いを重視しソフトに織りあげた素材をさらにワンウオッシュして仕上げることで、柔らかい着心地を実現。肌に優しく馴染む。¥60900（オンロータス）



SLACK

重くなりがちな秋冬のスタイルを楽しく彩る

2005S/Sからスタートした東京発信ブランド。繊細で淡い色合いがやわらかな雰囲気。オリジナルのチェック柄が上品な印象。パッチポケットやコンパクトなデザインでカジュアル感を演出。¥60900（1LDK）



Rocky Mountain Featherbed

ツイード素材×レザーの秀逸なダウンベスト

60年代後半にアメリカで生まれ、カウボーイ向けの防寒ウェアブランドとのヴィンテージ市場では圧倒的な人気。レザー×ツイードの異素材の組わせがユニーク。¥50400（サーティーファイブサマーズ）



sanca

懐かしい独特な風合いに新鮮さをプラス

どこか懐かしい素材感やディティールに、全く新しいテイストをほどよく組み込むmade in japanブランドからウォッシュ加工により、絶妙に"着込んだ"雰囲気を表現したツイードジャケットに注目。¥40950／サンカ（ビームス原宿）



NO ID.

上品で落ち着いたチェック使いが魅力

茶色をベースとしたチェック使いが特有のピーコート。ポケットや袖に配したレザーパーツはシックな印象を演出。コンパクトに仕上げられたフォルムは、着こなしの幅を広げる。¥24150／ノーアイディー（NO ID.原宿本店）

4 鉄則 /8

老舗からデザイン重視まで
ダウン&キルティングアウターが熱い!!

冬のアウターと言えば絶対に欠かす事の出来ない“ダウン”アイテム。
創設以来、一貫したもの作りで多くのファンを魅了し、
信頼し続けられる老舗メーカー～今話題のデザイナーブランドまで。
今季イチオシの注目“ダウン”を一挙大公開!!

モンクレール
MONCLER

シャイニーナイロン素材、今季人気の“BRANSON／ブランソン”。定番のタイプをさらにスリム、コンパクトに仕上げた1着。襟から前合わせにかけてのトリムやフード端に施されたニットテープがトリコロール柄演出。少しレトロな印象が魅力。ダウン入りのフードは取り外し可能で機能性・デザイン性に優れた1着。¥139650（モンクレール ジャパン）

history
創業1952年、フランスアルプスグルノーブル郊外の村で設立。元は登山家のための装備を手掛ける企業で、開発を進め、世界の登山家たちから絶大なる支持を得るようになる。

デュベティカ
DUVETICA

このブランドが持つこだわりを活かしつつ、都会のフィーリングを加えて作ったのが“ARISTEO”。ビューティ&ユース別注モデルだ。通常は光沢感のある生地を使用している同モデルに、マット素材を採用しミリタリーをイメージ。ジップとの配色のコントラストが特徴的。¥55650／デュベティカ×ビューティ&ユース（ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店）

history
ダウンウェアブランドとしてイタリアで2002年にスタートと歴史は浅いが、MADE IN EUROPEのダウンウェアにこだわりを持ち現在では本格派志向のファンの間で絶大な人気を持つ。

マウンテン イクイップメント
MOUNTAIN EQUIPMENT

80年代モデルの復刻版で独特の光沢をもつレトロな素材のダウンJK。珍しいウール混のリブもポイント。600Fill Powerのダウンを多く使用しているため暖かく撥水性、防風性に優れる。コンパクトにまとめられ持ち運びにも便利。ネイビーベースのボディにフード裏、裏地がレッドの配色が楽しく、胸のロゴも80年代当時のロゴを採用。¥34650（ノルブリンカ）

history
1960年イングランド北部の郊外、2人の若手クライマーによって創設。細部までとても丁寧に作り上げている「質実剛健」な製品は、瞬く間にクライマー達に絶大な信頼を受ける事となる。



《モンクレール》のトリコロールダウンジャケット

《デュベティカ》のビューティ&ユース別注

《マウンテン イクイップメント》の80年代復刻モデル

ダウンベスト
DOWN VEST

ブランド独自のこだわり詰まったダウンベスト。寒くなる季節、早速お気に入りをGETして今年の冬は着倒そう!!


衿・アームのリヴ使いが特徴。上品なスウェード素材が嬉しい。¥29400／レイジ(ナノ・ユニバース グラウンドフロアー渋谷)


リップナイロン×ディアスキン素材にブロンズのミニコンチョを。¥84000／マウンテンリサーチ(…..リサーチ ジェネラルストア)


上品な質感に淡いブルーが心地良い。爽やかな秋冬のスタイルを演出。¥29400／ロットワイラー(ナノ・ユニバース東京)


ウールとレザーのコンビがエレガントな印 落ち着いた赤チェックが◎。¥26250／アコースティック(ツインズ アコ・-スティック)


ツイードのフード付。フード裏のチェック素材が◎。¥26250ヒロミチ バイ ヒロミチナカノ(ヒロミチ・バイ ヒロミチ ナカノ原宿店)


ロンドンで開催された自転車イベント"TWEED RUN"からインスパイア。¥27300／フレッドペリー(フレッドペリーショップ原宿)


ショーンヘル織機を使用した独特の風合いが魅力。綿サテンのストライプ地を使用。¥38850／ネクサスセブン(Nu-Traxx.,inc.)


オリジナルのジャカード柄で総裏ウィンドストッパー採用。¥51450／ホワイトマウンテニアリング(ホワイトマウンテニアリング)


デザートタイガーカモフラージュのプリント×ホースハイドレザーを配してインパクト大。¥48300／スティーム&スレッド(アドナスト)


裏表、カラー・素材ともに全く異なる表情が楽しめるリバーシブルベスト。¥24150／ハイエルディーケー(サブサエティ)

ダウン&キルティング
DOWN & QUILTING

機能面、デザイン面に優れる人気の定番素材からブランド独自の素材まで強力ブランドが提案するダウンJKと要チェック!!


60／40クロスを使用した素材感は着心地に優れる。やわらかなグリーンが魅力。¥33600／ゴーウエスト(GO WEST store)


60／40クロスを使用。細部にウェスタンディティールを落とし込んだダウンJK。¥47250／ロットワイラー(ナノ・ユニバース東京)


オリジナルのデニム素材のブルゾン。裏地はジャージー素材で着心地にも優れる。¥39900／ヴェイパライズ(Pred PR)


フード裏のボアが暖かみを助長する。繊細な柄とコンパクトなサイズが嬉しい。¥50400／フレッドペリー(フレッドペリーショップ原宿)


艶やかな光沢感がインパクト大。内側に多機能なポケット付。¥63000／ck カルバン・クライン((株)オンワード樫山お客様相談室)


裏地のネル素材やコーデュロイの各パーツはクラシックな印象。¥39900／ペンギン バイ マンシングウェア(デサントお客様相談センター)


表地に撥水・防水性と、透湿性に優れた東レ社の特殊素材ブリザテック®を採用。／クエンチラウドR¥34440(クエンチラウド®)


ベンチウォームとダッフルのMIX。袖口のハンドガフで防寒性に優れる。¥51540／NIKE SPORTSWEAR(NIKEお客様相談室)



TOPMAN
≪トップマン≫の
ライダースジャケット
¥9975

レザーにはないラフさが嬉しい。スウェットライダース¥9975、パンツ¥9975、ネックレス¥1890、腰につけたチェーン¥1890／以上すべてトップマン(トップショップ / トップマン)、中に着たカットソー¥6300（エディション 表参道ヒルズ店）



UNIQLO
≪ユニクロ≫のPコート
¥9990

今季2枚目アウターとしてお役立ちアウター!! パンツ¥3990、シャツ¥1990／以上すべてUNIQLO（以上すべてユニクロ）、キャスケット¥11550／Reign、シューズ¥45150／Avoid×GEORGECOX（ともにアドナスト）



Gap
≪ギャップ≫の
ショールカラーコート
¥14700

オフなスタイルに活躍する。心地の良い素材感は休日のリラックスしたスタイルを楽しくする。パンツ¥8190、ベルト¥4830／以上すべてGap（Gap原宿）、ブーツ¥23800／Dr.Martens（ドクターマーチン・エアウエアジャパン）

5 鉄則 /8

Good Price&High Quality

10大バリューブランドの超優秀アウター大集結!

待ちに待ったアウターシーズン到来。今季も人気ブランドから
リリースされるお手頃プライスアウターが満載!!今すぐ着られて、
がんがん使える最強のワードローブを手に入れろ!!

チャパニック
Chaopanic

ブリティッシュトラッドなどクラシックなスタイルとアウトドアテイストをMIXさせた
ストリート感のあるカントリースタイルを提案する今季。遊びある感覚に確かな作りが魅力。



¥9975
裾リブを配したコンパクトなダッフルブルゾン。裏地にはブラックウォッチ柄を採用。／チャオパニック（Ciaopanic 原宿店）



¥15750
インディアンブランケット柄がインパクト大なフリースジャケット。／サニースポーツ×チャオパニック（Ciaopanic 原宿店）

ハコ メン
haco.MEN

あたたかみある素材感・カラーが魅力のブランドからは、確かな作りに独自の
こだわりの詰まったアウターに注目。普段のワードローブに調和し、こだわりの中に
秘められた遊びのポイントに注目したい。手頃な価格帯が嬉しい。



¥26000
限りなく黒に近いこげ茶が上品。ウォッシュ加工で型や肘のキルティング風パッチが絶妙な風合い。／ドットエフアール オム（haco.（フェリシモ））



¥11800
裾には調節可能なドローコード付。フードは取り外しが可能でショールカラーにしても着こなせる。／ニルノート（haco.（フェリシモ））

トランスコンチネンツ

TRANS CONTINENTS

「フレンチモードカジュアルの基本スタイルにシーズンエッセンスを取り入れたハイセンスデイリーウェア」をコンセプトに上品でフォーマルなスタイルの中に少し遊びのエッセンスが加わる。



¥39900
メルトン素材のPコート。袖の2本ラインまた、袖口の裏地のストライプがポイント。(トランスコンチネンツ(ポイント))



¥39900
比翼仕立てのステンカラーコート。カジュアルにも、フォーマルにも着こなせるベーシックな形が魅力。(トランスコンチネンツ(ポイント))

無印良品

MUJI

無印良品が発信するもの作りは、"驚き"よりも、いつも傍らに佇み"憩いと潤い"を提供してくれる。その思いは服にも現れ、無駄な装飾を省き、快適さを追求したクオリティと、価格が人々を魅了する秘訣でもある。



¥3980
肌ざわりの良いボア衿と、袖口のリブ編み地は、風通りを遮断して体温をほどよく調整する。(無印良品 有楽町)



¥8980
軽くてあたたかな裏起毛リブ衿ブルゾン。カットソー素材で取扱やすく着まわしに優れるアウターライクな逸品。(無印良品 有楽町)

ウィゴー

WEGO

オリジナルウェアを中心にUSEDやセレクトアイテムなど幅広い商品展開が魅力の"WEGO"。古着を熟知したブランドが展開するアイテムはUSED感を素材感や加工で巧みに落とし込んだ逸品。コストパフォーマンスにも注目だ。



¥31290
素材にベジタブルラムを用いたので細身でも体になじむ素材感が魅力。ロックな印象の大きなジップが◎。／ルーシー(WEGO 原宿本店)



¥15540
ラクーンファーとピーチ起毛のコットンでUSED感を演出。ライナーは取外し可能。／ブラウニーヴィンテージ(WEGO 原宿本店)



HARE

≪ハレ≫のモッズコート

¥23100

インパクト大なファー使いが特徴的な細身モッズコート。カットソー¥2940、パンツ¥8400、ベルト¥4410／以上すべてHARE(以上すべてハレ(ポイント))、ネックレス¥29400／Y、ハット¥13545／pace...(ともにアドナスト)



coen

≪コーエン≫のダウンジャケット

¥15750

秋冬の必須アイテムダウンジャケットを着こなすならニット×シャツの着こなしでフォーマルをプラス。ニット¥6930、シャツ¥4935、パンツ¥6930、キャップ¥2940、ブ

6 鉄則 /8

「安くてカッコイイ!」は当たり前。
3万円台以下の㊢アウター総チェック!!



hiromichi BY hiromichi nakano
¥27300
ネイビーベースのチェックのメルトンにレザーのパイピングがアクセント。コンパクトなサイズ感は着こなしの幅を広げる。(ヒロミチ バイ ヒロミチナカノ原宿店)



MEN'S MELROSE
¥37800
落ち着いたトーンのウールのダウンジャケット。首元に配したフェイクレザーのバックル使いがポイントとなる。このクオリティでこの価格は驚きだ。(メンズ メルローズ)



HNBM
¥39900
軍物のコートのようなハリ感のあるウールが魅力。衿裏にはクラシック調のシンセティックレザーを使用する事で上品な印象を与える。(マニフェスト クリエイティブ)



D.W.S
¥36750
大きくプリントされたナンバリングがポイント。ベーシックな形だが巧みなパターン技術で絶妙な美シルエットを生み出している。(ショールーム シアンクリエイティブ)



HOW NATURAL?
¥24150
ベロア素材に小さなドット柄を取り入れたGジャンタイプのブルゾン。エポーレット・同素材のくるみボタンなど細やかなディテールが嬉しい。(ビームス原宿)



RAGEBLUE
¥29925
コンパクトでタイトなシルエットはカジュアルにもモードにも着こなせる。このクオリティでこの価格帯は2枚目アウターとして手に入れたい!!(レイジブルー(ポイント))



SILAS
¥29400
ブラックワッチチェックのナイロンアウターはライナー付で防寒性に優れたライトジャケット。M-65をベースとした上品な仕上がり。持ち運びにも便利。(SILAS&MARIA)



Wrangler × MONKEY TIME
¥29400
既存のコーデュロイJKをコンパクトにしたデザイン。薄手のデニム素材ががんがん着て味を出したい。(ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り



UNIVERSAL FREAK'S
¥18900
ビッグレザーのスタンドカラーレザーJK。リブの編み方で変化をつけるなどロープライスでありながらこだわり溢れる逸品。他にはないカラーも魅力。(フリークス ストア渋谷)



artesania
¥19950
南米発信!!エスニックテイストのナチュラルな物作りをが魅力のブランド"artesania"。民族衣装を思わせるような特有の柄が面白い。(乱痴気CENTRAAAAAL)



RAGEBLUE
¥8925
裏地に中綿で本格仕様なチェックのPコート。シックなカラーにコンパクトなサイズ感はシーンを選ばず着こなしの幅を広げる。(レイジブルー(ポイント))



BASE CONTROL
¥13965
保温性のある中綿ブルゾン。程よくタイトで少し長めの着丈が特徴。爽やかなブルーに白ボタンが映える。(ベースステーション原宿)

UNDER ¥39999 OUTER

何かとお洒落するには予算が必要、、なこの季節。賢く、楽しく、いいものを
手に入れて思いっきりお洒落を楽しみたい。お手頃プライスで、気軽に旬アイテムを
取り入れて、この秋冬のアウタースタイルを充実させよう。



Johnbull
¥33600
年人気のダウンジャケットは今季モードなカラーの
ロンは素材。95%以上がダウン、残りがフェザーで
れているためとても軽く、着心地が良い。(ジョンブル)



INCERTUS
¥39900
メルトン素材のボディに、袖部分はなめらかな
スエード地を採用。ストリートアイテムに素材感やカラー
バランスで上品さをMIXさせた逸品。(時しらず)



GERRY × AMERICAN RAG CIE
¥39900
老舗のアウトドアブランドの作る60〜70年代当時の
古き良き雰囲気を再現したアーカイブラインを現代風に
モダナイズ。(アメリカンラグ シー渋谷店)



R.NEWBOLD
¥34650
ブラック×グリーンのブロックチェックが印象的なメルトン
素材Pコート。コンパクトな作りにポケット回りの補強
ステッチや大きめの衿がポイント。(ポール・スミス ジャパン)



UNIVERSAL LANGUAGE
¥29900
ーセンティックなチェック柄にベーシックなデザインが
。ブラウンベースのアイテムはデニムとカジュアルに
着こなしても◎。(ユニバーサルランゲージ渋谷店)



TAKEO KIKUCHI
¥29925
レザーの衿ずりとウエストのドローコードが
ポイント。長年着れる"スタンダード=本物志向"を
象徴する逸品。(タケオキクチ)



Penguin by Munsingwear
¥29190
中綿入りのベストは、ダブルジップでレイヤードスタイルに◎。
裾のドローコードを使用してフィットしたシルエットも演出できる
優れものアイテム。(デサントお客様相談センター)



ONETrue Saxon
¥29925
ポール スミス ジーンズ出身のメンバーがイングランド北部で
立ち上げた。「細部まで考慮されたデザイン」を
コンセプトに細部にこだわった作りが魅力。(スタイル)



Acoustic
¥15750
ーデュロイ素材のGージャンタイプJKはエレガントな
沢感がある素材感が特徴的。月桂樹のボタンで
ジュアルさをプラス。(ツインズ アコースティック)



LEE
¥12600
本格仕様のボアブルゾン。カジュアルになりがちな
Gジャンタイプもブラックカラーにコンパクトなサイズ感が
大人っぽい着こなしにもマッチする。(リー・ジャパン)



URBAN RESEARCH
¥15750
ツイルコットンを採用し軽さを演出した1着。シンプルな
デザインにタフさを兼備したアイテムは3シーズン
活躍すること間違いない!!(アーバンリサーチ 渋谷店)



UNIVERSAL LANGUAGE
¥19900
グリーンメルトン×ホワイトのカラーは
オーセンティックな印象。裏地は中綿で防寒性にも優れる
(ユニバーサルランゲージ渋谷店)

7 鉄則 /8

スタイリスト&プレス・ショップスタッフに聞いた!!

今季イチオシアウターを教えて下さい!!

この秋冬どんなアウタースタイルを取り入れよう。まだ迷っているならお洒落のプロの聞いてみよう。人気スタイリスト&凄腕プレスの今シーズン推しているアイテムにはトレンドが凝縮されている。リアルなアウターの着こなしを学べ。

no.01 | Stylist

岡部 文彦さん

「今注目しているブランド≪インハビタント≫の自転車乗り用のオールウェザージャケットです。止水ファスナーなので動き難さが気になったのですが、フック部分にワイヤーが入っていて開閉がしやすくて使いやすさに惚れました。あと和のデザインをあしらった家紋柄も今の気分です。」



スポーツからユースカルチャーまで様々なスタイルを提案するブランド。防水透湿無縫製使用。¥63000(フェニックス)



Recommend
≪インハビタント≫のオールウェザージャケット

no.02 | Stylist

小林 新さん

「全体的にクラシックな雰囲気。古着のディテールを参考にしたという、脇すそのファスナー使いや保温性にも優れるドンキー衿など、このブランド特有の細やかなこだわりが好きです。黒は普段着ないですがこのブラックは気に入ってます。」



メルトン素材のボディ、胸には同色のステッチが控えめで上品な印象。コンパクトなデザインも◎。¥75600(スティッフ)



Recommend
≪スティッフ≫のスタジャン



Recommend
≪ブラウン バイ ツータックス≫のダウンジャケット

no.03 | Stylist

本間 良二さん

「以前、デニム素材で作ったダウンジャケットの同型の復刻版です。今回は麻×綿混素材を用いた作りで、今日履いているパンツと同素材。セットアップになるように作りました。」同系色でまとめた着こなしは温かな雰囲気。

綿麻混の表地を用いたダウンジャケットはやわらかく特有な素材感や風合いが魅力。¥63630(The fhont shop)





Recommend
≪ヴィズビム≫のレザーブルゾン

no.04 | Stylist

猪塚 慶太さん

「もともとGジャンタイプのアウターが好きで、特にこのオリーブグリーンのやわらかな雰囲気が気に入りました。形もベーシックながらシルエットなど、モダナイズされたデザインがこのブランドらしい。長く着込んでいきたいアイテムです。」



やわらかな風合いの[illegible]。カジュアルな[illegible]シルエ[illegible]



Recommend
≪ヴィズビム≫のライダースジャケット

Stylist

独自の世界観を存分に発揮、多くの人を魅了する注目の実力派スタイリスト5名。アウターの着こなしテクも要チェックだ!!

no.05 | Stylist

黒澤 充さん

「毎年ライダースを購入していますが、≪ヴィズビム≫のこのジャケットは特にサイズ感、着心地の良さが気に入っています。他のアイテムにも見られる≪ヴィズビム≫の環境へ配慮したもの作りの姿勢が素敵だと思います。」



植物性の100%ベジタブルタンニンなめしを採用。やわらかく自然なツヤ感が魅力。¥199500(F.I.L. TOKYO)

Press & Shop Staff

リアルな冬のスタイルを手に入れるならプレス&ショップスタッフの
着こなしを参考に。実力派ブランドのこのアウターに注目!



no.06 | Press (時しらず プレス)

高畑 誠さん

洗いのかかったバックサテンを使用したオリジナルのミリタリーシャツはスッキリしたシルエット。グリーンでカラーリングを統一したスタイリングは今の気分。シャツ¥15750/TOKISHIRAZU(時しらず)



no.07 | Press (STANDARD CALIFORNIAプレス)

原田 直俊さん

「60'S〜70'S VINTAGEのワークJKをオリジナルで生地から炸裂。綿100%の丈夫なボディ、ライナーのキルティングは保温性も◎。」ジャケット¥33600/STANDARD CALIFORNIA(スタンダード カリフォルニア)





no.08 | Shop staff

(HYSTERIC GLAMOUR 渋谷店)

三木 祐佑さん

「軽いサーマル素材のパーカーがポイントです」ペコスブーツの足元で固め、野暮ったくなりがちなイメージにラフで都会的な雰囲気を加えた。ジャケット¥48300/HYSTERIC GLAMOUR(ヒステリックグラマー)

no.09 | Shop staff

(nano·universe GROUND FLOOR SHIBUYA スタッフ)

土屋 正輝さん

シンプルなデザインのデニムジャケットはタフでワイルドな印象。デニムジャケット¥23100/kiminori morishita×tetsuya nagase×nano·universe GROUNDFLOOR(ナノ・ユニバース グラウンドフロアー渋谷)



no.10 | shop staff (JAMショップマネージャー)

後藤 雄士さん

「30年代のスポーツジャケットをモチーフにウールとレザーを採用。袖は立体裁断を用いるなど現代ならではのスタジアムジャケットを表現。袖は馬革でなめらかな質感が魅力。」ジャケット¥75600/ウェイスト トゥワイス(JAM)



no.11 | Press (アメリカンラグ シープレスチーフ)

平山 洋二さん

「最高級のカウレザーを使用した、アメリカンラグ シーの別注アイテム。デタッチャブルタイプの襟のファーとシャープなシルエットがポイントです。」レザージャケット¥87150/ショット×アメリカンラグ シー(アメリカンラグ シー渋谷店)



no.12 | Press (TNPプレス)

山川 明男さん

「シャドーチェック柄のウール地のスタジャン。袖のレザーに切替え、ポケットのデザイン・シルエットなどは従来のスタジャンのイメージを覆す。上品さをプラスした逸品で様々なシーンで活躍!!」¥82740/nonnative(ベンダー)



no.13 | Shop staff (RUDE GALLERY スタッフ)

鈴木 学さん

ブラックのカラーリングがスタイリッシュな印象を与えるデニムジャケットは、シンプルなスタイリングでブランドらしいルード感を演出している。デニムジャケット¥26250/RUDE GALLERY(RUDE GALLERY)



no.14 | Press (カーツ アタッシュド・プレス)

大城 光太さん

「今季注目のヘリンボーン・ツイル素材は、素材感と柄が特徴的。ショート丈でジャケット感覚で着こなせる。クラシックな表情なのにモダンなシルエットで様々なシーンで楽しめます。」¥39900/インフルエンス(インフルエンス)

8 鉄則 8/8 注目16ブランド発信、ヒッ

今年の主役アウターはどのブランドから選ぼうか。今、最も気になるあのブランドからリリースされる今季

brand 01 | PSポール・スミス
PS Paul Smith



「落ち着いたトーンのシャドーチェックのメルトン素材がポイントです」

メンズ・プレス・オフィサー
出渕 俊介さん



シンプルな中に細やかなディティールや素材感にオリジナル性を感じるミリタリージャケット。¥48300（ポール・スミス ジャパン）

brand 05 | ラッドミュージシャン
LAD MUSICIAN



「無駄を削ぎ落としたシンプルなシルエットが特徴的なMA-1タイプ」

プレス
加藤 久典さん



上品で控えめなブラックは、今季の様々な黒を用いたコレクションの中でも注目。¥46200（ラッドミュージシャン代官山）



中綿を軽くしてあり保温性だけでなく機能性にも優れる。製作は東洋エンタープライズに依頼。¥136650（ソスウ ミハラヤスヒロ）

brand 02 | ミハラヤスヒロ
MIHARAYASUHIRO



「N-3とM-65が合体した!!ファスナーの開閉でフードにもなります」

プレス
徳永 晋也さん



ダッフルコート、テーラードの要素をバランスよく取り入れたデザインが新鮮。¥261450参考価格（ガスリー）

brand 06 | バンド オブ アウトサイダーズ
BAND OF OUTSIDERS



「着丈短めのショートタイプのダッフルが今季イチオシです!!」

ガスリー
壱岐 ゆかりさん

brand 03 | ユナイテッド バンブー
united bamboo



「着脱可能な衿のリブを外して、すっきりと着こなしても素敵です」

プレス
松本 美帆さん



ヨーロッパの高級インポート生地を使用した、クラシックなブラウンのチェック柄コート。¥73500（ユナイテッドバンブー）

brand 07 | ファクトタム
FACTOTUM



「着脱式のコヨーテファー付きで3シーズン着こなせます!!」

プレス
浅場 直哉さん



高密度コットンにオイルド加工、さらにバイオ加工で出したあたり感がポイント。¥115500（ファクトタム フラッグ ショップ）



「フードの3段階の取り外し可能な
ヒットファーがインパクト大!!フロントはファスナー

brand 04 | ヨシオ クボ
yoshio kubo



「シンプルだが、特有なパターンですっきりとしたシルエットがポイント」

セールス
河野 貴之さん



クロエ自身が最も影響を受けた英国ユース・サブカルチャーの影響を受けたもの作り。¥103950（HEATHEN by MIDWEST）

brand 08 | クロエ セヴィニー フォー オープニング セレモニー
Chloë Sevigny for Opening Ceremony



「プレッピー・クラシックにオルタナティブな要素満載です!!」

プレスマネージャー
山川 裕之さん

実推しアウターを教えて下さい!!

一挙大公開。プレス&ショップスタッフがプッシュする、この秋冬売れ筋大人気アウターを総チェック!!

brand 09 | ルードギャラリーブラックレベル

RUDE GALLERY BLACK REBEL



「上質レザーに、オリジナルドットボタン等細かなディテールがポイント」

ショップマネージャー
岡田 弘典さん



ステアハイドレザー。バイクに乗用時など防寒性も考え首元でボアが閉まる。¥136500（RUDE GALLERY BLACK REBEL）

brand 13 | ワコ マリア

WACKO MARIA



「音楽のメッセージが強いN-1。音楽好きの人に是非着てほしいです」

プレス
武田 将吾さん



今季テーマEL ROCKERS CARAVANA『ロッカー達の隊商』のメッセージを盛り込んだ強烈な逸品。¥55650（Blackflag）



下地にブラウンカーキ、上からブラックで色付けしたベジタブルタンニンなめしで深みのある色合い。¥147000（ブロッド）

brand 10 | フィグベル

PHIGVEL



「オイルを馴染ませているので使うほど味わいが増すのも魅力です」

プレス
田上 歩さん



起毛加工で見た目、触り心地がボアのよう。ポケットのファスナーなど甘さを抑えたディテール。¥54600（ミスターオリーブ）

brand 14 | ミスターオリーブ

Mr.ORIVE



「特殊綾織りのウール素材は黒とワインをMIXさせた不思議な雰囲気」

Karhtuプレス
デイビットさん

brand 11 | マーカウェア

MARKAWEAR



「袖は、JKのようなきれいな振りが出来るようにパターンに拘りました」

プレス
水潤 航さん



ミルスペックに基づいた66ナイロンツイルを使用したMA-1。前期型の仕様を忠実に再現。¥75600（マンション オブ オウルズ）

brand 15 | スリー ブラインド マイス

THREE BLIND MICE



「まち一体型フリーダムスリーヴを採用、動き易さを追及しました。」

デザイナー
東郷 達也さん



上質なコットンベルベットを使用してタウンユースに。上品さと機能美を融合した逸品。¥67200（乱痴気CENTRAAAAAL）



総裏はボア素材を用い防寒性も抜群!! フードのファーは取り外し可能で多様な着こなしが楽しめます。¥48300（ナイチチ）

brand 12 | インパクティスケリー

Inpaichthys kerri



「味わいのあるブルーに別注ピケ素材の肌触りも柔らかく心地良い!!」

プレス
加来 美佐生さん



オイルカットしたメルトン素材のスポーツJK。エルボーパッチなどベジタブルタンニングレザーを用いる。¥44100（グッド オル）

brand 16 | グッドオル

GOOD OL'



「ヴィンテージの定番ハト目ジップ採用など、拘りの仕様に注目!!」

shroom SESSIONプレス
名村 恒毅さん



VICTIM

a boy with classic and elegance

photograph:Tokumasu Junichiro　styling:Marutani Naofumi
hair & make-up:Suga Takuma　model:Jasper Seven、Tommy

《ヴィクティム》が提案する 洗練を極めたタフ&クラシックなスタイル

ワークやミリタリーファッションの歴史を参照しつつ、
モダンなデザインにシェイプされたアイテムたち。
《ヴィクティム》が生み出す“タフネス”と“クラシック”は
時代を超えて愛される普遍的な佇まいをもっている。
注目の最新コレクションはさらにストイックに、さらに着やすく、
こだわりを追求しつつも、それに溺れない
現代的な“スタンダード”が誕生した。

ウール素材にカシミヤを織り交ぜるこ
とによってしなやかな光沢感がでて肌
触りも良く、上品な印象に仕上がって
いるセットアップ。インナーにはボーダ
ーをインしてカジュアルダウン、ハット
を合わせてロックな雰囲気もプラス。
テーラードジャケット¥41790、ボーダ
ーカットソー¥9240、スラックス
¥26040、フェルトハット¥13650／以
上すべてVICTIM、レザースタッズウォ
レットコード¥27090／VICTIM×
HTC（以上すべてVICTIM TOKYO



老舗レザーメーカーとの共同制作のライダースジャケット。VANSON社ならではの肉厚な牛革はタフかつ存在感大。背面にはアクションプリーツを施し、機能性も追求している。スタンダードを求めてやまない"ヴィクティム"らしいこだわりの逸品。
レザーライダースジャケット¥134400／VICTIM×VANSON、ボーダーカットソー¥9240、ブーツカットスラックス¥20790／以上すべてVICTIM、レザースタッズベルト¥44100／VICTIM×HTC（以上すべてVICTIM TOKYO）



英国の高級手織り生地であるハリスツイードを使用したウールコート。クラシックな燕尾服型なので、グラフィックTシャツやダメージデニムを合わせてストリート感をプラスして着こなしたい。テールコート¥57750／VICTIM×HARRIS TWEED、インナーに着たTシャツ¥8190、デニムパンツ¥36540、フェルトハット¥13650／以上すべてVICTIM、モンキーブーツ¥60900／VICTIM×Tricker's（以上すべて



柔らかく[illegible]の良いウ[illegible]生[illegible]のハ[illegible]コートは[illegible]のですっきりとしたシルエットが印象的。モ[illegible]でコーディネー[illegible]てハンチング[illegible]を合わせると大人っぽいスタイルになる。ストライ[illegible]コート¥34440、[illegible]着たUネックカットソー¥9975、ストライプワイドパンツ¥22890、ハンチングキャップ¥10500／以上すべてVICTIM、チャッカブーツ¥26250／VICTIM×GEORGE COX（以上すべてVICTIM TOKYO）

膝丈程のロング丈とルーズなシルエット、着古したようなヴィンテージ感がこだわり満載のモッズコート。タイトなサイズ感と本格的な機能性がマッチしたアイテム、重くなりすぎないようにボトムスはクロップドパンツを合わせたい。モッズコート¥39690、チェックシャツ¥18690、クロップドチノパン¥17640、缶バッヂ¥1050、サービスブーツ¥34440（以上すべてVICTIM TOKYO）



海軍も使用していたとされる、ウールの中でも高級とされる2重織りで1,000g以上もある厚手のメルトンを使用したPコート。保温性はもちろん、バスト横にはハンドウォーマーポケット、ポケットにはフラップを設けるなど、高度かつ多機能が特徴的。シルエットの美しさは感嘆モノの逸品。M-65タイプのカーゴパンツと合わせてストイックに着こなしたい。Pコート¥40950、カーゴパンツ¥20790／VICTIM（以上すべてVICTIM TOKYO）

VICTIM
2009-10 AW COLLECTION

Photograph:Yamada Kazunobu



イアーガードニットキャップ
ウール100%の糸を1.5ゲージで編み立てたボリューム感のあるニットキャップ。大きめのサイズ感が秋冬のスタイリングのアクセントに最適。各¥11550



ボタンマフラー
リングマフラーとしても使える、メリノウール100%のマフラー。ローゲージなのでボリューム感があり、ざっくりとした印象に仕上がっている。各¥18900



ジップブルゾン
チェック柄の生地を使用したジップアップのウールジャケット。肉厚な生地で保温性も抜群だが、とても柔らかく着やすい仕上がりになっている。¥29190



ショートダッフルコート
ソフトな綾織り生地を使用し、ショート丈のタウンユース仕様にしたダッフルコート。機能性を重視したシンプルかつストイックなデザインも魅力。¥31290



ペインターパンツ
5オンスのデニムを使用したワンウォッシュのペインターパンツ。古着のワークパンツに見られるような独特の風合いと色落ちを楽しめる。¥22890

ブーツカットチノパン
"DICKIES"とダブルネームのチノパン。定番の生地を使用した若干太めのブーツカット仕様。バックシンチとタマブチ部分のレザーがポイント。¥19950



マウンテンブーツ
イタリアの老舗靴メーカー、"DIEMME"とコラボレーションしたVICTIM初のマウンテンブーツ。ソールはVIBRAMソールの本格仕様がうれしい。¥33600



ヘヴィーサーマル
オリジナルのローゲージワッフル生地を使用したサーマルカットソー。柔らかで肌触りや着心地が良くインナーに最適、保温性にも優れている。各¥10500



ウールジャケット
アンティークの風合いもあるウールのワークジャケット。ラペルを立てたまま着られるように、襟部分に釦を付けてあるので保温性にも優れている。¥31290



フランネルシャツ
厚めの生地を使用しているのでこれからの季節に最適なチェックネルシャツ。インナーとしてもアクセントになる着回しの効くアイテム。¥20790



ジャックパーセル
70年代のオリジナルのジャックパーセルをベースにコンバースに別注したアイテム。日焼けした様なソールの色やシューレースの素材やインソールのプリントまで再現。¥15750

(以上すべてVICTIM TOKYO)



01

COMME des GARÇONS JUNYA WATANABE MAN

《コム デ ギャルソン・ジュンヤ ワタナベ マン》のザ・ノース・フェイスWネームダウンジャケット

《THE NORTH FACE》とのダブルネームで作られたダウンジャケットはリバーシブル仕様で、裏返すことでまた違った表情を魅せる。鮮やかなカラーリングは、ダークトーンになりがちなこれからのスタイリングには必ず手に入れておきたい。アウトドアやワークのテイストを感じながら、モダンでシャープな印象を与えてくれる絶妙なバランスは、他のブランドでは決して見ることのできない独特の世界観を創り出している。

ダウンジャケット¥141750、パンツ¥40950、ハット¥25200
／以上すべてCOMME des GARÇONS JUNYA WATANABE MAN
(コム デ ギャルソン)

厳選!!人気15ブランドが発信する

今すぐ欲しい重量系アウターはコレ!!

photograph:Ishida shohei ¦ styling:Hamuro Yoshio ¦ hair&make-up:Suga Takuma ¦ Model:JUAN

今シーズン発表された人気ブランドのアウターは
個性的で様々な表情を魅せる。
オーセンティックでいて今を象徴するアウターは
新たなスタイルを確立し、今の時代に色濃く映し出される。
デザインやディテールを追求し創り出された魅力的なアウターは、
洗練されたスタイルにアップデートするには絶対に欠かせない。



02

DIESEL BLACK GOLD

**《ディーゼル ブラック ゴールド》の
ミリタリージャケット**

素材やディテールなど細部にまでこだわりが詰まった
〈ディーゼル ブラック ゴールド〉のアイテムは、
上品でラグジュアリーな雰囲気を漂わす。
ミリタリーテイストのジャケットはカジュアルな着こなしながら
モードな雰囲気を創り出し、斬新かつ
洗練された個性的なスタイルは男達を魅了し続ける。
ジャケット¥102900、ニット¥32550、デニム¥39900、ハット¥23100
／以上すべてDIESEL BLACK GOLD(ディーゼル ジャパン)



03

LAD MUSICIAN

《ラッド ミュージシャン》のモッズコート

ブラックのグラデーションが今シーズンのテーマの〈ラッド ミュージシャン〉。
素材使いやデザインで様々な表情を魅せ、黒の可能性を無限に広げる。
ダークな黒に違ったカラーが入るだけで出会ったことのない世界が創り出され、
その未知に広がった空間にコートを身に纏った男が静かに佇む。
コート¥94500、カットソー¥18900、パンツ¥21000、ブーツ¥58800、
ハット¥14700／以上すべてLAD MUSICIAN(ラッド ミュージシャン 代官山)



04

VICTIM

〈ヴィクティム〉のデッキジャケット

ワークやミリタリーなど様々な要素をシンプルかつモダンに融合させ、古き良きヴィンテージの雰囲気を漂わせるアイテムを創り出す〈VICTIM〉。オーセンティックなアイテムでもあるデッキジャケットはショールカラーにすることでブランドらしいオリジナリティーに溢れるデザインに仕上げられている。

ジャケット¥31290、シャツ¥20790、デニム¥36540、ハット¥13650／以上すべてVICTIM(VICTIM TOKYO)



05

marka

〈マーカ〉のボア付きユーティリティーシャツ

現在は失われてしまった男性像を追求し「真の男性のための洋服づくり(=real man's garment)」をコンセプトに創り出される〈マーカ〉のアイテムは様々なスタイルを誕生させる。ブランドらしくモディファイされたユーティリティーシャツに施されているワッペンはジョン・レノンが使用していたものがモチーフ。

ユーティリティーシャツ￥44100、デニム￥39900／ともにmarka、スウェット¥18900、ブーツ¥75600／ともにMARKAWARE(以上すべてマンション オブ オウルズ)



06

BLACKBARRETT by NEIL BARRETT

《ブラックバレット バイ ニール バレット》のトレンチコート

1980年代の映画「THE LOST BOYS」からインスピレーションを受け、
『バンパイア』と『メタルロックバンド』をメインイメージに、
そこから連想される世界観を表現している今シーズン。
テーマを彷彿させるトレンチコートのスタイルは、
ダークでロックなミュージシャンを想像させる。
コート¥76650、ニット¥23100、デニム¥19950
／以上すべてBLACKBARRETT by NEIL BARRETT
(SANYO SHOKAI(C.R.室))、Tシャツ／スタイリスト私物



07

ck Calvin Klein

《ck カルバン クライン》のレザーブルゾン

ブラックレザーのシングルライダースはシンプルなデザインながら
ストイックな表情を魅せる。男臭さを感じるオーセンティックなアイテムは
今シーズン必ず持っておきたい。ボディーラインを強調したシルエットで
洗練されたモードな雰囲気を漂わす《ck カルバン クライン》の
レザーアウターは絶対に手に入れたい。
レザーブルゾン¥79800、パンツ¥14700
／ともにck Calvin Klein((株)オンワード樫山 お客様相談室)

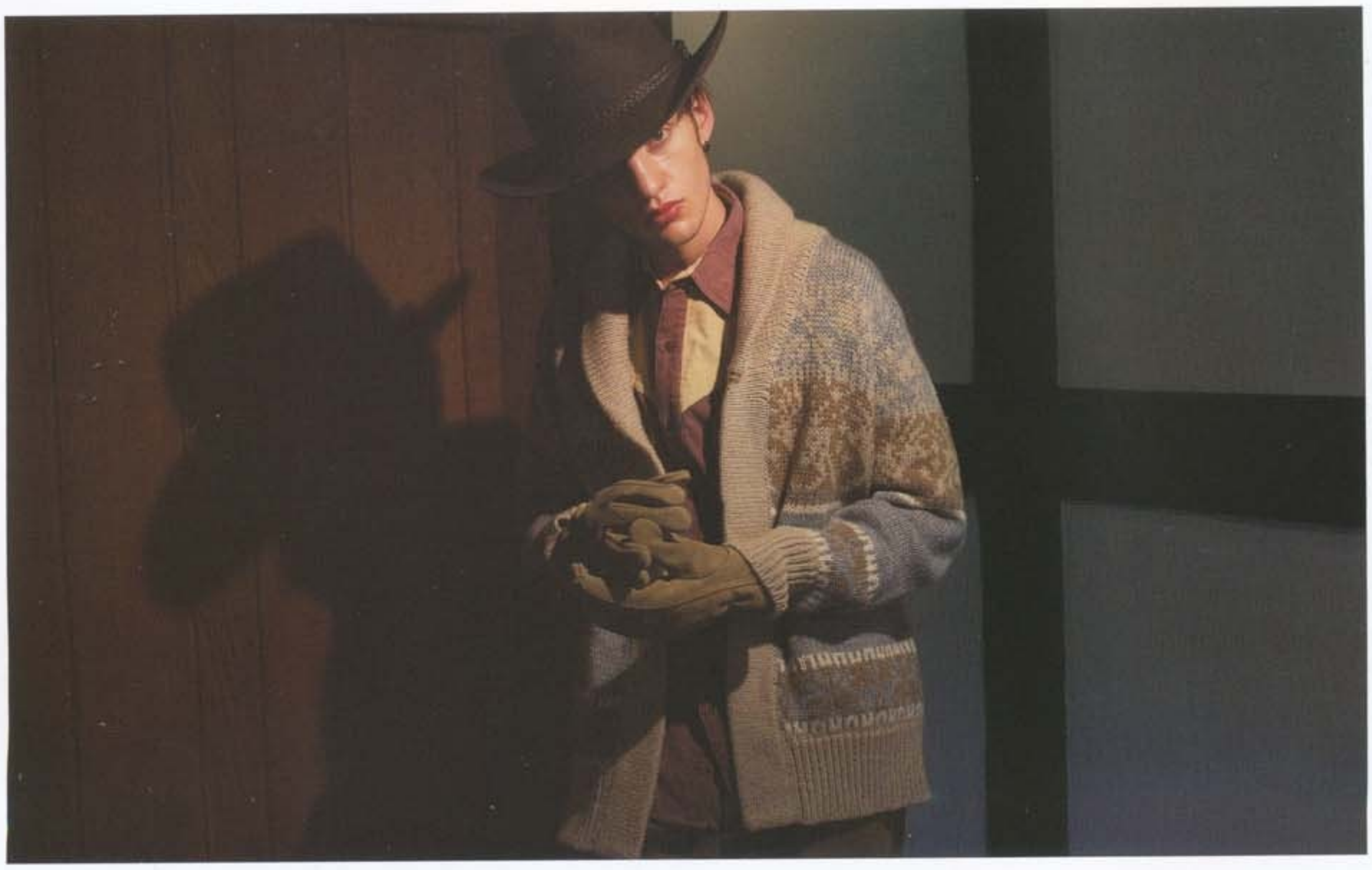


08

Paul Smith

《ポール スミス》のダッフルコート

オーセンティックなダッフルコートはシンプルかつクラシカルなデザインをチョイス。
ダークトーンになりがちなこれからのシーズンには色鮮やかなパンツを
スタイリングしたい。カラーリングが鮮やかなチェック柄のパンツは、
ロールアップするだけでパンキッシュなブリティッシュスタイルに生まれ変わる。
コート¥58800、パンツ¥29400、シューズ¥69300
／以上すべてPaul Smith(ポール・スミス ジャパン)



09

Inpaichthys kerri

《インパクティスケリー》のニットカーディガン

シンプルながらオリジナリティー溢れる《インパクティスケリー》のスタイルは、古着など様々なテイストが見え隠れする。
男臭く土の匂いを感じさせるウエスタンテイストのシャツとハットは、オーセンティックながら他に見ない独創的なアイテム。
ボリュームあるグローブはスタイリングのポイントに◎。
カーディガン¥23100、ハット¥14700
／ともにInpaichthys kerri(ナイチチ)、
シャツ¥18900、グローブ¥9450
／ともにInpaichthys kerri(&MARKS)



10

BURBERRY BLACK LABEL

《バーバリー・ブラックレーベル》のコマンダーコート

シンプルなデザインのコートは、エポレットや袖に施されたラインなどミリタリーテイストを感じさせる。ハウンドトゥース・チェック柄のパンツはクラシックで上品な雰囲気を漂わせ、ブランドの定番とも言えるタータンチェック柄のシャツはブリティッシュでオーセンティックなスタイリングには絶対に欠かせない。
コート¥73500、シャツ¥17850、パンツ¥15750、ブーツ¥44100
／以上すべてBURBERRY BLACK LABEL(バーバリーC.R.室)



11

68&BROTHERS

《68&ブラザーズ》のダウンベスト

ワーク、ミリタリー、ヴィンテージなどのアメリカンカジュアルをベースに、《68&ブラザーズ》のアレンジがプラスされたアイテムたちは、タフで無骨、それでいて今の時代の流れも感じさせる。
胸元のプリントがポイントのダウンベストはリバーシブル仕様で、裏返すことで違った表情を楽しむことができる。
ダウンベスト¥19950、シャツ¥12600、デニム¥13440、ハット¥9975
／以上すべて68&BROTHERS(68&BROTHERS)



12

N.HOOLYWOOD

《N.ハリウッド》のキルティングブルゾン

ビルの外壁を想像させるキルティングブルゾンは、今シーズンのテーマである「SKYSCRAPER」を最も象徴するアイテム。ブルゾンやパンツはオーセンティックなアイテムで、ブラック&ホワイトのカラーリングはシンプルかつモードなテイストだが、なぜかストイックで鋭い感覚を強烈に感じさせる。その世界観は様々なものを吸収し、新しいデザインとなって生まれ変わり、そしてすべての人を魅了し続ける。

ブルゾン¥71400、カットソー¥12600、パンツ¥27300、ブーツ¥72450／以上すべてN.HOOLYWOOD(ミスターハリウッド)



13

FACTOTUM

〈ファクトタム〉のスタンドカラーコート

マントのように身に纏ったスタンドカラーのコートは、気高く気品に溢れた
男の姿を映し出す。スタンダードなフォルムながらも、
絶妙なディテールやシルエットなどブランドらしさを随所に魅せる。
チェック柄のシャツやデニムなどを合わせることによって、
違ったテンションや外しのスタイリングが完成する。
コート¥115500、シャツ¥26250、デニム¥42000、ハット¥15750
／以上すべてFACTOTUM(ファクトタム フラッグ ショップ)

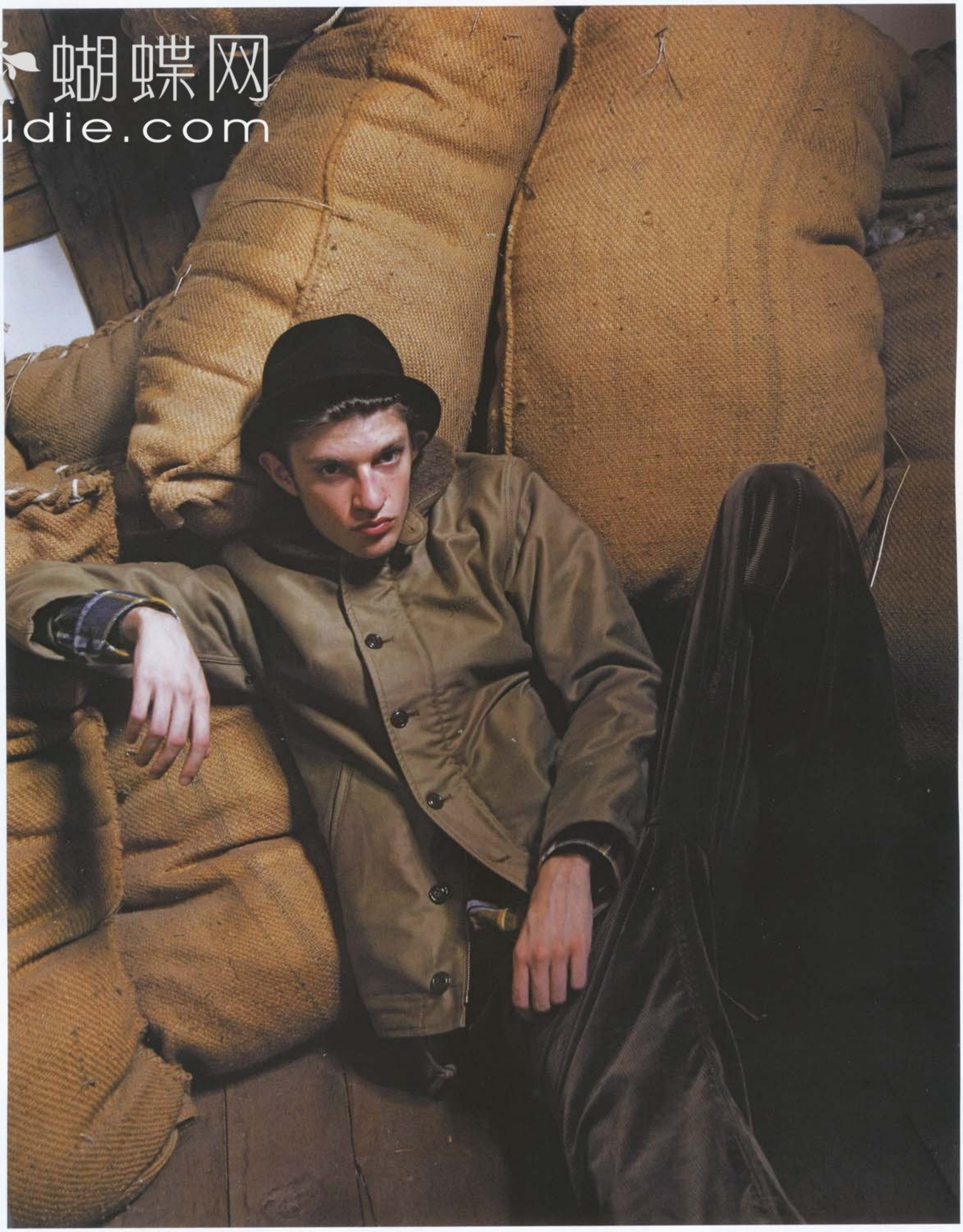


14

RUDE GALLERY

《ルードギャラリー ブラックレベル》のボアコート

シンプルなデザインの中に細部にまでこだわりが詰まった
〈ルードギャラリー ブラックレベル〉のアイテムは
様々なスタイルを確立させる。
これからの季節らしいカラーリングのボア付きのコートは
シンプルながらも上品で洗練された雰囲気で、ブラックのシャツと
ワインレッドのパンツはロックでルードなスタイリング。
コート¥54600、ハット¥15750、ベルト¥54600
／以上すべてRUDE GALLERY BLACK REBEL
(RUDE GALLERY BLACK REBEL)、
シャツ¥14700、ウォレットチェーン¥136500
／ともにRUDE GALLERY(RUDE GALLERY)、
パンツ¥15750／RUDIE'S
(RUDIE'S UNDERGROUND SUBCULTURE



15

Cootie

《クーティー》のN-1デッキジャケット

オーセンティックなアイテムを現代的なシルエットやディテールにアップデートさせ、
ルードな男たちを毎シーズン魅了する《クーティー》。
今やスタイリングの定番アイテムとも言えるN-1デッキジャケットは
ルードでクールな雰囲気を漂わせ、
着こなしに秘められたワイルドで男臭いリアルなスタイルを創り出す。
ジャケット¥45990、シャツ¥17640、パンツ¥17640、ハット¥16590
／以上すべてCootie(MADE IN WORLD)

Must Buy Outerwear Catalog

まだまだある!! 人気ブランドの今すぐ欲しいアウターを大公開!!

photograph:Wakabayashi Kuniharu

Brand_no.01
ラグランスリーブにWショールカラーがポイント



McGREGOR Budge Dragon
アワードジャケットをダウンジャケットにアレンジ。
ブランド伝統のコードが入った腰ポケットがポイント。
¥37800(McGREGOR Budge Dragon渋谷PARCO店)

Brand_no.02
プレッピースタイルには欠かせないアイテム



LACOSTE
ブランドの頭文字"L"のワッペンが印象的なスタジャン。
プレッピースタイルなどブランドらしさを演出できる
マストなアイテム。¥59850(ラコステ)

Brand_no.03
燃えるような赤は今シーズンらしいカラーリング



Ä
ベジタブルタンニンレザーに洗いをかけることによって
独特の風合いや質感を演出。ポリスマンジャケットが
モチーフになっている。¥155400(エィス)

Brand_no.04
独特の表情を魅せるレザーは長く愛用したい



TROVE
カーフスキンにオリジナルのヴィンテージウォッシュ加工を
施しているので非常に柔らかく、独特の風合いや
シワなども表現している。¥68250(トローヴ)

Brand_no.05
ダウンジャケット感覚のような着心地



GB
シープレザーを使用したライトウエイトのムートンジャケット。
イエローカラーがインパクト大。
¥134400(ナノ・ユニバース グラウンドフロアー原宿)

Brand_no.06
ジャケットの上から羽織れるサイズ感は◎



[Milok]
今シーズンのテーマでもある「ピカソの真実」を想像させる、
ピカソのクレイジーな感覚を缶バッチで表現。
¥81900(ショールーム フォーネイション)

Brand_no.07
ニードルパンチで独特の風合いや質感を演出



PUBLIC IMAGE
ウールの基布にコットンをニードルで叩き込むことによって、
織物では出せないムラ感や質感など
独特の生地感を創り出している。¥73500(ハイプ)

Brand_no.08
ダブルのデザインで新鮮な印象を与えてくれる



MOTEL
英国の羊毛を使用したオリジナルのヘリンボーン生地は
ダブルフェイスなので、裏地を見せるなど幅広い
着こなしを楽しむことができる。¥54600(モーテル)

Brand_no.09

絶妙なミックスカラーと独特な質感がポイント



CORONA

20年代のハンティングジャケットをベースにフィット感やバランス、細かいディテールなどをオリジナルでデザイン。完成度は◎。¥44940(バク)

Brand_no.10

色鮮やかなパープルがこれからの季節に◎



PARADI

英国羊毛を使用したツイード地と鮮やかなパープルのナイロンキルティング地との切り替えしが目を引く。¥63000(ショールーム シアンクリエイティブ)

Brand_no.11

キルティングはクラシカルな雰囲気を演出



.efiLevol

クラシックな雰囲気を感じさせるキルティングジャケットは、襟元の下に落ちているようなデザインやダブルブレストがポイント。¥57750(エフィレボル)

Brand_no.12

デザイン性と機能性を兼ね備えたダウンジャケット



SOPHNET.

極地でも対応できる800フィルパワーのダウンを内蔵したフライトファーダウンジャケット。コヨーテのファーは取り外し可能。¥115500(ソフ)

Brand_no.13

リバーシブルのダウンジャケットは柄もソリッドも選べる



SILAS

ハウンズトゥースとソリッドのリバーシブルジャケットは、大人っぽくもカジュアルにも着こなせる。フードは脱着可能。¥39900(SILAS&MARIA)

Brand_no.14

ミリタリーテイストを現代的にモディファイ



5351POUR LES HOMMES

ダウンブルゾンでありながらシャープなシルエットは絶妙なバランス。ファーがラグジュアリーな印象。¥79800(5351プール・オム エ ラ・ファム青山店)

Brand_no.15

遊び心の効いたAラインのシルエットがポイント



KLASICA

コンパクトでナチュラルなショルダーラインから大胆に広くとったAラインのシルエットが特徴的。今シーズンを象徴するモデル。¥67200(パドル PR)

Brand_no.16

アジアン・オリエンタルなテイストをうまくミックス



CHRISTOPHE LEMAIRE

ニードルパッチのウール素材を使用。柔道着がモチーフになっており、デザイナーらしくリデザインされている。¥99750(ショールーム フォーネイション)

Brand_no.17

シンプルなデザインで大人のカジュアルを演出



ABAHOUSE

ナイロン混紡による絶妙な光沢感とタイトなシルエットでシャープな印象を持たせたトレンチコート。¥39900(アバハウス ラストワード原宿店)

Brand_no.18

裏地が総ボアの仕様なので防寒性にも優れている



STIFF

WALDES社製のファスナーやミリタリークロスを使用したM-65タイプのジャケット。ランチジャケット風のボア付きのデザイン。¥45150(スティッフ)

Brand_no.19

古着のようなデザインや風合いがポイント



Iroquois

ゴートヌバックとケーブルニットの組み合わせは古着の雰囲気を感じさせる。凝ったデザインディテールもポイント。¥78750(Iroquois(HEAD SHOP))

Brand_no.20

ブランドならではの洗練されたシルエットが魅力的



ROTTWEILER

ウエスタンをイメージさせるコーデュロイ素材のランチコート。スマートなシルエットと襟元のボア使いがポイント。¥39900(ナノ・ユニバース東京)

Brand_no.21

襟元とポケットのレザー使いがポイント



NEIGHBORHOOD

ポリスマンジャケットをベースに、ブランドロゴが入った鹿革の引き手を使うなど細部にもこだわりを入れたアイテム。¥55650(NEIGHBORHOOD)

Brand_no.22

パンチの効いたピンクのカラーリングがポイント



FRED PERRY

ポーランドグースを使用したライトダウンジャケット。収納袋付きで持ち運びができるのでアウトドアにも最適。¥28350(フレッドペリーショップ原宿)

Brand_no.23

ブランドのフィルターを通して現代的にアレンジ



MR.OLIVE

ファイヤーマンコートのディテールにブランドらしさをプラス。硫化染めを施し、オールド感のある表情に仕上げられている。¥71400(ミスターオリーブ)

Brand_no.24

素材使いなどオリジナリティー溢れるジャケット



Yuge

[illegible]の高級生地「Harris Tweed」に特別オーダーして作られたボーダー柄のツイード生地にドット柄のプリントを施したジャケット。¥75600(ユージュ)

Brand_no.25

ラウンドした前身頃は上品で洗練されたデザイン



ROBERT GELLER

光沢感ある上品な素材とラウンドされた前身頃の独特なデザインがポイント。襟元のファー使いが洗練された雰囲気を演出している。¥273000(M INC)

Brand_no.26

ワークとマリンをミックスした絶妙なデザイン



MEN'S MELROSE

光沢感のあるメルトンウールを使用したマリンテイストのショールカラーカバーオール。絶妙なサイジングやデザインが◎。¥27300(メンズ メルローズ)

Brand_no.27
イギリスの伝統的な
ライダースジャケットをモチーフ



02DERIV.
ェック柄のメルトンウール素材のボディーとカウレザーの
アームが絶妙なバランスのライダースジャケット。
¥84000(ツーディライヴ プレスルーム)

Brand_no.28
グリーンのカラーリングは
スタイリングのポイントに



High-Light Cavalet
バックサテン&ベルベットのリバーシブル仕様で着れる
スカジャン。着込むほどに味わいや深い雰囲気が出てくる。
¥48300(ナノ・ユニバース東京)

Brand_no.29
ウールとレザーがコンビになった
スタジャンは今の気分



yellow
先染めされたチェック柄のメルトンウールと表面に
顔料コーティングを施したレザーを使用したスタジャン。
¥54390(ショールーム シアンクリエイティブ)

Brand_no.30
生地の独特な光沢感や
シルキーなタッチが特徴的



THREE BLIND MICE
ガンパッチやハイネック調のスタンドカラーのデザインが
ミリタリーテイストを演出。ウエストシェイプが入った
シャープなシルエット。¥56700(beruf)

Brand_no.31
独創的なデザインと
クラフト感が溢れるアイテム



SEMBL
様々なラムレザーの切れ端を集めて、1つ1つ丁寧に
繋ぎ合わせた生地を使用したクラフト感のある
ウルトラハイネックベスト。¥47250(センブル)

Brand_no.32
モードな雰囲気の中に
遊び心が見え隠れする



BIAS
身頃のメルトンウール生地はナッピング加工
することによって風合いを出し、アームに違うウール生地を
使用することで二面性を表現。¥62790(シャイン)

Brand_no.33
洗練されたデザインから
ロックな音を感じる



APRIL77 RECORDS
トレンチコートとモッズコートをミックスさせたような
オリジナリティーに溢れるデザインは◎。
¥36750(ナノ・ユニバース グラウンドフロアー原宿)

Brand_no.34
ブラック&ホワイトの
カラーリングがモード感を演出



undecorated MAN
首周りの真っ白なラビットファーがポイント。オリジナルの
パターンなど細部に計算されたこだわりを感じる1枚。
¥64050(アンデコレイテッド マン)

Brand_no.35
着込むほどアタリや
色落ち感が出て身体に馴染んでくる



Johnbull
オイルド風な素材を使用したアウトドアテイストのコート。
インナーのチェック柄と襟元のコーデュロイが
アクセントになっている。¥34650(ジョンブル)

masterpiece pick up _DUVETICA

今ショップ関係者が気になるブランド “DUVETICA”にクローズアップ!

これからいよいよアウターの季節がやってくる。そこで今回は日々数多くのコレクションに袖を通しているショッ プ関係者に、キング オブ ダウン “DUVETICA”の今 シーズンの着こなしを伝授してもらった。とくとご覧あれ!

B'2ndのショップ関係者が着こなす最新のダウンスタイル

老舗モードブランドから、エッジーな新進気鋭のドメスティックブランドまで幅広いセレクトが魅力の“B'2nd”。動きやすさと保温性を併せ持った“DUVETICA”のダウンは、やはり毎シーズン必ず新しい愛用者が続出するという、まさにスタンダードアイテム。豊富なカラーリングとかさばることのないタイトなシルエット作りにストリートファッション好きのみならずモードを愛するハイエンドなユーザーまで幅広い人々に受け入れられている。普段数多くのコレクションを目にしているショップスタッフ達もやはり“DUVETICA”のダウンが気になる様子だ。



田辺雄太さん
(B'2nd 神南店ショップスタッフ)
「ダウンで少しハズす感覚でシャツスタイルに合わせるのがオススメです」
これぞまさにファッション上級者の着こなし。目に鮮やかな黄色のアイテムを大胆にコーディネイトに取り入れる手腕はさすが。インナーにシャツとボウタイを合わせることにより、クラシカルに仕上げた。

勝田秀俊さん
(B'2ndバイヤー)
「発色の良さと大きいフードがストリートの匂いがして気に入ってます」
この日は大胆な柄のセットアップで、コーディネイトを作った高宮さん。意外にもこの冬気になるスタイルは断然ストリート。“DUVETICA”のかさばらないタイトなダウンベストはオススメ。是非とも挑戦してもらいたい。

丸山雅弘さん
(B'2nd 神南店ショップスタッフ)
「ふつうのタイプよりファスナーが長いのが特徴。シルエットがタイトなのも嬉しい」
タイトシルエットをカジュアルに着崩すとこのような雰囲気になるという好例。かなり難易殿の高い着こなしなのに、完全にキャラクターとマッチングする所がさすが。

高宮茂成さん
(B'2nd 神南店ショップスタッフ)
「カジュアルなんだけど、あえてジャケットと合わせてモードな着こなしを楽しみたい」
今シーズン特にオススメなのが、やはり色鮮やかなカラフルなタイプ。スタンダードな着こなしのポイントで色を使いたいと思ったら、やはりこのようなタイプのカラフルなダウンがオスス



UNITED ARROWSの関係者が愛するモードダウンスタイル

東京のみならず日本全国に店舗を持つ老舗セレクトショップ“ユナイテッドアローズ”。良質なピースをズラリと揃えるショップ内には、年間を通して手に入れることのできるスタンダードとトレンドが絶妙のバランスで混ざり合っている。そんな中一際目をひくマスターピースが存在する。強力なタッグを組むことにより完成したダウンベストだ。ショップ関係者もこよなく愛するこのマスターピースは、アクティブに街で過ごしたい者達の心を大きく掴んだ。どんなトレンドにも流されることのないこの普遍的なアイテムこそ、皆が長い間待ち望んだ最高のダウンだ。

渡辺健人さん
(ユナイテッドアローズ プレス)
「コーディネイトの幅を広げてくれるタイトな作りが特徴」
モードからハイカジュアルまで様々なスタイルを自分流に着こなして来た渡辺さん。タイトなサイズ感で落ち着いた色のダウンをチョイス。あくまでも品良くコーディネイトするその力量はさすがだ。遊び心を交えつつも、エッジーさを失わない老舗セレクトショップのプレスの底力を見た!

辻典秀さん
(ユナイテッドアローズ セールスパーソン)
「ブランドロゴを主張せずとも醸し出る“匂い”が魅力的です」
常にユナイテッドアローズのショップに立つことにより、最前線のモード事情に精通する辻さん。トラディショナルな装いの中にもキラリと光る今っぽさが魅力的だ。ベロア素材のボウタイと、真っ赤でスポーティーなダウンのコントラストがユニーク。



"Magnete Wool "¥69300
大人っぽく落ち着いたカラーリングと身体の熱を決して
外に逃がさないフィット感が魅力的。外遊びが断然楽しくなるはず。



"Magnete Wool" ¥69300
ネイビーで統一したジップ部分がシャープな雰囲気を醸し出す。
ボリューム感ある首元のフードが風の侵入を防ぐ。



"Vega Wool "¥93450
長袖タイプはベストとは違った雰囲気を醸し出す。
モダンなシルエットに、このブランドの美意識が見事に現れている。



"Sinone" ¥63000
しっかりと締まったリブ部分に注目。モノトーンを描くことにより
スポーティーなイメージに仕上がった。



"Tideo"¥65100
あまりダウンジャケットで見ることが出来なかった濃いグリーンの色合いが
上品かつタイトなイメージを作り上げている。



"Aristeo" ¥47250
ブラウンと裏地のサックスブルーの組み合わせが美しい。
無骨過ぎない仕上がりが着こなしの幅をグンと広げてくれる。



"Zanclo"¥69300
レッドとブラックの組み合わせがレトロかつ近未来的な雰囲気を醸し出す。
膨らみ過ぎない適度なダウンの分量もまた素晴らしい。



"Nekkar"¥86100
フード周りのファーによりラグジュアリーな雰囲気を醸し出す。
タイトなスタイルに合わせてシャープに着こなしたい。



"Dionisio"¥63000
目を見張るような鮮やかなカラーリングが魅力。
光沢感ある素材感にファンが多く、中には何色も集める強者もいるようだ。



"DUVETICA"のダウンに隠されたヒストリーと実力

メンバー全てがダウンジャケットというアイテムに対して一方ならぬ情熱を持ったスペシャリストの集団。2002年イタリア・ヴェニス近郊のモリアーノ・ベネトでスタートしたダウンブランド"DUVETICA"。ヨーロッパを中心に数多くのカスタマーを持ち、常にトップクオリティーを保ち続けるこのダウンメーカーには、その他のブランドでは類を見ないほどの誇り高き職人達が集結している。フランス製のトップクォリティーのダウンを厳選しブランド名はフランス語でダウンを意味する「DUVET」 と、イタリア語で倫理や道徳といった意味を表す「ETICA」から由来し名付けられた"DUVETICA"。創設者ジャンピエロ・バリアーノの元には長年実績を積んだ数多くのプロフェッショナルたちが集結し、キング オブ"ダウン"を目指し、機能性はもちろん原料、縫製にもこだわり、クオリティーの高いピースを提案し続けている。またデザイン性にも優れ、モダンで豊富なカラーバリエーションの製品を展開。日本で本格的に展開した2003年からは、都内のみならず様々な高感度のセレクトショップからの熱きラブコールが後を絶たない。

(問) F.E.N. tel:3-3498-1642 http://www.fen.co.jp

俳優、ミュージシャン、モデル、スタイリスト、プレス、etc...

クールなあの人のスタイルが気になる! お洒落有名人が着こなす冬アウター48



01. 窪塚 洋介さん

(俳優・ミュージシャン)

冬アウター

《WTAPS》のニットカーディガン

ステンカラーのニットカーデは秋冬のマストアイテ
ム。「作り手がわかる服に袖を通したいよね。その
中でも《ダブルタップス》は立ち上げの頃からつな
がりのあるブランド。今日のスタイルは普段着と違
うバイブスになれる」トラッドを意識したスタイリン
グはレイヤードで軽めにまとめる。ニットカーディガ
ン¥37800、シャツ¥19950、パンツ¥33600、キャ
ップ¥8400、レギンス¥11550、ブーツ¥68250／
以上すべてWTAPS(以上すべてBlackflag)

【 PROFILE 】

神奈川県出身。2001年映画「GO」にて初主演
日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞。太
宰治原作、冨永昌敬監督作品「パンドラの匣」が
絶賛上映中。また、レゲエアーティスト《卍ライン》
としても活動中。8/5最新アルバム「VORTEX」が
発売中。2010年1月から蜷川幸雄演出の舞台
「血は立ったまま眠ってる」に出演。



(L→R)

02. 山崎 史章さん
(BEAMSプレス)

冬アウター

《YOSHIO KUBO》のファーブルゾン

ファー使いとインナーのグラフィックのコンビネーションが大胆な《ヨシオクボ》。ダブルジップなので変化をつけて軽さと動きを出して着こなしたい。ブルゾン¥157500／YOSHIO KUBO、パンツ¥19950HOW NATURAL?（ともにビームス原宿）、他すべて私物

03. 本庄 克行さん
(スタイリスト)

冬アウター

《SCHOOT×BEAMS》のPコート

「いつもと違うサングラスで気分を変えました」という本庄さん。クラシックさと無骨さが落とし込まれたPコートをセレクト。コート¥37800／SCHOOT×BEAMS、ニットキャップ¥12390／MANIERA 、サングラス¥10290／BEAMS（以上すべてビームス原宿）、他すべて私物

04. ヨシオ クボさん
(yoshio kuboデザイナー)

冬アウター

《YOSHIO KUBO》のチェックブルゾン

スポーティなマインドがデザインから伺えるクボさんのブルゾン。切り替えの妙やパイピングで、人気のチェック柄も全く違う表情を見せてくれる。シンプルなコーディネートでまとめたい。ブルゾン¥53550／YOSHIO KUBO（ビームス原宿）、他すべて私物

photograph:Ishida Shohei

SPECIAL OTHERS

【 PROFILE 】

ポップでメロディアスな楽曲が、あらゆるシーンの若者を中心に圧倒的な支持を集める新世代ストリートジャムバンド。最新作は09年4月リリースされたアルバム「PB」。いま国内で最も注目されているインストバンドである。09年11月から、初となる主催対バンイベントツアーG.M.C 2009の開催が決定。
http://www.specialothers.com



L→R)

05. 又吉 優也さん
(Bass)

冬アウター

NŌMA》のジャケット

機関車柄のジャケット&ベストはダメージデニムと合わせたモダンなトラッドスタイルにぴったり。又吉さんのキャラにもハマってグッド。ジャケット¥51450、ベスト¥27300、フェルトハット¥51450／以上すべてノーマ（SSP. ショールーム）

06. 柳下 武史さん
(Guitar)

冬アウター

WOOLRICH WOOLEN MILLS》のマウンテンパーカ

少し大きいかも」と話しながらもゆったりとしたオーバーサイズ感が彼らの音楽性にマッチ。ハットを合わせて少し大人っぽく。マウンテンパーカ¥80850／ウールリッチウーレンミルズ、ハット¥29400／ニードルス（ともにSSP. ショールーム）

07. 宮原 良太さん
(Drums)

冬アウター

MOUNTAIN RESEARCH》のグラウンドコート

THE BANDのような、労働者感のあるミュージシャンに憧れます。彼らのスーツの着こなしもそう。僕達も労働者の息子としてのスタイルを忘れないでいたいです』グラウンドコート68250／マウンテンリサーチ（.....リサーチ ジェネラルストア）

08. 芹澤 優真さん
(Keyboards)

冬アウター

MOUNTAIN RESEARCH》のベルテッドコート

マウンテンリサーチ》も彼らが愛するブランドひとつ。ドラな風合いが特徴的のメルトン地で、ベルトフロントもインパト大の今期オススメアウター。ベルテッドコート¥57750／ウンテンリサーチ（.....リサーチ ジェネラルストア）

(L→R)

09. 米久 哲平さん
(Editionプレス)

冬アウター

《Edition》のジャケット

今季ミリタリーが注目のエディションからはヴェンテージメルトンを使ったクラシカルなPコート。Pコート ¥49350／ Edition、インナーのニットモヘア ¥17850／Edition、デニムパンツ¥19950／ One Gravity×Edition（以上すべてエディション表参道ヒルズ店）

10. 谷本 春幸さん
(EDIFICEEプレス)

冬アウター

《ANALOG LIGHTING》のワークジャケット

ヨーロッパのワークスタイルをベースにした《アナログ・ライティング》。谷本さんは、キャッチーなチェックベストをレイヤードのポイントに。コート¥60900／ANALOG LIGHTING、ダウンベスト¥48615／WOOL RICH、カットソー¥14700／V::room、パンツ¥13650／EDIFICE（以上すべてエディフィス 渋谷）

11. 西舘 裕介さん
(RUMHOLEショップスタッフ)

冬アウター

《THREE BLIND MICE》のジャケット

「表生地にデュポン社のテフロン加工を施してあるので汚れや雨に強いジャケットです。裏地はクールマックスなのでムレがなく、さらっとした着心地が嬉しいです。」ジャケット¥48300／スリーブラインドマイス、ベスト¥10290／used、Tシャツ¥4725／ピンプスティック（以上すべてラムホール）

12. 桝山 太路さん
(beruf・RUMHOLEバイヤー)

冬アウター

《yaeca》のチェックコート

「ウールリッチの生地を使用した軽い着心地のコートです。グローヴをしたまま使える大きなポケットはダブルポケットとなっているのがポイント。」気配りあるデザイン。ジャケット¥45150／ヤエカ、中に着たカーディガン¥10500、Tシャツ¥4725／ともにピンプスティック（以上すべてラムホール）

13. 植松 雄太さん
(beruf ショップスタッフ)

冬アウター

《THREE BLIND MICE》のファー付コート

「ファーとフード部分はそれぞれ取り外し可能になっているので、幅広い着まわしが可能です。さらにライナーを取り外せば3シーズン楽しめます!!」　胸に付けたバッチもポイント。コート¥102900、パンツ¥20475／ともにスリーブラインドマイス、中に着たTシャツ¥4725（以上すべてラムホール）

14. 玉目 公樹さん
(料理人)

冬アウター

《REATS TAILOR ZAZOUS》のレザーブルゾン

普段は、料理人として活躍する玉目さんが選んだ《REATS TAILOR ZAZOUS》。「このブランドを選んだ理由は、愛ですね」。料理だけでなく、その抜群のファッションセンスは、スタイリストをも唸らせる。レザーブルゾン¥50400／REATS TAILOR ZAZOUS（REATS TAILOR ZAZOUS）

15. 山田 裕さん
(LOUNGE LIZARD店長)

冬アウター

《LOUNGE LIZARD》のボアランチコート

「その日の気分で色々なスタイリングをしてファッションを楽しみたいね」。と山田さんが選んだコートは、今季の新作。「コーデュロイにボアというレトロな雰囲気と、衿が3WAY仕様で、用途に応じて使い分けれるので気に入ってます」。ボアランチコート¥48300／ラウンジリザード（ラウンジリザード）

16. 丸山 晃さん
(スタイリスト)

冬アウター

《scye》のライダースブルゾン

「もともとライダースは、ダブルが好きなんだ」と大人の色香漂うスタイルで登場してくれた丸山さん。「このままスポーツが出来るくらい動きやすいんだ。この柔らかなラムレザーの着心地の良さに、脱帽です」。ライダースブルゾン¥210000／サイ（マス



photograph:Mori Kento



photograph:Yamada Kazunobu



photograph:Yamada Kazunobu

17. 小出 恵介さん
（俳優）

アウター

ERCHCOVITCH;ALEXANDRE》コート

つか用意したアウターの中から小出さんが選び取ったのは、持の質感を持つ素材のコート。「自分の物になるまでにちょっ時間がかかりそうな“クセ”がある洋服が好きなんです。それもきちんとスタンダードに見えるように着こなせているか、それ僕にとって大事なこと」と、自身のファッション哲学を語ってくた。コート¥60900／ヘルコビッチ アレキサンドレ（ヘルコビッアレキサンドレ）、ストール風ニット¥44100／ガラアーベントalaabenD FLAGSHIP）、パンツ¥37800／キリュウキリュウリュウ）、インナーはスタイリスト私物

PROFILE】

84年生まれの25歳。幼少時代より暮らしたインドで撮影をった写真集「Days in India」（写真：藤原江理奈）が先頃行された。10月31日より初主演映画『風が強く吹いている』公開される。（P142で映画に関するインタビューを掲載）



otograph：Ishida Shohei
yling：Komatsu Hiroshi

(L→R)

18. 小野 健斗 さん
（俳優）

冬アウター

《quarter》のニットカーディガン

インナーに合わせたチャイナジャケットがオリエンタルな雰囲気に。ニット¥47250／quarter、チャイナジャケット¥40950／dahl'ia、インナーのタンクトップ¥6090、パンツ¥28770／ともにBROWN by 2-tacs、ネックレス¥7140／Pula Calabaza、ブレス¥13650／UTZ（以上、すべて乱痴気CENTRAAAAL）

【PROFILE】

東京都出身。1989年生まれ。2006年俳優デビュー後、舞台、映画、テレビドラマ他モデルとしても活躍。夏にオンエアされたドラマ「怨み屋本舗REBOOT」DVD—BOXが11月20日発売。

19. 江川 暢之 さん
（スタイリスト）

冬アウター

《ロッキーマウンテン フェザーベッド》のダウンベスト

「ジャケットにダウンベストのレイヤードって今季の気分だと思います」足元はエンジニアード・ガーメンツの色の切替が特徴的なレザーシューズを合わせた。ダウンベスト¥39900／ロッキーマウンテン フェザーベッド（サーティーファイブサマーズ）、パンツ¥39900／PT01（トレメッツォ）、ジャケット／エムズ ブラック、シャツ／J クルー、シューズ／エンジニアード ガーメンツ、時計／カルティエ　その他全て本人私物

【PROFILE】

雑誌、テレビにて活躍中。俳優やアーティストのスタイリングを中心に手がける。最近はまっているものは犬だそう。



photograph:Mori Ken



photograph:Yamada Kazunobu

(L→R)

20. 倉石 一樹 さん
（グラフィックデザイナー）

冬アウター

《adidas Originals by Originals kzk》の3レイヤーパーカー

アディダスのトレンドマーケティングプロジェクトマネージャ
として、数々の偉業を成し遂げている倉石さん。「薄くて
いのに高性能な所に惚れましたね。やっぱり着心地だっ
り動きやすさって大切ですから」。3レイヤーパーカー価格
定／アディダス（アディダスコール）

21. 宇佐美 陽平 さん
（スタイリスト）

冬アウター

《nonnative》のダウンジャケット

スタイリストとして絶大な支持を集める宇佐美さんが選ん
冬アウターは、《nonnative》のダウンジャケット。「ゴアテ
クスのボリューム感と質感が堪らないよね。」台風の翌
だったせいか、赤いダウンがより色鮮やかな印象を与えて
れる。ダウンジャケット¥99540／ノンネイティブ（ベンダー

22. 藤井 隆行 さん
（nonnativeデザイナー）

冬アウター

《nonnative》のスキージャンパー

「タイトなパンツに合わせたり、同系色のコーディネートが
ススメです」。藤井さん一押しのスキージャンパーは、上質
柔らかい羊革を使用し、暖かく着心地も抜群。「中綿入り
キルティングステッチがデザインを引き立たせている所も
イントです」。スキージャンパー¥142590／ノンネイティ
（ベンダー）

→R)

23. 渋川 清彦さん
(俳優)

冬アウター

RIG》のB-51ジャケット

《RIG》は友達のブランドだからね、デザイナーに『今期オススメだからこれを着て』って言われた(笑)。もちろんれだけじゃ無いけど、やっぱ格好良いよね」B-51ジャケト¥39900／RIG(伍壱)

PROFILE】
月から放送されるNHK土曜ドラマ「外事警察」に出演。た、11/28,29には大分県の映画館、別府ブルーバード場にて出演作品の上映や曽我部恵一氏のライブが行れる『MOVIE UPDATE vol.1』が開催される。(Filmnkies Project:http://filmjp.exblog.jp/)

24. 渡辺 俊美さん
(TOKYO NO.1 SOUL SET)

冬アウター

《WACKO MARIA》のジャケット

「《WACKO MARIA》は立ち上げの時からの付き合いなんだけど、このジャケット誰が着るんだよ!みたいな(笑)。でも彼らは冒険心があるから、こういうのも作っちゃうんだよね。そこが好きかな。」ジャケット¥55650／WACKO MARIA(Black flag)

【PROFILE】
TOKYO NO.1 SOUL SETのヴォーカル、ギター、サウンド・プロダクション担当。独自のメロディとカラーを持つヴォーカルは各方面で定評があり、様々なアーティストの作品への参加、近年ではプロデュースワークもこなす。

25. SHOJIさん
(DJ)

冬アウター

《RIG》のコート

「もともとコートが好きなんだよね。《RIG》の連中は仲間だけど、もちろん良いモノを作るから着てる。ステージでも着てるし、着やすいところも好きかな」ペンギンコート¥39900／RIG(伍壱)

【PROFILE】
大貫憲章氏主宰による、東京を代表するクラブイベント「LONDON NITE」にて長年レギュラーDJを務め、そのジャンルの枠に捕われない、男気溢れるCOOL&WILDなプレイにより、絶大な人気を誇る。

26. 村上 淳さん
(俳優)

冬アウター

《UNDERCOVERISM》のレザージャケット

「やっぱり"こころざし"があるブランドは格好良いよね、アンダーカバーは特にそう思う。面白そうに作っているのも伝わってくる」レザージャケット¥168000／アンダーカバイズム(アンダーカバイズム)

【PROFILE】
日本映画界で特異な存在感を放つ個性派俳優であり、ドラマ、CM、舞台、DJ、洋服デザインなど幅広い分野でも活躍中。映画「のんちゃんのり弁」(緒方明監督)が公開中。また、来年には映画「すべては海になる」(山田あかね監督)、平山秀幸監督最新作の公開が控える。

photograph:Ishida Shohei

THE ZOOT 16

PROFILE】
渡辺俊美の音楽的好奇心を反映し、試みる場として結成れたバンド。ダイナミックかつ男気溢れるサウンドで、各地から熱い支持を集める。ライブの形態も常に自由で、渡辺俊美、KEE、村上淳、SHOJIによるセットで、10/16(金)LONDON NITE』@青山Club ever、10/20(火)SPACE SHOWER TV PRESENTS LIVE UPDATE ol.1』@下北沢GARDENに出演。





photograph:Wakabayashi Kuniharu



photograph:Wakabayashi Kuniharu

(L→R)

27. 三浦 秀教さん
(Pledge デザイナー)

冬アウター

《Pledge》のコーデュロイブルゾン

「有働さんは、友人でもありリスペクトできる人」という三浦さん。「この冬は、シックすぎずカジュアル過ぎない、今日みたいな落ち着いていて、なお肩の力を抜いた感じのスタイルがしたいね」。ブルゾン¥36750、ネルシャツ18900、バッジ¥5775（6個セット）、サングラス¥16800／以上すべてプレッジ（プレッジ）

28. 有働 幸司さん
(FACTOTUMデザイナー)

冬アウター

《FACTOTUM》のオイルドモッズコート

デザイナーの有働さんが選んだのは、オイルドコーティングを施した本格的なミリタリー感のあるモッズコート。「この冬は、トップスにボリュームを持たせてボトムスをタイトにしたスタイルがお勧めですね」。モッズコート¥115500、デニムパンツ¥30450ともにファクトタム（ファクトタム フラッグ ショップ）

29. 染谷 将太さん
(俳優)

冬アウター

《seminead》のランチジャケット

「このブルーとても好きなんです」ボア部分はパーカやセーラーにもなる新鮮なアイテム。ジャケット¥39900／seminead、パンツ¥26040／A VONTADE、胸の黒いバッジ¥945／starstyling（以上すべて乱痴気CENTRAAAAL）、ROCKROLLバッジ¥2940／used（MeMe's Park）、STEVENSONバッジ¥5040（Manyaque）

【 PROFILE 】

1992年東京都出身。映画、TVドラマなどで活躍。主な映画出演作に「ピンポン」、「蛇イチゴ」、「フレフレ少女」など。主なTVドラマに「バッテリー」、「ホカベン」、「坂の上の雲」、「太陽のキス」。10月10日より「パンドラの匣」が絶賛公開中。公開待機作に「一周忌物語」がある。「ウラ声ボーイズ」（12月21日放送）。



【Live info】
OCEAN LANE "Jet Banquet Tour" が始まります。11月13日（金）名古屋アポロシアター、11月17日（火）仙台MACANA、11月18日（水）新潟JUNK BOX mini、11月19日（木）金沢van van V4、11月27日（金）28日（土）新代田Live House FEVER

photograph:Yamada Kazunobu



photograph:Yamada Kazunobu



(L→R)

30. デイビットさん
（モデル、karhtuプレス）

冬アウター

《MIGHTY-MAC》のブルゾン
「このブランドの特徴でもある大きなZIPヘッド通称"マイティージップ"が可愛くて気に入っています!!」老舗高級アウトドアブランドはセーリングウェアとして人気に。大きなZIPは厚手のグローブをはめたまま、スムーズに使えるよう改造された構造。ブルゾン¥50400（サーティーファイブサマーズ）

31. 直江 慶さん
（OCEAN LANEヴォーカル／ギター）

冬アウター

《MR.OLIVE》のコート
「ライナー付でとても暖かいコート。シルエットもきれいで、特に大きな衿はインパクト大!!で気に入っています。エンジ色のハットと合わせて秋冬らしい着こなしに。」シルエットや細やかなディテール使いが、土臭さを払拭させた今季らしいミスターオリーブのアウターに注目だ。コート¥51450（ミスターオリーブ）

32. 武居 創さん
（OCEAN LANEヴォーカル／ギター）

冬アウター

《RockyMountainFeatherBed》のダウンベスト
「パステルな赤がインパクト大!!着心地もとても気持ち良くて、アメカジなスタイリングにはマストなアイテムです。」クラシカルでウェスタンな趣きのあるダウンベスト。1枚使いのレザーヨークや、高級感の溢れるナイロン素材は上品なアウトドアスタイルを演出する。¥39900（サーティーファイブサマーズ）

33. ダグ バークマンさん
（BURKMAN BROSデザイナー）

冬アウター

《BURKMAN BROS》のシャンブレーシャツ
元GAPのチーフデザイナーをしていた兄弟デザイナーからなる≪BURKMAN BROTHERS≫。「洋服好きの男性が本当に着たいと思う洋服」作りが信念。「町でも山でも海でもどこにでも着て行けてしまうもの」をコンセプトにカジュアルでリラックス感溢れるコレクション。すべて本人私物

34. ベンジャミン バークマンさん
（BURKMAN BROSデザイナー）

冬アウター

《BURKMAN BROS》のチェックシャツ
"皆に愛されてこそ"が「良い服」と考える彼らの洋服は、あたたかみ溢れるコレクションが魅力。その人柄・空気感はデザイナー2人の表情からも感じ取れる。コンパクトな作りのシャツは上質な素材感がモード印象を演出する。表裏別布仕様は袖を折り返した時の表情が面白い!!すべて本人私物

35. 川上 俊文さん
（ジャーナルスタンダード プレス）

冬アウター

《BURKMAN BROS》のブルゾン
「ベーシックなデザインながら細かいディテールワークが気に入っています。チノパン以外にも、デニム等様々なスタイルに合わせたい。インパクト大なカラーリングも絶妙。」ブルゾン\28350、ラガーシャツ\14700、パンツ\11550／以上すべてBURKMAN BROS（ジャーナル　スタンダード　渋谷店）

36. 鈴木 肇さん
（LOUNGE LIZARD店長）

冬アウター

《THE CAST》のレザーベスト
鈴木さんが今季のマストアイテムとして選んだ《THE　CAST》のレザーベスト。「肉厚で柔らかく馴染みの良い上質な牛革は、無骨でクラシックなところが雰囲気満点。ルールやテイストに縛られず、楽しみたいですね」。レザーベスト¥92400／ザ キャスト（バーニーズ　ニューヨーク新宿店）

37. 中箸 充男さん
（バーニーズ ニューヨーク バイヤー）

冬アウター

《ODYN VOVK》のレザーコート
バイヤーとして、日々新たなブランドを発掘する中箸さんが選んだ《ODYN VOVK》。スケートカルチャーとモードが絶妙にミックスした新進気鋭のブランド。「LAファッションの新しいスタンダードを築いていく期待のデザイナーです」。レザーコート¥250000（オーディンヴォック／バーニーズ ニューヨーク新宿店）

(L→R)

38. **木山 明久** さん (BENCH AT THE GREENE プロデューサー)

冬アウター

《BEN DAVIS》のジャケット

「ウエスタンヨークの切り替えでありながら、同色使いというさりげなく凝ったデザインが気に入っています。60／40クロスを使用した中綿入りなので防寒性にも優れてあたたかく、これから秋冬の季節に欠かせないアイテムです。」ジャケット¥29400、ベスト¥18900／ともにベン デービス、ハット¥10290／ハッシュブラウン（以上すべてベンチ アット ザ グリーン）

39. **Mie44** さん (BENCH AT THE GREENE プレス)

冬アウター

《BEN DAVIS》のブルゾン

「ヴィンテージテイストのヘリンボーン素材が魅力。首元のボアが暖かく、真冬でも対応できます!!」コンパクトな作りに、落ち着いた素材感、ワークブランドの枠を超えた老舗≪ベン デービス≫の新作はモードな着こなしをも可能にする。ブルゾン¥26250、ベスト¥15750／ともにベン デービス、ハット¥13440／ハッシュブラウン（以上すべてベンチ アット ザ グリーン）

40. **MAGDRON** さん (アーティスト)

冬アウター

《Gauntlets》のクラブマンジャケット

アーティスト友愛団体"WORD UP"を主催するマグドロンさん。どんなスタイルも自分のものにしてしまう個性的なその風貌でサラッと着こなしてくれた。「裏地がファックな所がいいよね。chilling Jokeな気分」。ジャケット¥76000／ガントレッツ（スタイル）

41. **草薙 憲** さん (Word up代表)

冬アウター

《Gauntlets》のクラブマンブルゾン

よく遊びに行くというエンジョイハウスでの撮影となった今回、草薙さんが選んだのは、鶴田さんが手掛ける《ガントレッツ》らしい一着。「いかがわしいグラフィックをプラスした絶妙なデザインがいいですね」。ブルゾン¥58000／ガントレッツ（スタイル）

42. **鶴田 研一郎** さん (UNITディレクター)

冬アウター

《Gauntlets》のクラブマンジャケット

数々の英国ブランドを国内に発信し続ける、ガントレッツのディレクター。鶴田さんが選んだジャケットは、他に類を見ないそのデザイン。「今までもこれからもU.Kです」。という言葉通り、立役者として新たな挑戦を始める。ジャケット¥78000／ガントレッツ（スタイル）

43. **cobird** さん (グラフィックアーティスト)

冬アウター

《Gauntlets》のクラブマンジャケット

"WORD UP"所属のお絵描き担当のコバードさん。「スーベニアTシャツが好きだから」。という言葉通り、可愛らしくユニークに着こなしてくれた。「この冬だけじゃなくて常にENJOYしていたいね」。ブルゾン¥56000／ガントレッツ（スタイル）

44. **白谷 直樹** さん (sixeデザイナー)

冬アウター

《sixe》のライダースブルゾン

"クラシック"をキーワードにジョージ・マロリーなど"sixe"の根底にある音楽からインスパイアされた独自のスタイルを提案。「今季のライダースは後染めすることで、ヴィンテージ感や計算外の絡みが雰囲気を醸し出してます」。ライダース¥149100、sixe、キャスケット¥9975／Slowdown by YandS（ヴェルクシュタッド）

45. **湯江 健幸** さん (俳優／Slowdown by YandSデザイナー)

冬アウター

《Slowdown by YandS》のメルトンジャケット

"当時を懐かしむのではなく、今までずっと忘れていなかった物を形にする"をコンセプトに今シーズンからスタートした"Slowdown by YandS"。「カジュアルの中でのエレガントさを求めました」。60年代の空気感が漂う空気感が印象的。メルトンジャケット¥44100／Slowdown by YandS（ヴェルクシュタッド）



photograph:Yamada Kazunobu



photograph:Yamada Kazunobu



【PROFILE】

（白谷 直樹 さん）
1997年「rip van wincle」を設立。2000年に、"あらゆる局面に存在しうる服"をコンセプトに-PHASEを設立。2006年より、同ブランドの進化形として新ブランドsixeをスタート。

（湯江 健幸 さん）
85年から現在に至るまで、俳優として数々の作品や舞台にて活躍。Slowdown by Y&Sでは、ビンテージクローズや古着に対しての豊富な知識をもとに、スタイル重視のデザイン提案を行う。

The SAMOS

【PROFILE】
ールに包まれた4人編成。経験から裏打ちされリアリティーのあるサウンドを展開し。エレクトロウンドを基調に、ロックとダンスミュージックの融に成功しているTOKYOカルチャーを代表するレクトロバンド。

→R)

46. RAYMONDさん
(The SAMOS／KEY&DJ)

アウター

The Viridi-anne》のコート

e SAMOSではキーボード&DJを担当し、JSDんの実の弟でもあるRAYMONDさん。黒地にレタンコーティングを 施したシャイニーなコートは未来のスタイルのよう。クールな佇まいは本人イメージにもぴったり。ウレタンコーティングコー¥115500／The Viridi-anne(The Viridi-ne)その他本人私物

47. JSDさん
(The SAMOS／Vo＆G)

冬アウター

The Viridi-anne》のジャケット

ングシャツの上にブルゾンをレイヤードしたJSDん「最近は音楽やアートワーク含めて"ベイエリメタル"がキーワード。黒だけど光沢感のある材で、シックだけどどこかSF的なところが好きでね」と語る。ディレクションするブランドRatioと音を互いにフィードバックさせながらクリエイション続けている。二重ロングシャツ ¥33600、ウレタコーティングブルゾン¥71400、マフラー14700／以上すべてThe Viridi-anne(The ridi-anne)その他本人私物



photograph:Ishida Shohei



48. 小柳 友さん
(俳優)

冬アウター

《ila×RAW FUDGE×NARCOTIC》のブルゾン

刺しゅうがデザインのポイント。ブルゾン¥39900／ila×RAW FUDGE×NARCOTIC、パンツ 参考商品／ila(ともにナノ・ユニバース東京)、インナーのTシャツ¥10290／チューズディ ナイト バンド プラクティス、ベルト¥5775／バーク タンネイジ(ともにナノ・ユニバース グラウンドフロアー渋谷)、ブーツ¥27300／カヴァリーニ(ナノ・ユニバース東京)、ハット 本人私物

【PROFILE】
1988年生まれ。東京都出身。「トウキョウソナタ」で注目を集め、同作品で第23回高崎映画祭再優秀新人男優賞を受賞。TVドラマ「嫌われ松子の一生」(TBS)「連続テレビ小説つばさ」(NHK)、映画「ヒートアイランド」「ぼくたちと駐在さんの700日戦争」「シャカリキ!」「天使のいた屋上」などにも出演。最新映画「大洗にも星はふるなり」が11月7日公開。

special photo session

Kj CLASSIC& SABOTAGE

ドットシャツ¥19950／ワコマリア（リコ フラッグシップショップ）、ジャケット¥50400、ベスト¥23100、パンツ¥10950／以上ロットワイラー（以上タイニー オオサカ）、バラブローチ¥1260／L&L（ホール リー）、メガネ¥21000／ベーター（MG2）、ハット¥26250／ワコマリア（B印 YOSHIDA）



降谷建志が着こなす
ルードなクラシックスタイル

日本の音楽シーンを切り開き圧倒的な光景を見続けてきた男はこうも鋭い眼光を持ってる。
クラシカルなコレクションを見事に着倒す、その存在感はやはり抜群に目立つ。
Kjが描く音世界には常に歓喜と衝動に彩られた
見たことのない景色がいきいきと描き出されている。
決して二度目がくることはない瞬間の美学と、歓喜の瞬間を知り尽くした
Kjの終わらない旅は続く。

photograph:JFKK　styling:Miyajima Takahiro（D-CORD）
hair make-up:Kanzaki Micca（POETESS）　model:Kj（Dragon Ash）



ボタンダウンシャツ¥9240／ペニーズ（トー
ル フリー）、ニットカーディガン¥23940／ク
ーティー（MADE IN WORLD）、チェックジ
ャケット¥69300／リコ（リコ フラッグシップ
ショップ）、パンツ¥16590／ロットワイラ
ー×ディッキーズ（ナノ・ユニバース東京）、
メガネ¥21000／ペラーダ（MG2）、ペロア
ネクタイ¥8400／ベドウィン（DLX ベドウィ
ン）、パラコージュ¥945／ロットワイラー（ナ
ノ・ユニバース東京）、ベルト、ブーツ／スタ
イリスト私物



ボタンダウンシャツ¥14700／ワコマリア（
コ フラッグシップ ショップ）、ベスト¥63000
ワコマリア（インターナショナルギャラリー
ームス）、首にかけたレイ¥420000／ワコ
リア（インターナショナルギャラリー ビームス
ブレスレット¥43050／デラックス（ブリッジ
リング¥29400／クーティー（MADE I
WORLD）、バンダナ／スタイリスト私物

可かを成してる奴とか、これから掴もうと思ってる奴は、普通じゃない気合いと動きをしてると思う」

影当日のスタジオに響き渡る笑い声と大きな声。その喧噪の中心は常にKjがいた。スタイリスト、フォトグラファー、ヘアメイクなど長い間を共に過ごして来た仲間達と共に彼は心の底からリラックスしてるように見えた。

かしながら、彼はライブとなると豹変する。時にはヒリヒリするような狂を身に纏い、そして時にはその場に居る全ての者の顔が笑顔に包れてしまうほどにハッピーなオーラで会場を包む。日本に存在する数くのロックバンドの中でも、"Dragon Ash" のライブほど様々な感情溢れる場はないのではないだろうか。その圧倒的な非日常は、Kjだらこそ作り出すことの出来る奇跡のような瞬間だ。彼の混じりけのなストレートな言動、ユーモアに溢れたしなやかな視点は、常に次なる発的な力に備えている。

他のアーティストはどうか分かんないけど、俺はあんまりミュージシャンしてナイーブな方じゃないと思います（笑）。ライブ終わって、一人で屋の中で孤独に苛まれたりとかはあり得ない。音楽は基本やっぱり能で決まるんだと思う。才能があればジャンル問わずどんな音楽でもれる。でもライブは、音源を作るのとはまた違う。自分の人生をそこにいてくるというか、音楽に対する炎をそこでいかに燃やすかっていう負みたいな部分も出てくるからね。俺たちはロックだからロックの何格好良いかって、やっぱりライブだと思うんだよね。今才能ある人腐るほどいると思うけど、これからはライブが格好良いバンドしか残いと思うんだよね」。

回のシューティングにあたって、スタイリストの宮島氏がセレクトした洋服はどれもクラシカルでオーセンティックなアイテム。それを彼なにどう着こなすのかということに興味があった。Kjが身の回りに流れ空気を一瞬にして自分のモノに変えてしまう音楽家としてのライブは圧巻の一言だった。それはクラシックやベーシックと呼ばれる音楽その独自の解釈で、どう自らの音楽に刻み込んでいるのかという思の流れをとてもよく表していたように思う。

世間で"ジャック・ジョンソン" が流行った時に、俺が思ったのはこの人は"ボブ・ディラン"とかを知ってるんだろうかっていうことだった。俺は作り手だから少なくとも元にあるものは知ってなきゃなっていう思いはあると思います。音楽を聴く人だったら"ポリス" 聴いたことがなくても、"サブライム" は知ってるよって奴がいても良いと思うんだよね。でも俺は作り手だから、やっぱり"ポリス" は聴いておかないとっていう思いが強い。誰が一番始めにそのジャンルを始めたとかいう意味ではなく、元のカタチをどう受け継いで進化させていったのかっていう功績を知ることは、自分が音楽を作る上ですごく重要だと思うし、逆にそのジャンルを壊した課程も見えてくる。普段はそんなに聴かないけど、ミクスチャーという文化自体日本にしかないものなので、（ミクスチャーは）日本が誇るラウドロックだって思うところもある。色々な情報が入り交じっていて、色々なリスナーがいて、さらに色々な音楽を聴くシチュエーションがあって、今の日本にすごくフィットしているジャンルで、文化としても俺達で押し進めて来たものなので、"Dragon Ash" においてはとても大切なファクターだと思う」。

音楽を制作し続けるということは、才能という泉にただ足を突っ込み心静かに何かを待ち続けるということではない。そこには明確なビジョンとアティテュードがなければならない。

「ただ突っ立ってて幸せが舞い込んでくるわけでもないし、良いメロディーとか、良いリフが思い付くわけでもないしね。何かを成してる奴とか、何かを成そうとしている奴っていうのは、普通じゃない気合いで何かを得ようという動きをしてると思う。俺は今すごく幸せだと思ってるから、今までそう自分の事を思えるような動きをして、生きて来たんだろうなって思ってる」。

リスナーの心を掴んで離さない "Dragon Ash" の楽曲の素晴らしさは、抜群のメロディとともに心に染み入るようなリアルな詩の世界にも現れている。

「ロックバンドだからね。詩の中にフィクションを書いてるわけではない。自分のライフスタイルとかがそのまま出るモノだと思う。今俺がやっていることは、労働じゃなくて生き甲斐。（ミュージシャンに）ガキの頃から憧れて、小遣い貯めてリハスタ入って、お年玉で楽器買って、ずっと今までそう生きて来て、それになれてるわけだからね。リアルな現実として、ミュージシャンって皆が皆食っていける職業じゃない。そんな中、俺は焼き肉食いてえなって思ったら食えるぐらいの収入があったり、この職業のおかげで沢山の仲間が出来たり、本当にラッキーな人間だなって思う」。

思い起こせば "Dragon Ash" がデビューした当時、その独特の感性と心の染み渡るような深い詩の世界に、ロックを心より愛する人々の心はあっという間にわし掴みにされた。そのあまりに早熟な才能を抱え、溢れ出るギラギラとした反逆心と共にKjは走り抜けた。

「今の自分にとって子供出来たっていうのは精神的に大きいと思うね。でも自分が好きでやってて、家族のためにやってるわけじゃないから、仕事に影響が出るとは思えないんですけど…。でも子供には色々な表情もらったりして満たされるというか、やっぱり子供は特殊ですよね。なんか子供が出来る前までは懸念してたんですよ。子供がいることによって丸くなるというか、"パパ" ロッカーになるのかなって（笑）。この前、横山健さんとフェスで会って、話したことがあるんだよ。彼は2人の子供の父なんだけど。子供が出来ることによって、音にエッジがなくなってきたり、気合いがスムースになったり、妙に穏やかなフレーズが出て来たりしないんですか?って聞いたら、子供が出来ることで、今まで感じなかった怒りとか全然湧いてきたよって。今までとは違う種類の怒りだったり、新たな戦う場所や景色が見えるって言われて、今はそれがすごく分かる気がする。これから先の話になっちゃうけど音楽家としては、今と同じように音楽が大好きだって思いながら音楽がやれて、少しでも聴いてくれる人がいれば、それで満足。好きな事が続けられればそれで良いやって思う。何時間スタジオに居ても飽きることがない。やっぱり俺は音楽を作り続るんだと思う」。

音楽の話になると、顔の表情がとてもナチュラルに大きく表情が崩れることがあった。それは様々な修羅場を潜り抜け、数多くの場所を楽園に染め上げて来た猛者だけが持ち得る特別なオーラだ。Kjの周りには、なぜこうも数多くの人間が集まるのか?その秘密はやはり、そのままに彼が作り出す楽曲、表現者としてのストロングな佇まいに現れている。

nterview with Kj (Dragon Ash)

terview&text:Marutani Naofumi



ブルーニット¥14700、ストライプシャツ¥14700、ベレー帽¥7980／以上ビジュアル オーガナイズ テーブル バイ タカシ クマガイ（アダム エ ロペ 白金台本店）、チェックパンツ¥19425／トール フリー（トール フリー）、シューズ¥13650／ビジュアル オーガナイズ テーブル バイ タカシ クマガイ×ケッズ（アダム エ ロペ 白金台本店）



Cootie

2009 A/W COLLECTION

Elegance & Rudeness

photograph:Tokumasu Junichiro　styling:Marutani Naofumi　hair make-up:Aida Hirokazu　model:Tommy

“クーティー”が提案する 不良性に潜む究極のエレガンス

ワーク、ミリタリーに漂う無骨なディテール。
そこには決して変化することのない
圧倒的な普遍性に溢れている。
“黒”の衝撃で見事なまでに
ブラッシュアップされた
プロダクトは決して他の追随を許さない。
孤高に気高く、ギラリと光る。
これはもう、まぎれもない“ストロング”なコレクションだ。

経年を重ねれば重ねるほどに深まっていくその素材感に注目したい。ワークのディテールを見事に踏襲し、ハイエンドなヘヴィーデューティーとしてブラッシュアップされた。

スポーツジャケット¥45990、チェックシャツ¥15540、アーミーワークパンツ¥16590、ハンチング¥10290、バングル¥37800／以上全てクーティー



ミリタリーコートのディテールを“ブラック”で仕上げることにより、タフさと無骨さがさらに際立ったストロングなプロダクト。機能性と美しさを併せ持ったボアの存在感に注目。

N3-Aジャケット¥69300、ヘンリーネックT¥14490、ヘリンボーンパンツ¥17640／以上全てクーティー（MADE IN WORLD）



分厚く上質なメルトン素材ならではのドッシリとした存在感がクールだ。タイトなサイズ感でシャープに着こなしたい。タフに仕上げられたレザーパイピングも注目すべきポイント。

ピーコート¥57540、スラブロングスリーブT¥9240、ヘリンボーンパンツ¥17640、ダービーハット¥17640、スカプラリオネックレス¥15540、バングル¥37800／以上全てクーティー



シーズン是非とも手に入れた
ー押しが、タフなニットアウタ
。インナーにシンプルなTシャ
とベストを合わせることによ
、骨太で荒々しいニットの素材
が際立った。
ョールカラーカーディガン¥29400、
ークベスト¥13440、スラブロングス
ーブT¥9240、ブーツカットチノパン
¥14700、眼鏡¥19740／以上全
クーティー（MADE IN WORLD）、
ルト参考商品



Cootie's CREATION

“クーティー”の クリエイション源を探る

“クーティー”の美意識を形作る上で
最も重要なキーワードが数多くの写真集。
毎シーズン作り出されるコレクションの
インスピレーションの源だ。
類い稀なる孤高の響き、オーセンティックさと
土臭さが溢れるその世界観が共通項だ。

いまや簡単には手に入れることの出来ない貴重なものから、時代を経て尚愛し続けられている名著まで“クーティー”のクリエイションに欠かすことの出来ないアイデアソースがここで紹介する写真集。そこには本物のアウトサイダー、リアルな男たちがありありと映し出されている。そこには決して変わることのない強固なコレクションを作り続ける“クーティー”のリアル、良質なスタンダードが生まれる秘密が隠されている。

「残るモノで、価値あるモノを作りたいと思う」

ブランド設立より10年。ファッションの世界において一体どれくらいの期間を経たブランドを老舗というのか、その境界線は極めて難しい。しかしながらこの世には短時間で、ある種の成熟を果たしたブランドがいくつか存在する。ここで紹介する“クーティー”もそのひとつだ。プロダクトに漂う熱きスピリット、職人的にこだわり抜いた素材選び、そして何よりこのブランドには多くの男達が集まる。ここにズラリと並べられた写真集はどれも“クーティー”のクリエイションに欠かすことのできない大切なアイデアソースだ。「歴史上の洋服を忠実に作っても意味がない。しかしこの先ずっと残り続け、価値のあるものを作りたいと思う」。このようなシンプルなメッセージをここまで具現化できるブランドはそうは存在しない。なぜなら嘘の多い洋服に本物の男達は集まらない。類い稀なる強固なプライドで前進し続ける“クーティー”のブレのないクリエイション。そこには過去から多くを学び、そして見事に吸収し続ける真摯なアティテュードが存在している。

Cootie's STANDARD

“クーティー”のアイデアソース

“クーティー”のクリエイションを支える上で大きな意味を持つ写真集。ここでは厳選に厳選を重ねた10冊を紹介する。ほつれ、破れてしまった箇所も多くあるそれらの資料にはブランドの歴史が刻み込まれている。

_01) “STETSON HATS 1865-1970”

ハットを身に付けて完成するスタイルが多い今シーズンの“クーティー”。数多くのクラシックなハットを紹介した写真集。



_02) “REBEL STYLE”

映画俳優、ミュージシャンなど男が永遠に描き続けるルードを見事に捉えた写真集。若きシルベスタ・スタローンなど魅力的な人選が素晴らしい。



_03) “SPORTS CARS ILLUSTRATED”

最も豊かだった古き良きアメリカの車を紹介している洋書。ノスタルジックな憧れと、何度でも見てしまう当時のプロダクトが美しい。



_04) “MEN AT WORK”

オイルにまみれて働く労働者たちの男らしさが映し出された名作。飾ることのない日常が淡々と描かれているところが特徴。



_05) “AVEDON AT WORK”

アヴェドンの制作過程を追った、いわばドキュメンタリー的な写真集。そこに写し出されたアメリカの牧歌的な風景もまた美しい。



_06) “SS UNIFORMS”

ナチスにまつわるプロダクトをひたすらに紹介するいわば教科書的な写真集。悪性の美とも言われるほどに完成度の高いプロダクトが圧巻だ。



_07) “WEAPONS,EQUIPMENT,AND INSIGNIA”

軍関係者の制服を一堂に紹介した写真集。ミリタリーアイテムと共に、軍にかかわる人々の日常もリアルに映し出されている。



_08) “HOT ROD”

まさにアメリカの良心ともいえる歴史的な“HOT ROD”誌。時代がどんなに移り変わろうとも決して消えることのないロマンが詰まっている。



_09) “THE oil men”

油にまみれ肉体労働に励む男達の姿が凛々しい。身に纏った労働服の変わらぬ機能美と、使い込まれた用の美を見事に映し出している。



_10) “GREAT PRICE MAKER”

100年程前に作成された“シアーズ&ローバック社”の通販カタログ。驚くことに中身は全て手書きのイラストにて出来ている。精巧に表現されたプロダクトが美しい。



2009 A/W COLLECTION

“クーティー”の最新アイテム

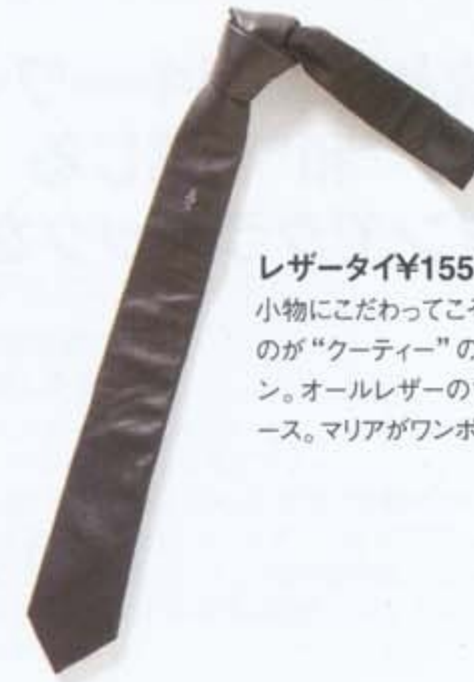
…の美学は細部に宿ると言われている。“クーティー”の小物類は全て…味を重ね作り込まれた逸品揃いだ。こだわり抜かれた細部には、ブラン…の誇り高きプライドがしっかりと宿っている。



ハット¥17640
オーセンティックなフォルムが美しいボーラーハットは今シーズンのオススメアイテムだ。



プルオーバーニット ¥24990
目の詰まったニット素材と、リブ部分のラインが特徴。かさばらないタイトなフォルムは着回しがきく万能アイテムだ。



レザータイ¥15540
小物にこだわってこそ完成するのが“クーティー”のコレクション。オールレザーのマスターピース。マリアがワンポイントだ。





チェックジャケット ¥45990
大きなブロックチェックは、いつの時代も男心をくすぐる。ザックリと羽織りたくなるタフなギアがこのブランドの特徴。



ダッフルコート¥69300
強固なレザーの存在感と、どっしりとしたメルトンのコンビネーションが素晴らしい。タイトなシルエットも魅力的だ。

チマヨベスト¥59850
チマヨ村の伝統織物として約1000年の歴史を持つチマヨ織り。その老舗ブランド“CENTINELA”とタッグを組んで作られたベスト。日本人の体型に合うタイトなフィット感、従来の短い丈を現代的なディテールへとブラッシュアップ。ブラックベースのモノトーン配色にて、カットソーやシャツに合わせ易いボックスシルエットが特徴。天然染めのウールを全て手編みで丹念に編み込み、チマヨ特有のシルバーコンチョを使用している。



デッキジャケット¥45990
ミリタリーアイテムの代表的なアイテム。モダンにブラッシュアップし街着としての市民権を完全に獲得した。

カーディガン¥23940
肌寒い季節に軽く羽織れる気楽さが良い。バック刺繍と胸部分にワンポイントで入ったブランドロゴがナイス!





ハンチング¥13440
その無骨な雰囲気と、シャープな印象が特徴のハンチング。オールブラックで、レザーのパイピングが特徴だ。



デニムパンツ¥26040
オリジナルセルビッチのジンバブエコットンを使用している定番中の定番13.5オンスのデニムパンツ。各パーツによって5種の糸番手を使い分けて仕上げられている。長く使用すると最上の色落ちとアタリ感が出る。フロント釦には2つ爪のドーナツ釦を使用しており、一本一本手作業で加工されたヒゲはリアルな陰影を形作る。何回かに分けて洗うことにより、長年ナチュラルに穿き込んだかのような真のリアリティーを追求した。



チノトラウザーパンツ ¥15750
…ーセンティックなストレートタイ…”はもはやストリートシーンでは…ストアイテム。経年を重ねて…わい深くなる素材感も魅力。



ワークシャツ¥19740
古き良きアメリカのプロダクトを思わせる素材選びが絶妙だ。着込む毎に味わい深くなっていくその素材感を楽しみたい。

01. Japanese Traditional

**伝統と革新がキーワード!
新しい"和"を感じる
モダンでクラシックなブランド**



Japanese Creation 2009

世界に誇る日本のクリエイション87

昔から"ものづくり"の定評が高い日本のクリエイション。海外が注目するストリートシーンはもちろん、今やあらゆるシーンで日本のクリエイションが認められている。玄人を唸らせる実力派ブランドから、岡山を拠点としたデニム生産、新しい表情のワークウェア、クラフト感溢れるレザーワーク、隅々にまで行き渡ったこだわりとクオリティは今、世界の目を刮目させる!

photograph: Hashimoto Noriaki(P82,85,86,88,91), Ishida Shohei(P92~93),
Wakabayashi Kuniharu,Yamada Kazunobu(item)
styling: Taniguchi Shinta hair&make-up: Suga Takma model: Juan, Pavel, Axel
furniture cooperation: D9 funiture store & PROPS NOW

STチタンラウンド¥26500/白山眼鏡店オリジナル(白山眼鏡店 WALLS)、フレンチジャケット¥165900、ベスト¥126000/ともにポーター クラシック(ポーター クラシック 銀座店)、手染めボタンダウンシャツ¥19950、ワッシャーリブパンツ¥19950/ともにBLUE BLUE JAPAN、ウールサシコストール¥8190、タビソックス¥2520、デニムセッタ¥2415/以上すべてOKURA(OKURA)

01.
白山眼鏡店

**《ハクサンメガネテン》の
STチタンラウンドフレーム**

**ジョン・レノンも
愛した日本の老舗ブランド**

「デザインしすぎないこと」をコンセプトにルーツとなる眼鏡店を合わせると125年間、頑なに眼鏡だけを作り続ける老舗ブランド。かつてジョン・レノンが愛し、世界中に知られた「メイフェア」を生み出したのは周知の通り。「もっと眼鏡の風合いや持ち味を楽しんでほしい」そんな思いで作られたアイテムは、何よりも表情が豊かだ。

02.
Porter Classic

《ポータークラシック》の剣道着ジャケット

**伝説のカバン職人が
始めた新たな挑戦**

数々の名作を生み出したバッグデザイナー吉田克幸氏と、その息子であり写真家/小説家でもある吉田玲雄氏によるブランド。日本の伝統文化、職人の高度な技術、永く愛されるスタンダードなモノ、最高級のコットンを剣道着の生地を織る職人が手掛けというこのジャケットは、その熱い想いが結実した至高の逸品だ。

03.
OKURA

《オクラ》のウールサシコストール&デニムセッタ

04.
BLUE BLUE JAPAN

**《ブルー ブルー ジャパン》の
手染めシャツ&ツイードパンツ**

**日本の伝統を取り入れた
モダンでレトロな逸品が揃う**

人気ショップ《ハリウッドランチマーケット》の"聖林公司"が手掛ける2ブランドを紹介。《オクラ》は店内に広がる"藍色"のコレクションが有名だが、今回セレクトしたのは古くからある技法の"刺し子"が使われたストールと、デニムで仕上げた雪駄。日本の伝統を感じられる逸品で、レトロ感と現在のスタイルにも取り入れられるモダンなファッション性が魅力。また《ブルー ブルー ジャパン》からは日本で生産されたオリジナルのツイード地に洗いをかけてヴィンテージの風合いをだしたパンツと、奄美の泥田で手染めしたシャツ、まさにメイド・イン・ジャパンが息づくアイテムが揃う。

02. Crafts Leather

味のあるクラフト感が魅力のジャパンレザーブランド

05.

STYLE CRAFT

天然素材が生みだす豊かな表情とシンプルなフォルム

デザイナー南埜次郎氏が、天然素材にこだわったバッグブランドとしてスタート。素材となる革は、世界的にも数件しかない昔ながらのなめしで、時間をかけて仕上げられた本ヌメ革を使用した本格仕様。その目と肌で体感して欲しい。(左から4個目)よりショルダーバッグ¥49350、ハンドルトート¥75600／ともにSTYLE CRAFT(スタイルクラフト)

06.

The Superior labor

《優れた労働》を意味するブランド名を冠した職人

1900年代初頭のブルーカラーをイメージし、マテリアル、ユーティリティ、ハンドメイド、そしてメイドインジャパンにこだわり、長く使い続けて貰えるもの、丈夫で無駄のないプロダクツを作り続けることがコンセプト。(左から)ウォレット各¥26250、(2個飛ばして)ハット各¥12600、プレーンベルト¥14700、スタッズベルト¥18900／以上すべてThe Superior labor(nap,inc.)



07.

ARTS&CRAFTS

クラフツマンシップ溢れる現代的な感性と職人技

現代の感性と伝統的な職人業を融合し、クラフツマンシップ溢れるアイテムをリリースするレザーブランド。クラシックな佇まいながらも現代的なデザインで、使い勝手を考慮したディティールとナチュラルな素材感を生かしたものづくりが魅力。(左から)クロムポーチ¥8400、クロムケース¥13650／共にARTS & CRAFTS(ビームス プラス原宿)

08.

MOTO

アーティスティックな感性が生みだすレザーの魔法

幼い頃から革に親しんできたレザーアーティスト本池大介氏、作人氏による兄弟ブランド。"作り手の顔が見える店"をコンセプトに、伝統的な手仕事を継承しつつ、ジャンルにとらわれず様々なアプローチでモノ作りをしている。(右から)ベルトブレス(ビーズ入り)¥16800、ショルダーバッグ¥54600、レースアップブーツ¥59850、ペコスブーツ¥66150、オールレザーベルト(ビーズ入り)¥31500／以上すべてMOTO(MOTO 青山店)



09.

cramp

レザーの"風合い"にこだわった圧巻のレザープロダクト

池之端銀革店は、小野勝久氏が2004年にオープン。"仕上がった革製品は80%、それが使い込まれて初めて100%になる"と語る。決して機械に頼り過ぎず、手にこだわり過ぎずそのままの風合いを活かした素材本来の力を引き出している。(左から)ショルダーバッグ¥60900／Cramp(池之端銀革店)(2個飛ばして)ベルト¥21000、ウォレット¥34650／ともにDual、ミニショルダー¥19950／Cramp(以上すべて池之端銀革店)

10.

marchercher

浅草から発信されるエッジーなレザーシューズ

2004年、履物の発祥の地「浅草」を拠点に活動。ベーシックな靴に「今」という空気感を持たせたエッジーなレザーシューズたち。メイド・イン・ジャパンにこだわり、職人達によって作られた靴は、主張し過ぎず、全体と調和しつつも抜群の存在感を放つ。(左から2個目より)モンキーブーツ¥34650、編み上げブーツ¥37800／ともにmarchercher(リフト)



03. Denim Victim

世界に誇る加工技術が凄い！ デニム大国ニッポンのブランド!!

世界の名だたるメゾンブランドをも魅了する日本のデニム。職人の手によって一つ一つ織られ、そして様々な表情に加工されるデニムはまさに芸術品。世界からジャパニーズデニムと呼ばれ、その技術や評価は年々高くなっている。新しい日本の伝統がデニムから生まれる日も遠くはない。



11. MARKAWARE

職人の加工技術と旧式力織機でゆっくりと織り上げることで、ヴィンテージさながらの風合いを演出。¥34650（マンション オブ オウルズ）



12. Inpaichthys kerri

稀に見るようなコンディションが非常に良いヴィンテージデニムを再現。ヒップ回りに少しだけゆとりを持たせたストレート。¥18900（ナイチチ）



13. FACTOTUM

ウレタンをストレッチデニムにコーティングし、レザーを表現。伸縮を保つその技術に脱帽。¥31500（ファクトタム フラッグ ショップ）



14. FULLCOUNT

「伝説の男」松田優作の没後20年を記念した優作モデル。阪急百貨店メンズ館1Fにて10/28より先行発売開始。¥35175（フルカウント）



15. KATO'

オリジナルセルビッチを使用し、尾錠、L字ポケット等ワークトラウザーと呼ばれたスタイルを現代風にアレンジ。¥24150（チームキット）



16. orslow

50'sのペインターパンツをもとにデザイン。ヴィンテージの持つ存在感をそのままに、現代風にアレンジ。¥20790（ベースデニムプロダクツ）



17. WORLD WORKERS

脇にシームの無いペインター。フランス40年代のワークパンツをベースに現代風にアレンジ。ネップデニムを使用。¥16800（アドナスト）



18. Pledge

13.5オンスのムラ糸デニムを使用した、完全手作業による濃色のユーズド加工。シルエットはスリムとストレート2種類。¥26250（プレッジ）



19. WHITE LINE

12オンスのデニムに使用し、長年穿き込んだような生地感を表現。ヴィンテージの雰囲気を極限まで追求した。¥29925（アドナスト）



20. Bring on the noise

顔料コーティングされたインディゴとブラックの生地をして独特の違和感を表現したデニム。シルエットは定番スリム。¥26250（アドナスト）



21. PLEIN

オリジナルセルビッチ生地を使用したダメージ加工デニム。オールハンドメイドによる、穿[illegible]だ風合いが抜群。¥44100（D-スタイル ラボ）



22. BLUE WAY

クラッシュ加工が迫力満点のデニム。[illegible]ラのリベットなど細部にまでこだわりを感じる一本。¥2[illegible]（BLUE WAY COMPANY）

04. Tough & Rude Style

男気溢れるクリエイションが魅力の タフでルードな孤高のブランド



23. WOLF'S HEAD

《ウルフズ ヘッド》の スタッズベルト&リストバンド

ハンドメイドで美しく刻まれた スタッズワークは世界へ響く

強い想いと共に打ち込まれたスタッズワークは、まさに《ウルフズ ヘッド》を代表するアイテムのひとつ。眼も眩むような輝きを放つその姿は、まさに芸術品と呼ぶに相応しい。身につける人を選び、またそれらに魅入られた者たちが数多く存在するのも実物を見れば頷ける。"本物の男の証"たる所以を直接手に取って感じて欲しい。

24. HYSTERIC GLAMOUR

《ヒステリックグラマー》の シングルライダース

ミュージシャンに愛される ヒスの"ロックスピリッツ"

時代を追う毎に進化し続け、日本のトップを疾走し続ける《ヒステリックグラマー》。ブランドを代表するレザーブルゾンは、ゴートレザーを使用したシングルライダース。着続けることにより、身体に馴染み、皺や汚れが体の一部となり、初めて完成する。真の男なら、Tシャツとライダースでこの冬を切り抜けろ。

25. foot the coacher

《フット ザ コーチャー》の ジップアップブーツ

孤高のブーツ職人が生みだす ストイックで完璧なフォルム

云わずと知れた日本を代表するシューズブランド《フット ザ コーチャー》。足をスッポリと包み込んでくれるラストと先鋭的なフォルムは、海外にもファンが多い。シンプルかつストイックなデザイン、黒々としたマットな質感は、履き込む程に深く皺を刻み、深い味わいを醸し出す。タフな男に必要なものは、それに耐えうる相棒だ。

ゴートレザーシングルライダースブルゾン¥115500、ハンドリメイク加工デニム スリムストレート¥48300／ともにヒステリックグラマー、スパイダーペンダント¥81900／トライゴッド フォー ヒステリックグラマー、トローリーケース¥147000／グローブ・トロッター × ヒステリックグラマー（以上すべてヒステリックグラマー）
左腕につけたスタッズリストバンド¥34500、右腕につけたスタッズリストバンド¥76000、スタッズベルト¥328000（参考代金）、スタッズストラップ¥79500／以上すべてウルフズヘッド（ウルフズヘッド）
ジップアップブーツ¥79800／フット・ザ・コーチャー（ギャラリー・オブ・オーセンティック／プレスルーム）

05. Go Out !!!

老舗から新鋭まで日本ブランドの“本格派アウトドア”へのこだわり

26.
mont-bell

《モンベル》のベーシックダウンベスト

**世界屈指の本格派
アウトドアプロダクツが揃う**

1975年、辰野 勇氏が2人の山仲間と共に「株式会社モンベル」を設立。以来 “Function is Beauty” をコンセプトにモノ作りをする、老舗アウトドアブランド。モンベルの歴史＝現在のアウトドア用品の進化の歴史でもあり、常に最先端を走り続けている。人気の定番アイテムであるダウンベストは、改良を重ねて今も進化している。

27.
MOUNTAIN RESEARCH

《マウンテンリサーチ》のマッキノージャケット

**アウトドアにファッションを
ミックスさせたパイオニア**

一つのカテゴリーを徹底的にリサーチして作り上げる「.....RESEARCH」より登場した《マウンテンリサーチ》。山での遊びや暮らしをコンセプトに、新旧さまざまなアウトドアウェアからインスピレーションを受けたオリジナリティ溢れるウェアを展開。進化を続けるマッキノー型のジャケットは、まさにその代表格とも言えるアイテム。

28.
ARAI TENT

《アライテント》のショルダーバッグ＆テント

**登山者のための
熟練された職人技**

創業以来40年に渡り、高品質な登山用品を作り続けてきたアウトドアブランドのパイオニア的存在の《アライテント》。テントやザックなど創業者の新井睦氏をはじめとする、熟練した職人の手により日本国内でハンドメイドされている。古き良き伝統を守り、継承してきた誇り高き男たちが造り出す極上のアイテムを手に入れろ。



ベーシックダウンベスト¥11500、シャミーススカーフ¥1600、ジャガードグローブ¥2900／モンベル（モンベル）、マッキノージャケット¥39900、キャスケット¥8400、スウェットパンツ¥27300／以上すべてマウンテン リサーチ（.....リサーチ ジェネラルストア）、テント「ドマドームメッシュ２」（２人用）¥59850、ショルダーバッグ¥9450／ともにアライテント（株式会社アライテント）、ブーツ¥21800／ドクターマーチン（ドクターマーチン・エアウエア ジャパン）

06. Sporty & Outdoor

スポーツとアウトドアは
実用性&ファッション性を狙え！

デザインはもちろん、機能性にもこだわりたい！そんな欲張りなあなたの願いを
叶えるアイテムをご紹介。スポーツやアウトドアの実用性、そして何よりもタウ
ンユースで使えるファッション性が魅力のプロダクトをセレクト。この見事なパ
フォーマンスは今の時代にぴったり。この冬、買うべきマストアイテムをご紹介。



29. white mountaineering

衿や裾のカラーリングがブランドらしい
ユニークなフィッシュテイルタイプのコート。
¥81900(ホワイトマウンテニアリング)



30. is-ness

ナイロン×ツイード素材を使用した機能性抜群の
4WAYダウンベスト。心と身体が暖まる、
この冬のマストアイテム。¥43575(is-ness)



31. RESISTANT

「メッセンジャーが作るメッセンジャーバッグ」
として人気の高い《レジスタント》。ハンドメイドに
よる至高の逸品。¥20580(サイクレックス)



32. Onitsuka Tiger

寒い冬でも足元から暖まる、ファーが付いた
アウトドアテイストのリラックススニーカー。
各¥13650(アシックスお客様相談室)

33. Otias

今シーズンから発売された2WAY
ボストン。底にあるものも取り出しやすい
様にジップが配置されている。¥15750
(アンビリオンOtias事業部)





34. nanamica

ブラックウォッチ柄のトラッドライクなファイ
アーマンコート。ウィンドストッパー付きなので
機能性も優れている。¥56700(ナナミカ)



35. TEMBEA

袋口には巾着のふたが付き、サイドの持ち手によって
重い荷物やバッグを下ろす際に持ちやすい。トート
バッグ右¥13440左¥14490(TORSO co.,ltd.)



36. Avoid

USミリタリーの冬季・寒冷地用のハットを
モチーフに、オリジナルのオンブレーウールチェック
生地を使用したCAP。¥12075(アドナスト)



37. master-piece × PLY formeworkS

ダブルネームの雪柄ミニドラムバッグ。表面に
PVC加工を施すことで撥水性に優れた、2WAY
仕様の万能アイテム。¥14490(ビームス原宿)



38. F.C.R.B

軽い着心地で保温性も高く、真冬の
レイヤードに最適なフリースベスト。
デイリーに着回したい一着。
全3色展開。¥22050(ソフ)



39. MIZUNO CREATION

ミズノ社開発素材のブレスサーモを使用。人から
自然に発生する汗に発熱、吸湿発熱した空気で
衣服内を温かな状態に。¥14700(パドル PR)

07. Heavy Duty Movement

人気ジャパンブランドが牽引する 新世代のワークウェアに注目！

ストリートスピリットと共に今、絶大な支持を得ているのがヘヴィデューティスタイル。クラシックウェアを参照した機能性や実用性はもちろんのこと、現代人に合ったデザインやサイズ感は、古着にはない新しい鼓動を感じる。"本物"が放つ輝きこそタフな男に必要なマストアイテムだ。



40.

Cootie

《クーティー》

**今年の冬は黒で魅せる！
ダークなワークスタイル**

武骨なワークウェアをストリートに落とし込んだデザインで絶大な人気を誇る〈クーティー〉。全体を黒でまとめ、ストイックなルードスタイルで着こなしたい。インナーのネルシャツやハット、眼鏡など小物で知的なルードさをプラス。不良性と上品さを兼ね備えたリアルクローズ。

バーシティジャケット¥69300、インナーに着たシャツ¥19740、ワークパンツ¥16590、ポークパイハット¥16590、眼鏡¥23940 ／以上すべてクーティー（MADE IN WORLD）

41.

Waste (twice)

《ウェイスト トゥワイス》

**ワーク&ノスタルジック
現代に甦る新しいオールディーズ**

アメカジ・ワーク・ミリタリーなどのノスタルジックなテイストをモダンにアップデートし、常に新しい試みで人々を魅了する人気ブランド。シャツにベスト、チノパンと一見シンプルだが、その計算された服作りと、玄人を唸らせる視点は、一度ハマったら虜になること間違いない。

ベスト¥27300、ストライプワークシャツ¥18900、パンツ¥29400、ハンチング¥13650、マフラー¥9450 ／以上すべてウェイスト トゥワイス（JAM TOKYO）



42. TIGRE BROCANTE

裏起毛のジャガードスウェットジャケット。
職人により一つ一つ仕立てられた生地、織りを存分
に楽しみたい。¥24150（ロワゾ ブロカンテ）

43. nonnative

マッドブラックのホックが印象的な
ボアランチブルゾン。中綿が入っており、
内側でキルティングステッチを
施している。¥59640（ベンダー）





44. ILLEI

ノルウェージャン製法のペコスブーツ。シ
ンプルなデザインに存在感ある
ハンドソーンのチェーンステッチが特徴。
¥63000（ILLEI 原宿店）



47. BROWN by 2-tacs

大切に着込んで洗いをかける事
により生地が柔らかく、
色が馴染んでいく。コットン／
リネンのフリルシャツ。¥28770
（The Fhont Shop）



45. PLEIN

生地にオイル加工を施し、独特な味とヴィンテージ
感を表現したバッファローチェックの
シャツジャケット。¥50400（D-スタイル ラボ）



46. NEXUSVII®

世界最高水準の防水透湿性と
コンパクトな軽量性を兼ね備えた
ゴアテックス®ジャケット。英国
伝統のオイルドジャケットを彷彿
とさせる。¥81900（Nu-Traxx.,inc.）



48. Quesórvel

クラシックなショールカラーとタイトなアーム、
本革の編み込み釦など随所にこだわりを感じる
この冬のマストアイテム。¥45150（Ital Style 丸の内店）



49. ROLLING CRADLE

ブルーのビビットなカラーリングが特徴的な
マウンテンパーカ。デザインのみならず、機能性にも
優れた一枚。¥26040（ローリングクレイドル）



50. QUENCHLOUD®

大きな衿や釦が目を惹く定番Pコート。防寒性は
もちろん、どんなスタイルにもマッチする、
万能アイテム。¥39690（クエンチラウド®）

51. GOWEST × PARLEY

GOWEST×革工房PARLEYのWネーム
ボンサック。ヘラ鹿の皮革を生前の傷を
そのままデザインに活かしている。
¥54600（ゴーウエスト）



07. Heavy Duty Movement



52. Sanca

ブランド定番の吊り裏毛フルジップパーカ。
ジップはWALDESの逆開きを使用し、着込む程に
身体に馴染んでいく。¥21000（ビームス原宿）



53. SOPHNET.

首もとの肌触りを考慮し、サーモライトフランネル
チェックや起毛スレキを使用したダウンベスト。
低めの衿がポイント。¥54600（ソフ）



54. PHIGVEL

1930〜40年代のスポーツジャケット
をモチーフに、何年も着込んだ様な皺を
施し、細部にまでこだわった仕様は圧巻。
¥84000（ブロッド）



55. TALKING ABOUT THE ABSTRACTION

都会のエスキモーをイメージした
パイルパーカ。民族調のファーテープがアクセント。¥34650
（トーキング アバウト ジ アブストラクション）



56. NEIGHBORHOOD

大胆なカモフラ柄がインパクト大の
ダウンベスト。デザインされたパッチや
ディティールなど文句なしの一枚。
¥33600（NEIGHBORHOOD）



57. N4

タイプライタークロスというシャリ感のある生地
と綿ガーゼを結合させたシャツ。ウールの様な
独特な表情を堪能して。¥29400（ガジェット）



58. SEMBL

ヌバック特有のマットな黒が
ハードさを緩和させマイルドな
雰囲気に仕上げたダブル
ライダース。男臭く着こなし
たい。¥76650（センブル）



59. GOWEST

70年代を代表するGジャンをGOWEST流に
リメイク。ヴィンテージデニムを使用しWALDES
のファスナーを採用。¥31290（ゴーウエスト）



60. hobo

14オンスのデニムを使用した
デイパック。生デニムを穿くよう
な感覚で毎日使い込んで、
自分だけの色落ちを楽しみ
たい。¥27090（ベンダー）



61. 81LDK

ボディに上質なメルトン素材、袖にはマットな
風合いのフェイクレザーを採用したチェック柄
スタジアムジャケット。¥36750（サブサエティ）



62.

VICTIM

《ヴィクティム》

タウンユースにアップデートされた 洗練されたオーセンティック

上質な素材と洗練されたデザイン、シンプルで着心地が良く、ずっと使い続けたくなるような普遍的なアイテムを展開する人気ブランド《ヴィクティム》。細やかに計算されたデザインが生み出した最上級の日常着とも言えるウェアは、ストリートの中でもオーセンティックな輝きを放っている。

N-2Bジャケット¥36540、ダメージデニム¥28140、インナーに着たストライプシャツ¥15540、ハンティングキャップ¥10500、ニットグローブ¥8400／以上すべてVICTIM（VICTIM TOKYO）

63.

KAPITAL

《キャピタル》

日本で生まれた民族衣装 伝統と歴史を紐解くスタイル

ワークウェアや民族衣装などのクラシックウェアをベースにしながらも、何色にも染まらないオリジナリティー溢れるアイテムが人気の《キャピタル》。職人の手作業によるクラフト感や、エスニックな装飾、タフな素材感、日本的なのにどこか無国籍なコーディネートになるのが魅力。

ウールヘリンボーン フロンティアジャケット¥39690、インナーに着た千鳥チェックシャツ¥20790、ヒッコリーパンツ¥74340、レザーループサスペンダー¥7140、ビーチウールグローブ¥13440、胸に付けたベルベルピン¥1449、プロップスチェーン参考商品／以上すべてKAPITAL（KAPITAL 六本木ヒルズ店）

08.

Best Japanese Designers

誰もが認める本物のクリエイション
今 最も世界で評価される
日本人デザイナー 6人



64.

sacai

《サカイ》

喜びと新しさを肌で感じるニットは
エレガントな“ニュースタンダード”

国内はもちろん、パリのコレットや、ロンドンのドーバーストリートマーケットなど、世界のファッションをリードするショップで取り扱われている《sacai》のメンズライン。定評のあるニットウェアは誰も見た事が無い驚きの表情を生み出す。スタンダードなものにエレガントな要素を加え、またベーシックなアイテムにひねりを加えることで、sacaiの考える“ニュースタンダード”を表現。

リバーシブルブルゾン¥92400、オールインワン¥47250、インナーに着たカットソー¥22050、レギンス¥18900／以上すべてsacai(sacai)、ハット／スタイリスト私物



Designer **阿部千登勢** さん

専門学校卒業後アパレルパタンナー、企画を経験、その後1999年に《sacai》スタート。04-05A/WよりN.Y.にて、05S/SよりPARISにて展示会スタート。06年毎日ファッション大賞受賞。09年S/Sよりsacai MEN'Sラインスタート。第52回FEC（日本ファッション・エディターズ・クラブ）賞デザイナー オブ ザ イヤー受賞。

Q&A

01. 海外にて日本人として強く意識されることはありますか？
特にありません。

02. 日本人特有の“ものづくり”の凄さやこだわりはどんなところだと思いますか？
意識していません。

03. 現代の日本人のファッション、もしくはファッション観はどういったものだと考えますか？
各々の自由な感覚があるので、日本人としてのくくりでは分かりません。

04. 服作りをする上で最もこだわりのある部分（重要視している点）は何ですか？
他にない物を作ること。

05. あなたにとって服作りの魅力とは何ですか？
無名でも、言葉が通じなくても洋服の力で、グローバルにコミュニケーションがとれること。



65.

Engineered Garments

《エンジニアド ガーメンツ》

**アメリカンウェアの原点を見いだす
メイド・イン・アメリカの強み**

N.Yに拠点を構える強みを生かし、デザイナー自らが工場に足を運び縫製や細部に至るまで目を通す姿勢は、10年目を迎える今も変わらない。日本人の視点から現代風にアップデートされたアメリカンクラシックウェアが蘇る。

ウールエドワードジャケット¥61950、ベスト¥34650、シャツ¥28350、ニッカショーツ ¥43050、ニュースボーイキャップ¥11550 ／以上すべ てエンジニアド ガーメンツ、ベルト¥18900 ／マーティン F × ニードルズ(以上すべてネペンテス 東京)ソックス／スタイリスト私物

Engineered Garments

Designer **鈴木大器** さん

ネペンテス・アメリカ・インクの代表。1999年にNYブランドとして「エンジニアド ガーメンツ」を立ち上げ る。2008年には、GQ/CFDA 主催の『第1回ベストニューメンズウエアデザイナー イン アメリカ』を受賞。現地アメリカのファッションシーンにも大きな影響を与えるデザイナーの一人。

Q&A

01. 海外にて日本人として強く意識されることはありますか？

アメリカや、ヨーロッパでも、自分が日本人であることは常に意識しています。野球や、サッカーではないですが、自分では一人でも、まるで日本代表で国際大会に出場している感覚ですね。代表であるのだから、気分的には日の丸を背負っているので負けられません。

02. 日本人特有の"ものづくり"の凄さやこだわりはどんなところだと思いますか？

僕らが作っている洋服は、長く日本の輸入洋服業界にいた経験がベースになっています。これらの知識や、拘り、工夫は、全て日本の洋服業界の先人から受け継がれてきた感覚から成り立っていると信じているので、それを世界市場で通用する事を証明したいという気負いはいつもあります。

03. 現代の日本人のファッション、もしくはファッション観はどういったものだと考えますか？

メンズだけの限定ですが、世界的にたまたまアメリカンクラシック、ワークウェアの人気が高まっている状況で、日本人は昔からこの辺は馴染みが深く、その含蓄、知識をベースにしたいわゆる日本特有のアメリカンカジュアルのスタイルが、海外でも、特に本場のアメリカで非常に評価され、認められつつあると思います。

04. 普段どんな着こなしをされますか？また、好きなスタイルは何ですか？

基本的にアーミーパンツにシャツ、それにネイビージャケットか、ツィードジャケット、あるいはフィールドパーカ、靴はレザーソールのウィングチップというのが多いですね。好きなスタイルは、ヨーロッパや、特にイギリスっぽいものを、慣れ親しんでいるアメリカものののアイテムに置き換えて着るのに最近はまっています。

05. 服作りをする上で最もこだわりのある部分(重要視している点)は何ですか？

非常に分かりにくいですが、自分なりに独創的なアレンジをいつも心がけています。他と違う事を目指すというか、しかしそれだけで行き過ぎないように、大事なのはその時代を見極めつつバランスを取るということ。この配分が一番難しいと思います。

06. 服作りをする上で自分なりのルールはありますか？

自分で着ない、あるいは着られないものは作らない。



リネン3パッチジャケット
顔料染めしたリネンジャケットが独特の風合いを醸し出す。裏地と一体化した玉虫色のラベルがユニークな印象。¥57750



ネルシャツ
肘に左右別布を張り合わせたダブルウインドウのネルシャツ。くたっとした質感、程良いゆとりのサイズ感が◎。¥23100



リネンワイドパンツ
ジャケットと同様の生地のパンツ。セットアップはもちろん、単体でも抜群の個性を発揮するパンツ。¥34650



ボアフードベスト
柔らかなマイクロシープボアを使用したベスト。軽くて優しい着心地は、身も心も暖まる。スタイルを選ばず着れる一着。¥37800



キルティングジャケット
ツイード素材のキルティングジャケット。今までにない素材、デザインが新しい風を吹き込む。¥62790



クルーザーベスト
素材違いのクルーザーベスト。いつもの装いにプラスすることで、グッとアメリカンワークに近づく。¥40740



ペインターパンツ
ジャケットと同素材のペインターパンツ。セットアップスタイルで上品かつ、洗練された印象を与える。¥49140



シャツ
フェイクスエードを使用し、暖かみのある黒を表現。着続けることで身体に馴染み、味わい深くなる。¥28140

66.

ts(s)
《ティーエスエス》

トラッドにプラスする絶妙な"ひねり"

イタリアのピッティにも参加し、高い評価を得る注目ブランド。デザイナー自身のスタイリストとしての経験を活かした大胆なスタイルと、トラッド&ベーシックに変化球のようなディテールを加えたウェアが人気。



Designer
鈴木卓爾さん
「HotDogPress」などでスタイリスト、エディターとして活躍。雑誌「dish.」のクリエイティブディレクターを勤める。2000年05月「有限会社 ナットソー・ハードワーク カンパニー」を設立。'09年01月ブランド名を「ts(s)」に変更。イタリア・フィレンツェで開催の合同展示会「PITTI IMMAGINE UOMO 75」に初参加し、現在も参加を継続中。

(問)ナットソー・ハードワーク カンパニー

Q&A

01. **海外にて日本人として強く意識されることはありますか？**
あまり日本人だからどうという意識はありません。むしろ昔より同じようなものが好きな人たちは国籍関係なく距離が縮んでいるように感じます。

02. **日本人特有の"ものづくり"の凄さやこだわりはどんなところだと思いますか？**
「研究」「分析」「組立」「展開」これらの中で得意なものを軸にした「構成」。

03. **現代の日本人のファッション、もしくはファッション観はどういったものだと考えますか？**
レベル、アベレージ、共に高いと思います。恐らく他の国から見ると少し異常かもしれません。

04. **あなたにとってts(s)とは、一言で表すとなんですか？**
仕事兼趣味。(まったくの無趣味なので)

05. **あなたにとって服作りの魅力とは何ですか？**
「作る」の前に「着る」という事がまず大好きです。そしてその着たい洋服を自分で作れるというのはとても魅力的です。

06. **服作りをする上で自分なりのルールはありますか？**
いじり過ぎずいじらな過ぎず。

67.

POST O'ALLS
《ポストオーバーオール》

アメリカメイドの質実剛健なワークウェア

ブランドコンセプトは、"しっかりとした縫製仕様""長持ちするデザイン""深い味わい"。ほとんどがアメリカ製であり、1910年代～40年代頃までのワークウェアをデザインソースに、活躍の場を世界に広げている。



Designer
大淵 毅さん
1962年東京生まれ。1987年にＮＹに移住、古着のバイヤーをしながらF.I.T.を卒業後、POST O'ALLSを設立。デビュー直後からインラインとは別に他ブランドとのコラボレーションを展開、2007年からはネペンテスの清水氏とともにIMEPERIAL POST O'ALLSを継続的にリリースしている。

(問)サントラップ

Q&A

01. **海外にて日本人として強く意識されることはありますか？**
国籍やバックグラウンドが違うという状況においても光るものを求めます。同時に自分たちの世界に共感してもらえる人たちに対しても応えたいですね。

02. **日本人特有の"ものづくり"の凄さやこだわりはどんなところだと思いますか？**
自分の場合はこだわる事とこだわらない事のバランス、またものを作り出すときの空気にこだわりますね。

03. **現代の日本人のファッション、もしくはファッション観はどういったものだと考えますか？**
情報量、物量ともに間違いなく世界のトップレベル。興味深くハイレベルな着こなしをしている人を多く見かけます。その反面、一般レベルでは知識による縛りも多く、フレキシブルでない人も多いような気もします。

04. **普段どんな着こなしをされますか？**
どこかに一点ワークウエアが入っていることが多いです。スタイルはその時の気分が表現できるもの。

05. **服作りをする上で最もこだわりのある部分(重要視している点)は何ですか？**
流れの中においての自分の気分。同時に永遠性。またそれをかたちにすること。

05. **服作りをする上で自分なりのルールはありますか？**



トレンチコート
クラシックなモーターサイクルコートに
エレガントさをプラス。重厚感とは裏腹に驚く程
軽い着心地の一枚。¥80850



ハンティングジャケット
シェットランドヘリンボーンを使用し、
レザーのエルボーパッチが付いたカントリー
イメージのジャケット。¥61950



ベルト付きショーツ
ジャケットと同素材のパンツ。ベストと
3ピースで着ることで《scye》の世界観を肌で
感じて欲しい。¥27300



シャツ
淡いピンクが優しい香りを漂わせる
ストライプシャツ。アンティークの様な暖かみの
ある風合いが特徴的。¥25200



フィールドジャケット
バッファローチェックのメルトンジャケット。
衿と袖にレザーを牛革を使用し防寒性、機能性に
優れた一枚。¥56700



メルトンフルジップベスト
ライディングの時にアウターにも
インナーにも使用できるよう、フルジップに
仕上がっている。¥29400



シャンブレーシャツ
長年着古したかの様な風合いのシャツ。
汚れやダメージなどリアリティある一枚に
仕上がっている。¥25200



リメイクワークパンツ
生地や加工、縫製など岡山デニムの全てを
投影した一本。履き古したような裾のダメージから
物語を感じる。¥50400

68.

scye
《サイ》

クラシックとモダンの構築的な融合

袖ぐりを示すテーラー用語を意味する《scye》。"本質"や"過程"を大切にし、豊富な経験による技術で様々なパターンやデザインを生み出す。一見、普通に見えるアイテムも袖を通して初めてわかる新しさと優しい着心地が魅力。



Designer
日高久代さん

文化服装学院アパレルデザイン科卒業。数社のアパレルデザイナーとしてキャリアを積み、独立。2000年A/Wより「Scye」をスタート。2007年S/Sより「Scye」が解釈するベーシックアイテムを軸とするレーベル「SCYE BASICS」を発表。2009年S/SよりSCYE BASICSヨリKIDSラインを発表。

(問)マスタービース ショールーム

Q&A

01. **海外にて日本人として強く意識されることはありますか？**
強く意識するという場面はそう多くはありませんが、日本製のものを褒められた時など、やはり日本人として誇らしく思います。

02. **日本人特有の"ものづくり"の凄さやこだわりはどんなところだと思いますか？**
完成度が高いと思われるものでもさらに改良すべき点がないか探究を怠らず、常に進化させようとする姿勢。

03. **現代の日本人のファッション、もしくはファッション観はどういったものだと考えますか？**
特にカジュアルファッションに関してアイテムの選び方から着こなしにいたるまで細部まで強いこだわりを持つ人が多いような気がします。

04. **服作りをする上で最もこだわりのある部分(重要視している点)は何ですか？**
素材とカッティングです。

05. **服作りをする上で自分なりのルールはありますか？**
無数にあります。他の人にとっては取るに足らない些細な点にも自分なりのルールは存在し、その集積によって服が出来上がっているともいえます。

06. **服を作り続けてきた中で、どんな素敵な発見がありましたか？**
服を介して、価値観を共有できる人々と接点が持てたこと。

69.

ANACHRONORM
《アナクロノーム》

デニム名産地"岡山"ブランドが世界に向けて発信

「架空のキャラクターが実際に生活の中でどのように着古したかをイメージして製作する」をコンセプトに、デニム産地として名高い岡山を拠点とし、ワークやライディングアイテムを中心に、確かな技術のモノ作りを提案。



Director
田主智基さん

1996年、バランスウェアデザインを始動。2004年、田主氏自らが手掛けるアナクロノームがスタート。世界で一番早い展示会「PITTI IMMAGINE UOMO 75」に出展し、日本のみならず世界が注目するブランド。

(問)バランス トウキョウ

Q&A

01. **海外にて日本人として強く意識されることはありますか？**
海外に行けば行く程、自分自身が日本人としての意識は強くなる。世界に向けて自分の作ったものを伝える事の中で、made in japanの技術が評価されることにより、さらにその意識を実感することできる。

02. **日本人特有の"ものづくり"の凄さやこだわりはどんなところだと思いますか？**
日本人の本来の持つ職人技術を生地、縫製、加工に駆使し、そこに新しいセンスをとりいれることで、モノ作りができるところ。

03. **現代の日本人のファッション、もしくはファッション観はどういったものだと考えますか？**
溢れる情報の中で、自分の眼で本物を見極め、それを自分のものにする能力。

03. **あなたにとってanachronormとは、一言で表すとなんですか？**
あくまでもライフスタイルの中の一部。

04. **将来の夢は何ですか？**
映画や舞台の衣装作製とか… 自分が作っている架空なモノからもう一つリアリティを持たせる為の要素としての何か。

05. **あなたの作る服から、読者に(あなたの服を見る人に、触れる人に、買う人に)何か伝えたいことはありますか？**
伝えることの難しさ。情報に流されず、他人の評価を信じるのではなく、自分の中でしっかりと"本物"かどうか見極めて欲しい。その手助けが出来るよう、何かが

09. Selected Japan
やっぱりジャパンブランドが一番！ 注目セレクトショップのお勧めブランド大公開!!

from_ GARDEN《ガーデン》



新たに加わったGANRYUはもちろん、ひと癖も二癖もある、他にはない魅力的なアイテムがきっと見つかるはず!!

澤村泰介さん

MA-1ダウン¥115500／GANRYU、スウェットシャツ¥18270／サスクワッチファブリックス、パンツ¥27090／サスクワッチファブリックスエオトト、シューズ¥39900／ジョージコックス×クルーズ、ハット¥11550／シープラスヘッドウェア×ガーデン

まるで空中庭園！？
都会に現れたオアシス

都会の喧騒から離れ、ゆっくりと時を刻んでゆく空間。全てを優しく包み込んでくれる《ガーデン》。そのオアシスには、芸能人のファンも多く、エッジーなブランドからクラシカルなブランドまで、セレクトも多岐に渡る。中でも、セレクトショップでは初となる、コム デ ギャルソンの新ライン《GANRYU》を展開。「格好良さ」「ユニークさ」「可愛らしさ」その全てに澤村氏による卓越したセレクトに癒されて欲しい。

Shop Data



東京都渋谷区神南1-17-4 神南ビル3F
tel:03-3770-5002 open:11:30～21:00(不定休)
(問)ガーデン



70. GANRYU
コム デ ギャルソンから生まれた新ブランド。
「今までにないクリエーションが魅力的なサルエルデニムです」¥29400



71. is-ness
「ナイロン部分とツイード部分を中央のジップで切替えが可能な4WAY。冬場のレイヤードに重宝するダウンベストです」¥43575



72. CICATA×GARDEN
定番の紺ブレをナポレオンJKTとして再生。
「シカタらしいタイトなシルエットを活かして釦は閉じずにオープンして着て欲しいです」¥75600



73. SasquatchFabrics×TAR
「TARとのコラボしたグラフィックがなんとも可愛らしいニットです。ワンサイズアップしてでっかめに着て欲しいです」¥19740



74. SUICOKE
「かなりインパクト大なスニーカー。ソールが厚く、ボリューム感を出す上で、クロップドパンツやショーツと合わせたいです」¥20790



75. efilevol
ラビットファーをニットの様に編み込む手法で形創ったラビットブルゾン。「古着と合わせたり、ラグジュアリーに着たりとスタイルを選びません」¥60900



76. pilliq
「ヒートカットを駆使し、内側の袖口が黄緑のウェットスーツを使用したりとマニアック心くすぐる一着」
ワックストラックスジャケット¥79800



77. Brown by 2-tacs×Porter
「ポーターとコラボした2WAYバッグ。トートとしてもリュックとしても使え、サイドにポケットが付いていたりと機能的」¥56280



78. FACETASM×GARDEN
本物のレオパード柄をインクジェットでプリントを施したリアルなビッグスウェット。「デザインも面白い逸品です」¥24150

ジャパンブランドのみを扱い、今、最も巷を騒がしている《ガーデン》と《ステュディオス》。ワークにエスニック、ストリートからアンダーグラウンドまで全てを網羅した店内はまさにワンダーランド。人気を二分する2ショップが放つ、注目のジャパンブランドにフォーカス。

from_ STUDIOUS《ステュディオス》



この冬は、ダークトーンで統一したシックかつクールなアンダーグラウンドスタイルが一押しです。

中根大樹さん

レザージャケット¥112350、ベスト¥35700、ワイドスラックス¥29400／以上すべてディレイン、ニットキャップ¥9975／ディアーナ、ブーツ¥69300／マンオブムーズ（以上すべてステュディオス原宿本店）

3つのスタイルが奏でる東京トライアングル

多様化したスタイルがひしめき合う昨今、ステュディオスが提案する3つのスタイル。トローブやシャリーフの持つフォークロア＆オーレットやディレインの黒が放つアンダーグラウンド＆イエローが魅せるするニューヴィンテージ。それぞれが独特の雰囲気を醸し出しつつも、ブランド同士がぶつかり合うことなく、それぞれの長所を巧く引き出す。日本から世界へ発信するジャパンブランドのすべてがここにある。

（問）a.ステュディオス原宿本店　b.ステュディオスルミネマン渋谷

Shop Data



東京都渋谷区神宮前4-26-32　吉田ビル1F
tel:03-5785-1864



79. Patti × Gloverall × STUDIOUS

「かなり肉厚なメルトン生地にも関らず、タイトなシルエットでアームも弾力性があるので、ストレスなく着こなせます」¥57750(b)



80. SHAREEF

「袖に入ったジャガード柄の切替えが目を惹く《SHAREEF》らしさが凝縮された一着。釦やリブなど各所にぬくもりある素材を使用」¥57750(a)



81. Dhyana

「テフロン加工された生地にシープスキンレザーの切替えが特徴的。ホワイトグースを90%使用し、機能性も高い」¥81900(a)



82. yellaw

「セルビッチデニムを使用したセットアップ。Levi'sと同じ工場で加工し、経年変化や色落ちを表現しています」ジャケット¥39690、パンツ¥34440(a)



83. OURET

「アンゴラを多く含んだ温かな平織り素材で、斜めに断ち切ったロングストール。豊富なカラバリも魅力です」¥12600(b)



84. TROVE

「カーフレザーを使用したジャケットは、今季の特徴でもあるニットリブを使用し、色味と共に落ち着いた印象です」¥68250(b)



85. man of moods

「MofMの定番モッズコート。従来より10cm着丈が長く設定され、縦長のタイトなシルエットでより一層雰囲気を楽しめます」¥59850(a)



86. LIBERTAS

「全体にディアスキンを使用することで重厚感を演出しました。またビブラムソールにより履き心地抜群の渾身の一足」¥50400(b)



87. iroquois

「11号帆布を手染めによって自然な色むらに仕上げたハーフコート。アタリを出すことで柔らかい風合いに仕上げました」¥45150(b)



FOLKLORE

ナチュラルモードの異名を持つ、今最もリアルなスタイル“フォークロ
ア”。過度にアクセサリーを使用せずシンプルに仕上げるのが特徴
タイトなサイズ感でモダンにブラッシュアップ。

チェックキャスケット¥9975／シャリーフ、フード付きボーダーダウンベスト
¥34650／ヨハネスバーグ、カーディガン¥27300／イロコイ、コーデュロイ
パンツ¥19740／イエロー（以上全てSTUDIOUS プレスルーム）

STUDIOUS

“Tokyo Triangle Style”

photograph:Ishida Shohei
styling:Marutani Naofumi
hair make-up:Suga Takuma
model:Axel Miration

“ステュディオス”のトライアングルスタイル

類を見ない独自のアティテュード。追随を許さない強固なアバンギャルド
今“ステュディオス”の美意識は“アンダーグラウンド”
“ネオ ヴィンテージ”、“フォークロア”という3つのスタイルを抱えた
トライアングルを形作るその様相はまさに東京のリアルだ



UNDERGROUND

全身をブラックで統一。そのタイトなシルエットにも是非注目したい。ロングコートにベストを組み合わせ、アバンギャルドなイメージを付け加えたクラシックなスタイル。

ハット¥10290／シープラス レザーグローブ¥19950／ティアーナ モールスキンコート¥47250／オーレット 上に重ねたベスト¥35700／ディレイシー フラップカーゴパンツ¥23100／[illegible]



NEO-VINTAGE

決して廃れることのない真のスタン
ダード、オーセンティックなアメリカ
ンカジュアルを新しい解釈でドロッ
プ。サイズ感とシンプルな色合わ
せでモダンなスタイルが完成した。
ボアジャケット¥57500／シフリー、ヘン
リーネックカットソー¥9345／イロコイ、
デニムパンツ¥34400／イエロー（以
上全てSTUDIOUS プレスルーム）

essage from 5 creator for STUDIOUS

関係者が語るセレクトショップ “STUDIOUS”の魅力

東京発のニュージェネレーション、新世代のセレクトショップの快進撃は続く。“ステュディオス”という磁場に引き寄せられるのは、なにもカスタマーばかりではない。ここに寄せられた多種多様なアンサーに“ステュディオス”の本当の魅力の秘密が隠されている。

:STUDIOUSとお付き合いするようになっきっかけを教えて下さい。
:あなたがファッションを志すきっかけを教えいただきたいです。
:今の東京のストリートファッションについてのようにお考えでしょうか?
:只今あなたのクリエイションを支える上で、なたを最も触発する対象は何ですか?
:東京のファッションシーンに置けるリアルは一体なんだと思いますか?
:なぜ今世界は日本のブランドに注目しているのでしょうか?
:今後STUDIOUSとどのような活動をしてきたいと考えていますか?



谷正人さん
(STUDIOUS代表取締役社長兼ディレクター)

A1:2007.4.25、原宿にSTUDIOUSを立ち上げてからです。
A2:昔から格好良いことをしたいと思っていて、単純にそれを洋服に見出したことがきっかけです。洋服はすべての人が着るもので、すべての人と考え方は違えど話すことができるということも魅力です。
A3:東京は世界のファッション地区でも有数のオシャレな地区だと思います。特に原宿・表参道エリアは世界のラグジュアリーブランドからドメスティックブランド、古着、ファストファッションと何でも揃っています。そんなエリアで育てられた今の消費者は目が肥え、自らの感性でMIXして服を着こなすことができます。そのMIX感が東京ストリートという新たなジャンルではないでしょうか。
A4:自身の感性やクリエーションはあらゆる情報だと思っています。多くの洋服に触れたり、街にいるお客さんをみたり、新聞や雑誌、人の会話すべてです。
A5:元々、洋服は何かの目的のために作られている起源があります。しかし、ファッションは自由で楽しむものであり、表現するツール。用途やルールに縛れらない独自の感性こそ、リアリティだと思います。
A6:2つあります。1つは日本のクリエーションのレベルが上がっていること。今のデザイナーたちはいろいろな洋服を知っています。見てきたものの幅がクリエーションのレベルを高めている。2つ目は市場自体のレベルが上がっている。昔のようにインポートはいいものという価値観ではなくなってきている。市場が賢くなり、自分の目で何がいいか判断できるようになったこと。そういった2つで日本ブランドは注目されていると思います。
A7:日本／東京発ファッションを世界に向けて発信していきたい。そのために出店もして、海外にもお店を出していきたいです。



別注スニーカー
ポルトガル語で「足の家」を意味するブランドネームを持つ“カザドペ”。オリジナルのラスト、カット、ギミックなど並ぶモノがないほどの存在感だ。¥24150／ステュディオス×カザドペ



下村仁さん
(SHAREEF デザイナー)

A1:プレスルームからの紹介で展示会に来ていただいたのがきっかけです。
A3:ファッションの多様化、MIX感が魅力だと思います。モード、カジュアル、ストリートが混在していて、もはやその区別すら無いのではと感じます。個々の自由なファッションが受け入れられる環境も東京ならではだと思います。
A4:町並みや建造物、風景などからクリエイトする場合が多いです。この場所にいる人はどんな服をきて、どんな生活をしてるのかなと考えることがすごく楽しいです。
A5:ファッションのプロダクトな面を見れば、リアリティは必要だと思います。ただ、クリエイティブな面から見れば、それが邪魔になると感じることもあります。また、東京のファッションシーンに限っては “雑多である事と自由である事”がリアルなのかなと思います。
A6:マニアックなクリエイションとプロダクトとしてのクオリティの高さ。
A7:STUDIOUSは既存の概念にとらわれずに自由に挑戦する姿勢が魅力だと思います。1箇所にとどまる事無く、STUDIOUSと共にファッションシーンを少しでも盛り上げていければと思います。



リブコート
温性と共に美しくタイトなラインが徴のロングコート。リブ使いがノスルジック&クラシック。オススメの一だ。¥59850／トローヴ



上出大輔さん
(TROVE デザイナー)

A1:谷さんにコレクションを見てもらったのがきっかけです。
A2:洋服好きだった母親の影響です。
A3:とてもおもしろいです。東京というよりは全国的にかもしれませんが一昔前のように、作られた流行への反応速度を競ったり、何年代の何々が、、みたいなことをものさしにすることがなくなってきているので、メイドイン自分的なスタイルを作れるクリエーターに近いお客様が多くとても面白いです。インターネットによって、探したい人が探したい情報を収集できる環境が日常化したので、個人の価値観がいい意味でばらばらに、かつ特化できているからだと感じます。
A4:中兼英朗(stylist) Shinichi Mikawa (fashion consultant)二人とも切り口は全く異なりますが、精神美にとても奥深く何事も表面よりも深い内面から想像していくタイプで、流行や海外的ものさしにも全くとらわれない方々なので、個人のオリジナルが確立されていてとても面白いのと、存在が嬉しいです。
A5:リアリティはとても重要視しています。スタイルによってリアルのものさしは異なるので、東京のような場所で共通するリアルを定義することは難しいですが、着心地、リラックス、品の3点はどのスタイルにもあてはまってきているように感じます。また、それらなくしてシーンとしての定着はありえないと感じています。
A6:日本人の世界でもまれに見る几帳面な物作りへの姿勢と、目立ちたくないけどこだわりはあるといったような一見控えめながら徹底的に作り込むリアルの追求の仕方ではないでしょうか。
A7:洋服そのものはもちろんとして、情報を得る場や購入の仕方等、いかにブランドとしての、お店としての、プラスアルファを増やすかを大切にすることでお客様に、より便利な環境作りをしていけると嬉しいです。



別注ブルゾン
業界内でもかなりの高評価を得る“シャリーフ”の別注ブルゾン。見る者を思わず魅了する独特の雰囲気がたまらない。¥39300／ステュディオス×シャリーフ



本庄克之さん
(スタイリスト)

A1:“TROVE”や“Duck and Cover”とか僕の友達がやってるブランドが数多く取り扱われていたからです。“STUDIOUS”は“メイド イン ジャパン”ブランドだけでのセレクトで成り立っているのも新鮮です。
A2:子供の頃から洋服が好きで、ファッション雑誌の編集にも興味を持っていたんだけど、ファッションを言葉で表現するのが苦手でした。でもスタイリストのほうが表現しやすい気がして‥。そういう経緯でスタイリストになりました。
A3:流行に流されている人もいるし、あくまでも自己流で自分を通す人もいる。それは昔と変わってはいないような気がしますね。
A4:インスピレーションを受けることはいろいろです。その対象は「コーラとジンジャエールは好きだけど、トマトジュースは嫌い」ぐらいの単純な好き嫌いです。だから映画とか音楽からとかから影響を受けることもあるけど、その時の気分次第です。
A5:(いろんな意味で)よくわかりません。
A6:あまり注目されてると実感したことはないのですが、評価されているブランドは「日本の」だからという理由ではなく、服そのものに対する評価なのかな。それと海外でファッションが好きな人だって人と同じ格好はしたくないわけで、人と違う服を身につけたいという人が日本ブランドに注目しているという部分も、もしかしたらあるかもしれない。
A7:特に今後は何も決まっていないので今は何とも言えません(笑)。



別注カーディガン
タイリスト本庄氏が普段から愛用し“TROVE”のカーディガンを復刻。チュラルにさらりと羽織れるマスタピースが完成した。¥29400／ステディオス×トローヴ×本庄克之



パトリシオさん
(モデル、Pattiデザイナー)

A1:“Patti”の展示会にきてくれたことがきっかけです。
A2:17年間モデルをやってきて、たくさんの人たちや洋服と出会えたため興味を持ちました。
A3:流行に流されない個性的な人が多いと思います。
A4:出会う人や出来事など、日々の暮らしの中にあります。
A5:良くも悪しくも様々なジャンルやアイディアがあると思いますが、基本的に、それが東京の現実的な姿としてインスピレーションを受けます。面白いです。
A6:東京ブランドのクオリティのレベルが世界に追いついたのですかね?自信もって世界と勝負できるブランドが多いですよね。
A7:お互いに良い影響を与えあっていきたいですね。仕事上だけの付き合いではなく、プライベートでも仲良く絡んでいきたいですね。そこから何かが生まれるかもしれません。よろしくお願いします。



別注Pコート
人気モデル“パトリシオ”が立ち上げたブランド“パティ”。今まで幾多もの服に袖を通してきただけありかなりの出来映えだ。トリプルネームのコートを限定発売。¥57750／ステュディオス×パティ×グローバーオール

(問)STUDIOUS 原宿本店、STUDIOUS ラフォーレ原宿店、STUDIOUS ルミネマン渋谷店、STUDIOUS ルミネエスト新宿店
STUDIOUS WEB STORE http://www.std-shop.com/ (商品問い合わせ)STUDIOUS プレスルーム 03-6662-5525
STUDIOUS OFFICIAL SITE http://www.studious.co.jp/

Recommend Shop

アメカジをベースにした実力派セレクトショップ

《アコースティック》がイチオシする この冬のスタンダードアイテムはこれだ!

枠にとらわれない、自由でリアルなセレクトで幅広い支持を集める実力派ショップ《アコースティック》からリリースされた、独自の美意識が感じられるこの冬の新作を一挙ラインナップ。いち早く手に入れろ!

photograph : Wakabayashi Kuniharu (item)



《アコースティック》のチェック柄 マウンテンパーカ ¥25200
ウール生地で作り上げたマウンテンパーカ。オーセンティックなディテールと生地だが、今までにない新鮮な組み合わせが印象的だ。



《アコースティック》の ミリタリーブルゾン ¥15540
リブ使いと胸元のワッペンが特徴のミリタリーモチーフブルゾン。タイトに着こなせるシルエットで、合わせるボトムスを選ばない一着。



《ウイングス&ホーンズ》の フーディー 各¥23100
ハイクオリティな製品作りで人気を集めるブランドの、ヴィンテージ感溢れるジップアップフーディー。フィット感に優れたタイトなシルエット。



《アコースティック》の コーデュロイランチコート ¥26250
この冬のワードローブに加えておきたいアウターの筆頭がランチコートだ。モダンなシャープシルエットで、洗練された着こなしが可能に。



《バガブー》のメッセンジャーバッグ ¥29190
依然旬バッグ筆頭のメッセンジャーだが、アメリカメッセンジャーの間で人気が爆発したハンガリー発《バガブー》は粋なセレクト!



《アコースティック》の チェック柄シャツ 各¥13440
左胸に施された刺繍がほのかにルードな匂いを漂わせる、オンブレチェックのシャツ。ライトな着心地で冬のインナーとしても最適。



《アコースティック》の プリマロフトベスト ¥25200
レザーとウール素材のコンビネーションが魅力の《アコースティック》のベスト。中綿にはプリマロフト素材を使用したハイテク仕様。



《ブッテロ》の プルオンブーツ ¥66150
オイル加工で表情を付けた《ブッテロ》定番のスエードプルオンブーツもセレクト。様々なスタイルに対応するベーシックな一足だ。



インナーやシューズをアクセントにした着こなしがオススメ!

店長
吉崎達二さん
Gジャン¥15750、シャツ¥13440、パンツ¥20790／以上すべてアコースティック、シューズ¥38850／スーゲン、その他本人私物







《アコースティック》の世界を色濃く表現する旗艦店

全国に数店舗展開するセレクトショップ《アコースティック》の本山とも言うべきショップが「ツインズアコースティック渋谷店」トレンドを独自のフィルターを通して取り入れながらも、決してぶることのないオリジナルな世界観に、熱心なリピーターも多い。外の某大物ミュージシャンが足繁く通ってるというエピソードなどこのショップの確かな実力を物語るものだ。

ツインズアコースティック渋谷店
東京都渋谷区渋谷1-4-6 tel:03-3407-4777 open:12:00～20:00 http://www.acoustic.gr.

Pick Up Recommend Shop!!!

ROLLING CRADLE 09 WINTER

《ローリングクレイドル》が提案するジャンルレスなニューアメカジスタイル

ロックカルチャーを取り入れたデザイン&ジャンルレスなグラフィックを武器に快進撃を続ける《ローリングクレイドル》。渋谷店もオープンしてさらにパワーアップした渾身のニューコレクション。

Photograph:Wakabayashi Kuniharu



CPOジャケット
ウール地のシャツ型ジャケット。ビッグポケットやチェーンステッチ、レザーパイピングも魅力的。各¥23940



フェルトハット
ツバ裏にブランド名が入ったハット。カジュアルにもシックにもなるデザインとカラーが魅力的。各¥13440



カバーオール
背面のスカルモチーフがインパクト大。さりげない配色がカバーオールをポップな仕上がりに。各¥28140



2-TONE ネルシャツ
カラーの切り替えしがユニークなネルシャツ。ジップポケットや胸パッチなどのディテールもグッド。¥13440



デニムパンツ
味のあるユーズド加工が本格的なデニムパンツ。バックのプリントは《ローリングクレイドル》印。¥18690



コーデュロイパンツ
コーデュロイのベイカーパンツはどこか素朴な感じが魅力。オレンジやグリーンのポイントも効いている。¥16590



ワークジャケット
ヴィヴィッドなブルーカラーがポップな印象のワークジャケット。チェーンステッチがアクセント。¥16590



ボーダーセーター
リブにあしらわれたパープルがひと味違った表情を生み出している。グランジロックを感じるシルエット。各¥12390



アクセサリー
何よりもポップな配色が目を引くアクセサリー類。コーディネートのアクセントにぴったり。リストバンド各¥5040、キーホルダー各¥1995、ウォレット各¥17640、ウォレットコード各¥6090

(以上すべてローリングクレイドル)



浅草店とはひと味違う
渋谷店のエッジーな
内観を
楽しんで下さい!!

半場 亘さん
(渋谷店ショップスタッフ)
ベースボールシャツ¥13440、パンツ¥13440／ともにローリングクレイドル、他すべて私物



ROLLING CRADLE 浅草

東京都台東区浅草[illegible]-27-12
tel:03-5[illegible] http://www.6090.jp

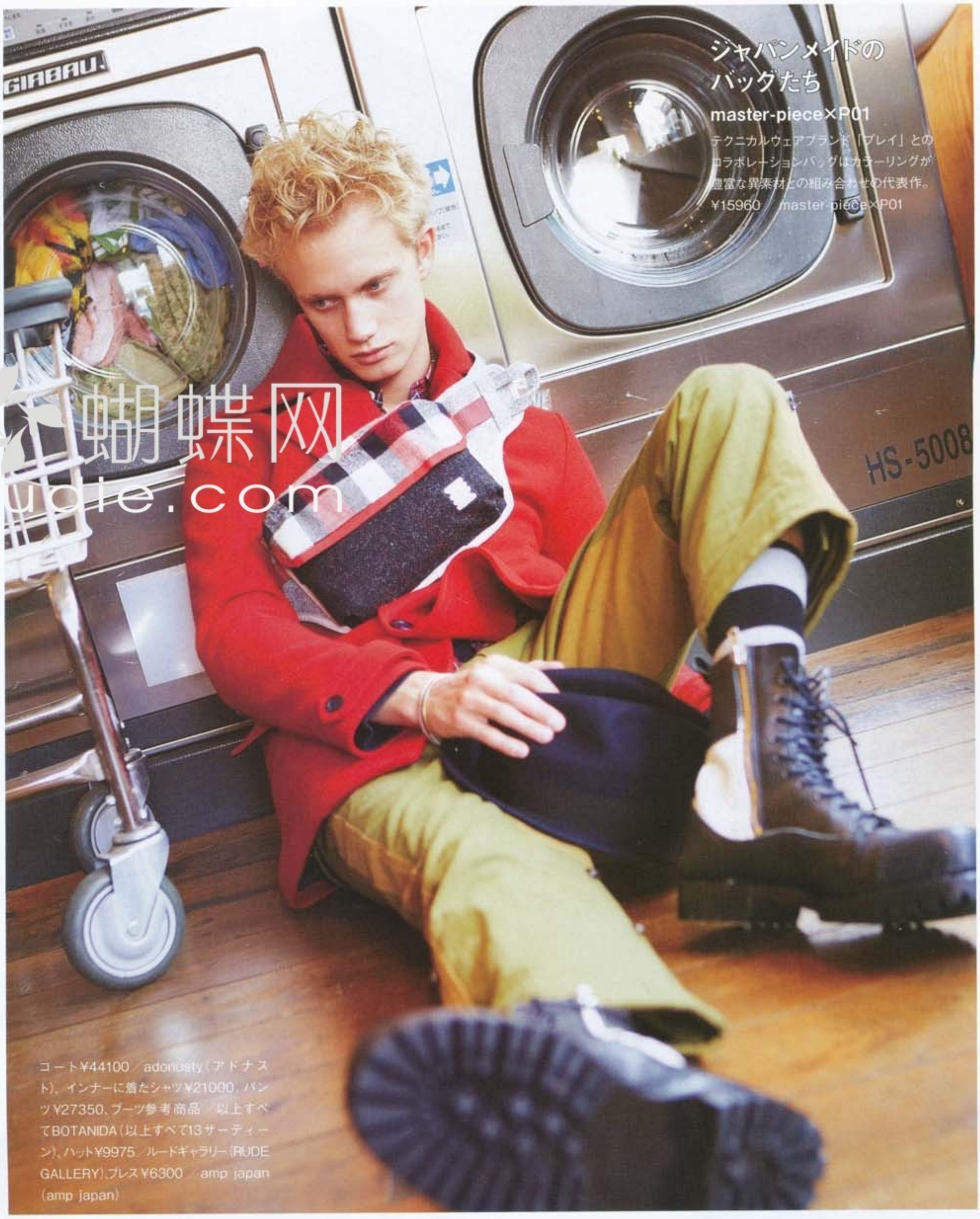


ROLLING CRADLE 渋谷

東京都渋谷区宇田川町41-23 河野ビル1F
tel:03-6416-9285

新しく渋谷店がオープンして進化を続ける異種ファッションに注目!

「LOCAL&GLOBAL」をモットーに、浅草に続き渋谷にもショップをオープンした《ローリングクレイドル》。音楽要素を柔軟に取り入れたジャンレスなグラフィックと、アメカジをベースにオーセンティックなアイテムをポップに仕上げるエッジーなデザイン。様々なカルチャーを吸収し、さらに進化する《ローリングクレイドル》、ますます目が離せなくなりそう!



ジャパンメイドの バッグたち

master-piece×P01

テクニカルウェアブランド「プレイ」とのコラボレーションバッグはカラーリングが豊富な異素材との組み合わせの代表作。¥15960 ／ master-piece×P01

コート¥44100 ／ adonusty（アドナスト）、インナーに着たシャツ¥21000、パンツ¥27350、ブーツ参考商品 ／ 以上すべてBOTANIDA（以上すべて13サーティーン）、ハット¥9975 ／ ルードギャラリー（RUDE GALLERY）、ブレス¥6300 ／ amp japan（amp japan）



Harris Tweed Solid

天然染料と手織りで独特の風土感と耐寒性も備えたハリスツイードを使用したショルダーバッグ。¥19950 ／ master-piece



Melton

チェック柄のメルトン生地を使用し、厚手で手触りのよいボリューム感を出したデイバッグ。¥19950 ／ master-piece



OVER

スエードとナイロンの組み合わせが従来のアウトドアパックとは違ったイメージ。¥17850 ／ master-piece



FOLD-BC

ブロックチェックの生地のボストンバッグはトラッド感を意識したデザインに。¥18900 ／ master-piece

japanese spirit
MSPC PRODUCT Factory BASE

日本発《マスターピース》がバッグのさらなる楽しさを追及できるワケ

photograph : Wakabayashi Kuniharu、hair&make:Kishizuka Shingo 、edit&styling : Kuroda Naoki、model:Nicolai（donna）

時代のニーズと自分たちのアイデンティティをもって、こだわりのバッグを作り続ける《マスターピース》。国内外からセレクトされた機能素材やオリジナルパーツからなるバッグには、職人の細やかな手仕事で"日常"を強く意識した高いファッション性をまとう。中でも《マスターピース》が誇りもって取り組んできたこと、それは日本人ならではの真面目で繊細な気配りからなる熟練した技術を次の世代にも後継すること。創立から14年経った08年、自分たちの手で実現するためのシステムを備えた自社ファクトリー『BASE（ベイス）』をついに設立。「メイドインジャパン」の"拠点"から発信されるバッグの未来から目が離せない！

MSPC PRODUCT プレスルーム
www.mspc-product.com ／ tel:03-3796-1296







背景まで見えるもの作りを目指したファクトリー『BASE OSAKA』に迫る！

バッグのスペシャリスト達のそろう、マスターピースの自社工場「BASE」はサンプル制作から裁断、縫製、仕上げまでを行う。丁寧に作業を進める職人のユニフォームはMSPCオリジナル！バッグのスペシャリストたちの技術を活かす工具や機材が豊富だ。

apanese Classic
LLEI & ILCOMPLICE

ジャパンブランドの
ンザーシューズなら
この2ブランド

otograph : Wakabayashi Kuniharu、
it&styling : Kuroda Naoki、special thanks : demode10

感性あるデザインと
コストパフォーマンスが融合

LLEI》《IL COMPLICE》は2007年冬
スタートしたシューズブランド。「音楽
やカルチャーの匂いがする靴」をアイデ
ティティとしたジャパンブランドは、シ
プルでオリジナリティーがあるデザイ
でスタイリングにも取り入れやすく、価
各+風格を備えた高いトータルバランス
実現している。「良い靴を履いたときの
色々な"変化"を楽しんで欲しい」。デザ
ナーの想いを受ける生産工場SWS社
、OEMファクトリーとして数々のブラ
ドも手がける老舗。その技術を生かし、
グッドイヤーウェルト製法」など伝統的
製法を基本としたハンドメイド生産は、
本来の機能性や履き心地はもちろん、
素材やディテールにもこだわりを見せる。
一瞬で感じる「違い」は振る舞いすら変
てしまうだろう。20代でも60代でも、
現役の世界で生きるかっこいい男たちに
変わる"きっかけをぜひ履いて欲しい。



デザイナー
山口 幸利さん
シックでシンプルに、好きな音楽に合わせたス
タイリングで履きこなしてほしいです」



カーフ素材を使用し、ドレープデザインが走る。アウトサイドジッパーで脱ぎ履きもしやすい。¥36750

ILLEI イレイ
シンプルでスタンダードなデザイン

現在のスタイルを反映したスタンダードなシルエットが目を引く《ILLEI》。シャープすぎないラストや、素材感はこだわりのラインを生んだ。オーセンティックな中に男らしさを感じさせてくれる。

ストレートチップのレースアップブーツ。シャープなラストで仕上げられ、革ひもでより上品な雰囲気。¥34650

甲部分には取り外し可能なキルトタッセルが付属。トラッド風の着こなしにもハマるデザイン。¥29400



製品洗い加工によって生まれたシワ感が特徴。ヨーロピアンテイストでボタンを開けて履くスタイルも楽しそうだ。¥48300

50年代のアメリカの象徴的なデザインのサドルシューズを履きつぶしたイメージ。色の異なるレザーを組み合わせた。¥42000

アンティーク仕上げと製品洗い加工は重奏的なスタイルを生み出す。レザーシューレースがさらに雰囲気を醸す。¥48300

IL COMPLICE イルコンプリチェ
音楽やカルチャー感じる革の加工と風合い

くたっとした独特の革の表情が魅力の《IL COMPLICE》。デザイナー自身がいままで育ってきた環境で影響をうけた音楽やカルチャーが落とし込まれたデザインからは奥行きある存在感が漂う。



ILLEI 原宿店
東京都渋谷区神宮前
4-28-18
カトルバン原宿1F
tel:03-3401-8318



ILLEI 市川店
千葉県市川市市川
1-13-32
tel:047-326-3060

見た目も、クオリティーも、断然ワンランク上!!

憧れブランドの本命アウターを狙え!!

photograph : Ishida Shohei　styling : Komatsu Hiroshi　hair & make-up : Aida Hirokazu (et quart)　model : Tommy、Pavel、Janis

移り変わりの激しいファッションシーンの第一線で脚光を浴び続ける革新性と、長きに渡って培われてきた伝統を兼ね備えた、ファッション好きなら誰もが魅了されるコレクションブランド。そんな憧れブランドのアウターから、メンズファッジが厳選した11着をここに紹介。この冬はワンランク上の着こなしのために、ワンランク上のアウターを手に入れろ!



(L→R)

《ジル・サンダー》のベルベットコート

過度な装飾を削ぎ落とし、上質な素材とシルエットの美しさだけで手に取った者の心に訴える、クリエイティブディレクターであるラフ・シモンズの真髄が発揮されたベルベットコート。彫刻的で美しいアワーグラス(=砂時計)・フォルムが特徴の一着。

コート¥252000、タートルネックニット¥55650、パンツ¥66150、サングラス¥33600／以上すべてジル・サンダー(ジルサンダー・ジャパン)

《ルイ・ヴィトン》のミリタリージャケット

名実共に世界一のファッションデザイナー、マーク・ジェイコブスがアーティスティック・ディレクターを務める《ルイ・ヴィトン》。彼の手に掛かれば、ミリタリーモチーフのジャケットも驚く程ノーブルな印象に仕上がる。上質で柔らかなラムレザージャケットは、着る者の心を捉えて離さない。

ラムレザージャケット¥556500、デニムパンツ¥74550、ベルト¥64050、サングラス¥60900／以上すべてルイ・ヴィトン(ルイ・ヴィトン カスタマーサービスセンター)

《グッチ》の切り替えライダースジャケット

80年代のニューウェーブや、ポストモダンのスタイルからインスパイアされた今シーズンの《グッチ》の本命アウターは、ショート丈でタイトなシルエットのライダースジャケット。袖部分のウールチェックと身頃のカーフレザーの切り替えが特徴的だ。

ヴィンテージ風ジャケット¥552300、コットンシャツ¥50400、コットンドリルパンツ¥81900、シルクタイ¥21000、ベルト¥18900／以上すべてグッチ(グッチ ジャパン カスタマーサービス)





《ポロ ラルフ ローレン》の
リバーシブルレザージャケット

永遠にその輝きを失わないアメリカンヴィンテージの雰囲気を再現した、《ポロ ラルフ ローレン》のレザージャケット。ハードなウォッシュを何度もかけて生み出したというレザーの表情が堪らない。ライニングのタータンチェックを表にして着ることも可能。

リバーシブルレザージャケット¥199500、カー[illegible]ツ¥13900、／ともにポロ ラルフ ローレン、ベルト¥35700／ラルフ ローレン パープル レーベル（以上すべて



**《コム デ ギャルソン・オム
プリュス》のダッフルコート**

「ファッションイリュージョン」をテーマにった、今季の《コム デ ギャルソン・オム
プリュス》。ピーコートのベースにダッフルコートのパーツをミックスしたこのコートは、実際にどちらのコートの前開きでも着ることが可能なハイブリッドな一着。
ウールダッフルコート¥108150、シェットランドウールニット¥46200、コーデュロイプリントパンツ¥38850、ソックス¥2415、エナメルスリッポン¥59850、ハット¥44100／以上すべてコム デ ギャルソン・オム プリュス（コム デ ギャルソン）



《イヴ・サンローラン》のブルゾン

スポーツウェアやバイカースタイルとのミックスをシーズンテーマに掲げた《イヴ・サンローラン》のジップアップブルゾン。バイカージャケットのディテールをフロントのジップ使いやバックのスナップ使いで繊細に表現し、エレガントな印象に仕上げた。

ブルゾン¥414750、ベルト¥94500、ペンダント¥64050、パンツ、オールインワンタイプのインナー、リングは参考商品／以上すべてイヴ・サンローラン（グッチ グループ ジャパン イヴ・サンローラン ディビジョン）



L→R)

ディオール オム》の
レンチコート

ルエットの美しさに定評のある〈ディオ
ル オム〉のトレンチコートは、最早定
と呼ぶにふさわしい、ワードローブに
えておくべきアイテムだ。ウールツイ
を用いたハリのある素材が、力強さと
なやかさを兼ね備えた唯一無二のスタ
ルを作り出す。
ンチコート¥285600、Tシャツ¥25200、
ンツ¥84000、ブーツ¥130200、ネック
ス¥79800／以上すべてディオール オ
（クリスチャン ディオール）、ソックス／
タイリスト私物

ニール・バレット》の
ピーコート

ニール・バレット〉からは通常用いられ
メルトンではなく、柔らかなフランネル
のウールジャージを使用したピーコー
をおすすめしたい。ピーコートの襟と前
頃だけを切り取ったようなスカーフと
レイヤードも、今シーズンを象徴する
タイルだ。
ーコート¥139650、スカーフ¥44100、パ
ツ¥61950、ブーツ¥101850／以上す
てニール・バレット（PMD JAPAN）



〈L→R〉

《ボッテガ・ヴェネタ》の
ウールジャケット

〈ボッテガ・ヴェネタ〉の、今季を代表する柄である千鳥格子のジャケット。通常より糸の撚りを弱めた素材を用い、テーラードでありながら、カーディガンのように身体にフィットする柔らかさを実現。単品ではもちろん、セットアップでの着こなしもお勧め。ウールジャケット¥283500、ウールパンツ¥92400、シャツ¥78750、ベルト¥50400／以上すべてボッテガ・ヴェネタ（ボ

《バーバリー プローサム》の
ロングコート

今季の〈バーバリー プローサム〉は、ブランドの伝統とクリエイティブ・ディレクターを務めるクリストファー・ベイリーのモダンな感覚を融合したスタイルが特徴。ウエスト部分がシェイプされたメルトンのロングコートはエレガントな佇まいの一着。コート¥346500、シャツ¥44100、パンツ¥173250、タイ¥15750／以上すべてバーバリー プローサム（バーバリー・インタ



ジバンシィ バイ リカルド ティッシ》のダウンジャケット

シーズンのラテン・エレガンスというイストを、更にたくましくエレガントなメージに昇華させた《ジバンシィ バイカルド ティッシ》。レザーとの切り替になったダウンジャケットは、バックにランドの象徴であるクロスがあしらわている。

ウンジャケット¥446250、Tシャツ¥25200、ンツ¥74550／以上すべてジバンシィイ リカルド ティッシ（サードカルチャー）

完売必至!徹底リサーチ

「この冬のバカ売れアイテムは、ずばりコレです!!」

「この冬一番売れるアイテムは?」。ファッション好きなら誰もが知りたがるこのシンプルな問いかけに、個性派ショップ17軒の関係者が答えてくれた!

《エデュケーション フロム ヤング マシーン》のファー付ピーコート



LOVELESS
_プレス
佐藤 真由美さん

「定番とも言えるピーコートを、今シーズンらしいシルエットやディテールにモディファイした着回しの効くアイテムです」¥69300（LOVELESS）



《インバーアラン》のベスト



原宿キャシディ
_バイヤー
八木沢 博幸さん

「一点一点ハンドメイドで作られるアラン系ニット。伝統的なもの作りと現代的なスタイルの融合が見事です」¥37695（原宿キャシディ）



《エカム》のレザーブルゾン



LHP
__上野商会プレス
三野 和義さん

「デザイン性とクオリティは高くプライスはお手頃と、売れる要素が満載。タイトシルエットできれいなカッティングです」¥44100（LHP）



《コアファイター》のダウンベスト



MADE IN WORLD
__ショッププレス
篠原 信道さん

「今季のトレンド、ベストとチェック柄を融合したアイテム。ブランドの今季テーマ“Gentleman”風な着こなしで」¥29400（MADE IN WORLD）



《フリーズ ショップ メン》の変形モッズコート



フリーズ ショップ メン
_プレス
小坂 享平さん

「前立てやフード周りのアレンジが今年らしいモッズコート。コストパフォーマンスも含めバカ売れ間違いなしです」¥19950（フリーズ ショップ 神南店）



《ペーターペトロフ》のニット



カプリス
_ショップスタッフ
高橋 健さん

「コーディネートのアクセントとなる発色の良さがポイント。肌触りの良さ、ネック部のレザー使いなど、上質な仕上がりです」¥31500（カプリス）



《M》のレザーライダース



ムウ
_PR
渡邉 貴史さん

「ヴィンテージのディテールを採用し、ステアハイドをハーフタンニン素上げで仕上げました。ええ色してますよ!」¥147000（ムウ）



《ベン デービス》のコーデュロイボアベスト



ベンチ アット ザ グリーン
_プレス
Mie44さん

「温もりを感じるコーデュロイ×裏ボア仕様のベスト。着回しの効くベージュが一番人気です」¥15750（ベンチ アット ザ グリーン）



人気沸騰中!! 今欲しい物は、全部

photograph:Wakabayashi Kunihar
styling:Komatsu Hiroshi
hair & make-up:Kishizuka Shingo
model:Nicolai Haugaard

老舗から新感覚セレクトショップまで人気37ショップの最新スタイルを一挙公開!!

《ヨシオ クボ》のフェイクファー付ブルゾン



ギルドプライム
__ショッププレス
松本 和宏さん

「毎シーズン人気の《ヨシオクボ》。見事なテーラリング技術から生み出されるアイテムは今季もバカ売れ間違いなしです!」¥59850(ギルドプライム)



《ジュヴェナイル ホール ロール コール》のライダースジャケット



カンナビス
__ショッププレス
藤原 大朗さん

「中まで金属が詰まった重いスタッズ、WALDES社のジップ使いなど、ファッショニスタにはたまらないライダース」¥147000(カンナビス)



《シカタ × ガーデン》のスタジャン



ガーデン
__プレス
澤村 泰介さん

「品のあるパープルのメルトンにネイビーの素上げした柔らかなカーフレザーを使用した渾身の別注モデルです」¥99750(ガーデン)



《ロリンザ》のダウンベスト



Waingman Wassa
__店長
渡會 竜也さん

「ダウン特有のボッテリ感がなく、しっかり保温性をキープしながらシャープなスタイリングが可能な優れものです」¥30450(Waingman Wassa)



《キムジョーンズ アーカイブ》のニット



エリミネイター
__バイヤー
野澤 圭介さん

「以前のコレクションでスウェット生地で発表していた形をニット素材でリリース。バックポケットが特徴のフーディです」¥21900(エリミネイター)



《デサント × FL》のダウンジャケット



ユニファム
__ショッププレス
松島 広貴さん

「アスリートウェア専門の工場で、最先端法制技術を駆使して生産された、高い保温性と防水性を備えたダウンです」¥91350(ユニファム)



《トゥウェンティミリオンフラグメンツ》のダッフルコート



ランド オブ トゥモロー
__プレス
清宮 雄樹さん

「注目のウィメンズブランド待望のメンズライン。すでにすごい数の問い合わせが入ってきています!」¥81900(ランド オブ トゥモロー 青山店)



《バルマン》のブルーデニム



エイトミリオン
__VMDアシスタント
赤坂 恵さん

「注目ブランドのヴィンテージ感溢れるルーズシルエットデニムは、本物志向の方におすすめしたい1本です」¥100800(エイトミリオン 新宿GATES店)



《アコースティック》のボア付ジャケット



ツインズアコースティック
__店長
吉崎 達二さん

「ミリタリーディテールのジャケットは、表地は撥水性のある素材、中綿はプリマロフトとハイテクな一着」¥36750(ツインズ アコースティック)



独自のフィルターを通してトレンドを個性的に表現する、人気と実力を兼ね備えたセレクトショップ。
今手に入れるべきアイテムはすべてセレクトショップにあると言っても過言ではない。
これを読めば、進化を続けるセレクトショップの今がすべてわかる!

セレクトショップにある!!

最新トレンドをロー
セレクトショップ発の

トレンドを取り入れたアイテムを探す
コーディネートに上手

BEAMS
_ビームス

UKカントリートラッドに 80's のエッセンスをミックス!

ボルドーのシューティングジャケットにツイード素材のクロップドパンツを合わせたカントリートラッドスタイルをベースに、ベレー帽やヒョウ柄スニーカーを合わせてパンキッシュに着こなすのが気分。

シューティングジャケット………… ¥23100
アーガイルVネックニット………… ¥12600
リブ付きイージーパンツ………… ¥14700
ベレー帽………………………… ¥5880
レオパード柄デッキシューズ……… ¥9345



シューティングジャケット¥23100／ビームス プラス（ビームス プラス原宿）、アーガイルVネックニット¥12600／ビームス ライツ（ビームス新宿）、リブ付きイージーパンツ¥14700、ベレー帽¥5880、レオパード柄デッキシューズ¥9345／以上すべてビームス（ビ



1.コーデュロイブルゾン
……¥20790



2.カモフラ柄フリース
……¥19950



3.フェアアイル×モヘアニット
……¥18900



4.カーディガン
……¥13440



5.リバーシブルパンツ
……¥15540

1.ボア裏地のコーデュロイリブブルゾンは
UKなノリで着こなすのが今年の気分。
2.カモフラ柄フリースと単色のナイロン地
リバーシブルで、更にバリューなアウター。
3.フェアアイル柄の上にモヘアを重ね一枚
仕立てたトラッド&パンクな匂いのするニッ
4.UKルードスタイルに欠かせないジャガー
カーディガンも今年手に入れておきたい一
5.全く表情の異なる柄で全く異なるスタイ
に着回せるリバーシブルパンツ。
以上すべてビームス（ビームス原宿）

プライスで買うなら
オリジナルを狙え!!

プが手がけるオリジナルが狙い目!
タイルを完成させよう!

ハリスツイードジャケット
……¥35700



2.アーガイル柄カーディガン
……¥14700





3.チェック柄ワークシャツ
……¥13650

ギンガムチェックパンツ
……¥11550





5.タータンチェック柄スリッポン
……¥9450

ハリスツイードを使用した、クラシカルな面ちの4ポケットのジャケットはイチオシ。グレーベースにネイビー×ピンクのカラーリグが新鮮なアーガイル柄カーディガン。ボックスシルエットのチェック柄ワークシャツオーセンティックな魅力に溢れている。ギンガムチェックの5ポケットパンツ。発色良いブルーカラーが新鮮な一本だ。ソフトな表情のタータンチェック柄のスリッン。スタイルのアクセントとして使える一品。上すべてビューティ&ユース（ビューティ&ース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店）



BEAUTY&YOUTH UNITED ARROWS
_ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ

永遠の定番がモダンに アップデートされてラインナップ

「BOY's -Our Classics-」をテーマに、少年の美・カッコ良さにフォーカスした今シーズンは、ツイードやメルトンなどのクラシックなマテリアルを、モダンにアップデートしたアイテムが揃った。

メルトンカナディアンコート……¥37800
ドット柄ボタンダウンシャツ……¥11550
M65ミリタリーパンツ…………¥13650
マッドガードシューズ…………¥20895
ニットハット………………¥8925

メルトンカナディアンコート¥37800、ドット柄ボタンダウンシャツ¥11550、M65ミリタリーパンツ¥13650、マッドガードシューズ¥20895、ニットハット¥8925／以上すべてビューティ&ユース（ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店）

AMERICAN RAG CIE
_アメリカンラグ シー

洗練されたディテールを随所に盛り込んだ、トレンドのミリタリーアイテムがめじろ押し!



1.モッズコート……¥65100
2.パーカシャツ……¥16800
3.ピーコート……¥29400
4.ウールカーゴパンツ……¥15750
5.スニーカー……¥17850

1.毎年完売のオリジナルのモッズコート人気は、今年も盤石の人気!
2.フード付のデニムシャツは着回しの効くバリューな一枚。
3.シルエットの美しさに定評があるオーソドックスなピーコート。
4.スリムなシルエットとウールの素材使いで、上品に着こなせる。
5.ミリタリータイプのスニーカーは、どんなスタイルにも使える一足。
以上すべてアメリカンラグ シー（アメリカンラグ シー渋谷店）

URBAN RESEARCH
_アーバンリサーチ

個性的なフェアアイル柄パーカから、レタリングのニットまでキャッチーなアイテムが出揃った!



1.ダウンブルゾン……¥39900
2.フェアアイル柄パーカ……¥8295
3.プリントニット……¥9975
4.クロップドパンツ……¥12600

1.発色の良いダウンブルゾン。／アーバンリサーチ（アーバンリサーチ 渋谷店）
2.着こなしのアクセントとなるインナー。／アーバンリサーチ ドアーズ（アーバンリサーチ ドアーズ 茶屋町店）
3.シンプルながら着こなしの主役になるグッドデザインな一枚。／アーバンリサーチ
4.立体的なカッティングのクロップドパンツは買い!／アーバンリサーチiD × Ji.（ともにアーバンリサーチiD ルミネマン渋谷店）

乱痴気CENTRAAAAAL
_ランチキセントリューム

大人気のオリジナルデニムを筆頭に、着こなしのアクセントとなる魅力的なオリジナルアイテム群!



1.デッキジャケット……¥26250
2.ペイズリーストール……¥8190
3.Uネックカットソー……各¥4095
4.シューカットデニム……¥12600
5.デイパック……¥12600

1.大人っぽく着こなせるリブ使いが魅力の一着。／スタシオン
2.オシャレ度アップに欠かせないペイズリー柄ストールがこのプライス!
3.軍物のカットソーを後染めした同ショップ定番の人気アイテム。
4.その美しいシルエットには通も唸る、オリジナルデニム。
／以上3点ランチキ クラウン
5.スリムなシルエットのデイパックはすっきりと着こなせる。／イモック×ランチキ クラウン（以上すべて乱痴気CENTRAAAAAL）

FREAK'S STORE
_フリークス ストア

細やかなディテールでルードなテイストを表現した、個性的なラインナップ!



1.リバーシブルスカジャン……¥23100
2.ワークシャツ……¥7980
3.刺繍チノパン……¥997
4.ス[illegible]

1.サテン地のスタジャンは、作りはベーシック、シルエットはタイト。
2.シンプルながら胸元の刺繍がルードな雰囲気を醸し出すワークシャツ。
3.パイレーツフラッグの刺繍が全面に施されたチノは買いな一本。
4.鮮やかなレッドのスエードブーツ。このプライスなので、2足目、3足目のエンジニアブーツとしても。
以上すべてユニバーサル フリークス（フリークス ストア渋谷）

STUDIOUS
_ステュディオス

**ストリートの感覚を、自由な発想で
モードに落とし込んだ
驚きのオリジナルアイテムたち!**



1.ダブルライダース ……¥39900

2.プリントTシャツ……¥5565

3.コーデュロイクロップド ……¥9975

4.ブランケットパンツ ……¥13650

1.柔らかな着心地のラムレザーと絶妙なカラーリングがポイント。
2.五分袖のフォトプリントTは、あらゆるアウターと相性抜群の一枚。
3.マスタードカラーのコーデュロイと、クロップド丈のコンビネーションが今の気分。
4.裏地にブランケット生地が使用されたフォーキーなペインターパンツ。
以上すべてステュディオス(ステュディオス 原宿店)

EDITION
_エディション

**素材使い、テイストともに
バリエーションに富んだ、
多彩なオリジナルはハズレなし!**



1.ジャケット……¥35700

2.ナイロンダウンベスト ……各¥18900

3.キッドモヘアカーディガン ……¥24150

4.Vネックカットソー ……¥10500

1.温かみのある風合いのスタンドカラータイプのジャケット。
2.カラバリ豊富なダウンベストはシンプルなデザインとコストパフォーマンスが魅力。
3.キッドモヘアカーディガンは、インナーとしてもアウターとしても活躍。
4.パタゴニア天竺を使用した、肌触りの良いVネックカットソー。
以上すべてエディション(エディション 表参道ヒルズ店)

NEST ROBE
_ネストローブ

**素材の魅力を最大限に活かした、
クラフト感あふれるこだわりの
ウェアが魅力的なブランド。**



1.クロスマウンテンパーカ ……¥27300

2.オックストグルジャケット ……¥25200

3.シャンブレーシャツ ……¥15750

4.ピンストライプウールベスト ……¥16800

5.ピンストライプウールパンツ ……¥18900

1.カラーリングが見事なマウンテンタイプのブルゾンがこのプライスで。
2.オリーブグリーンのコットンヘンプ地の柔らかな風合いが魅力。
3.リネンシャンブレーシャツはハリのある独特の質感を楽しみたい。
4.着こなしのアクセントとして活躍する、クラシックなベスト。
5.ウール地の柔らかな表情が魅力のストライプパンツ。
以上すべてネストローブ コンフェクト(nest Robe 表参道店)

CIAOPANIC
_チャオパニック

**最強のコストパフォーマンスに脱帽!
トレンドアイテムが
驚きのプライスで手に入る!**



1.ダッフルリブブルゾン ……¥9975

2.Vネックベスト……¥5775

3.ボタンダウンシャツ ……¥5775

4.ロールアップトラウザー ……¥6825

5.メダリオンシューズ……¥13440

1.ダッフルコートをリブタイプのブルゾンに仕上げた、旬の一着。
2.何かと使えるフェアアイル柄のニットベストがこのプライスで!
3.ビエラチェックのシャツは、カラーボタンを用いたこだわりの一枚。
4.差を付けるならポップサックを用いた独特の表情の七分丈パンツで。
5.メダリオンとパテントの組み合わせが新鮮。シューホールもポイント。
以上すべてチャオパニック(Ciaopanic 原宿店)

今話題の日本初上陸ショップはここがすごい!!

続々と日本に上陸するショップの中でも、話題の中心は何と言っても《オープニングセレモニー》と《ロンハーマン》だ。一体どこがそんなにすごいのか、この2ショップを徹底検証!

コスメ、コーヒー、CD、本…生活が楽しくなるアイテムが満載の店内!

このショップの魅力はファッションだけじゃない!メンズにも大人気のコスメブランド《キールズ》、音楽オタクから支持を集める「アザーミュージック」によるセレクトのCDなど、生活を彩るアイテムも充実。近々完成するというカフェも楽しみ!



「アザーミュージック」セレクトのCD
「目の前のレコードショップに置いてある音楽"以外(アザー)"のグッドミュージックを扱う」という意味の、NYのレコードショップによるマニアックなセレクト。



《キールズ》のコスメ
150年以上に渡ってニューヨーカーの肌を守り続けるコスメブランドも充実の品揃え。ショップ2階のフロアの一角であなたを待ち受ける。

オープニングセレモニー
OPENING CEREMONY

新進気鋭ながら、世界中から注目を浴びる今最もホットなショップがまさかの日本店オープン!

2002年創設とまだ新しいショップながら、本国アメリカのみならず世界中から注目を浴びるセレクトショップ。ロサンゼルスのショップ以上のボリューム感たっぷりのショップ構成は、訪れる人々を否応無しに虜にする。

新ライン《オープニング セレブレーション》が買えるのは日本だけ!

クオリティの高さに定評のある同ショップのオリジナル。東京のショップでは、リーズナブルな日本企画ライン《オープニング セレブレーション》も独自に展開。デザイン性が高くハイクオリティなアイテム群は早くも人気を集めている。



60/40ナイロンブルゾン¥38850、VネックTシャツ¥9450、クロップドパンツ¥17850/以上すべてオープニング セレブレーション(オープニングセレモニー プレスルーム)



TRIPP nyc for Opening Ceremony
Chloe Sevigny for Opening Ceremony
Pendleton meets Opening Ceremony

大充実!絶対に見逃せない、人気ブランドとのスペシャルコラボ

アメリカの歴史あるブランド《ペンドルトン》から、映画女優クロエ・セヴィニーが手がけるブランドまで、「オプニングセレモニー」のコラボレーションはいつも驚きに満ちている。ショップから届くコラボ情報を見逃すな!

ブリーチパンツ¥10185/トリップ フォー オープニング セレモニー
フラッグニット¥31500、マフラー¥18900/クロエ セヴィニー フォー オープニングセレモニー
リバーシブルコート¥65100/ペンドルトン ミーツ オープニングセレモニー



1.エントランス正面の案内カウンターもお城のような造り **2.**《キールズ》を扱う一角のバスタブでくつろぐのはMr ーンというキールズおなじみのガイコツ! **3.**ジャケットが流行りのボルダリングを! **4.**「アザーミュージック」のコーナーはこんな感じ。 **5.**店内のある場所では馬がランニング! **6.**よく見るとソファまっぷたつ!
7.《ペンドルトン》の特設コーナーは山小屋をイメージ。

楽しい仕掛けが至る所に!遊園地のようなショップは一見の価値あり!

本国よりも広大な面積を誇る東京のショップは、フロア毎にテーマが決められ、訪れる人を驚かせるとんでもない仕掛けで満ち溢れている。ここではその一部を紹介。この遊園地を訪れたような楽しさは行ってみなけりゃわからない!

オープニングセレモニー
東京都渋谷区宇田川町21-1
西武渋谷店モヴィーダ館
tel:03-5456-4540
open:10:00~20:00(木金土~21:00)

ロン・ハーマン氏が認めた、世界一美しいデニムはこれ!!

同ショップの創設者であるロン・ハーマン氏が「世界一美しいパターン」と太鼓判を押したというデニムブランドが《サイモン ミラー》。日本製のデニム生地を使用し、履いた時のシルエットにこだわった作りは確かに超一級!



ニュージーランド出身のデザイナーによる2006年創業の新進デニムブランド。まずはストレートから。¥27300／サイモン ミラー

日本ではここでしか買えない! 初上陸ブランド《オーランド カレラス》

待望の日本上陸を果たした「ロンハーマン」は、日本未上陸のブランドもたくさん引き連れてきた。某ブランドで12年間シニアデザイナーを務めた後、2007年にブランドを立ち上げた《オーランド カレラス》は同ショップイチオシの注目株。

美しいカッティングのシャツを見れば、そのクオリティの高さは一目瞭然。¥40950（チェック柄）、¥24150（無地）／ともにオーランド カレラス



_ロンハーマン

RONHERMAN

33年の歴史を誇る、アメリカ西海岸発のハイセンスセレクトショップが待望の上陸!

ファッションを通じて「California Style of Life」を提案するハイエンドなスペシャリティストア、「ロンハーマン」。リラックス感あふれるアイテムとラグジュアリーなピースが同居するセレクトは、まさに唯一無二!



完売続出!ハイクオリティなオリジナルラインがスゴい!

オープンと同時に品薄状態が続くのが、ショップオリジナルの《ロンハーマン》や《RH ヴィンテージ》。ベーシックで飽きのこないデザインと、長年の経験に裏打ちされたハイクオリティな仕上がりを目にすれば、その人気ぶりも頷けるはずだ。

ブルゾン¥51450、VネックTシャツ¥7140、キャップ¥5250／以上すべてロンハーマン、コーデュロイパンツ¥36750／RH ヴィンテージ、ベルト¥34650／スカイ（ロンハーマン）

ヨーロッパのコレクションブランドも独自の感性でセレクト!

アメリカ西海岸の自由なフィーリングが魅力の「ロンハーマン」だが、ヨーロッパのコレクションブランドも独自の感性でセレクト。ラグジュアリーだがデイリーに使えるアイテムが、ここでなら容易に見つけることができそうだ。



レザーブルゾン¥231000／リック オウエンス、スニーカー¥60900／メゾン マルタン マルジェラ



《ガトヘロイ》のTシャツ…¥¥9345



《スキップ フライ》のキャップ…¥10500



《レインボー サンダル》のロンハーマンカスタマイズドブーツ…¥43050

マニアも唸る、ファッショナブルなサーフブランドも充実!

西海岸発のショップらしく、サーフマニアも唸るブランドもセレクト。ファッション性も重視したそのセレクトは、サーファーのみならずファッションピープルの支持も集める。こんなアイテムを取り入れてみるのも新鮮で良いのでは?

注目のジャパンブランド、《ジャクソン マティス》とは?

同ショップイチオシのジャパンブランド《ジャクソン マティス》は、日本人3人が手がける、「米国、古着、サーフ、スケートボード」をキーワードにアイテムを展開する知る人ぞ知るブランド。いち早くチェックしておきたい。



同ブランドの定番のポケットTシャツ。着古したような質感と絶妙なカラバリが物欲を刺激する。各¥6090／ジャクソン マティス

ロンハーマン
東京都渋谷区千駄ヶ谷2-11-1
tel:03-3402-6839
open:11:00〜19:30

この冬欲しいトレンドはここで買え!!
8大セレクトショップが注目するキーワードはこれだ!!

毎シーズン、トレンドとショップ独自のカラーをミックスして
私たちを楽しませてくれる人気のショップ。
そのショップが今季最も注目するスタイルは何か?
その答えに今年のトレンドが凝縮されている!



SHIPS JET BLUE
_シップス ジェットブルー

上品にアップデートしたアイテムで
モードなミリタリースタイル



プレス
霜降 高明さん

「今季のシップス ジェットブルーでは、モードやアウトドアなど様々な要素を取り入れたミリタリーアイテムをラインナップしています。どのアイテムもミリタリーテイストを上品にアップデートしているので、モードを感じるシャープな着こなしがおすすめです」

ナポレオンジャケット¥16800／シップス ジェットブルー、クラストパンツ¥17850／アドヴァンテージ サイクル、モカシンシューズ¥29400／ブント ピグロ、ストール¥3990／シップス ジェネラル サプライ、手に持ったハット¥14700／バーンストック スピアーズ(以上すべてシップス ジェットブルー原宿店)

MODE MILITARY ITEMS



《シシ》
のレザーブルゾン

「神戸発のレザーブランドの、MA-1型ブルゾンです。レザーを綺麗なブルーに染め、ミリタリーっぽさを上手く消した一着です」¥94500



《リヴァレンス》
のカモフラジャケット

「今年はカモフラ柄も新鮮。シャープなシルエットにモディファイしたこちらは、ボアのインナーも付いていてアウターとしても最適」¥33600



《NYC》
のサーマルカットソー

「着回しの効く薄手のサーマルカットソーは一枚は持っておきたいですね。古着のような色味やプリントの仕上げが特徴です」¥6930



《ピストル スター》
のスニーカー

「ミリタリースニーカーの定番、ジャーマントレーナーを上品にアップデートした一足は、どんなスタイルにもおすすめです」¥12600



NEPENTHES
_ネペンテス

サイズやデザインに変化を持たせ、トップスのビッグシルエットを楽しむ



プレス
澤田 拓巳さん

「今季のネペンテスは、ワイド&ルーズなシルエットのトップスが多く揃いました。写真の《ニードルズ》の定番のアロージャケットも、Aラインでゆとりがあるデザイン。サイズやデザインに変化を付けた、独特なシルエットでの着こなしがおすすめです」

ジャガードアロージャケット¥60900／ニードルズ、ベロアワークシャツ¥30450／インペリアル ポストオーバーオールズ、クロップドチノパンツ¥44100／サスクワァッチファブリックス チリング、メランジルーズソックス¥2415／ニードルズ スポーツウェア、センターシームレースアップブーツ¥47250／エルレセロ、ランダムスタッズベルト¥26250／マーティンF. × ニードルズ（以上すべてネペンテス 東京）

BIG SILHOUETTE ITEMS



《ニードルズ》
のツイードルーズジャケット

「モデル着用のアロージャケットのディテールをそのままに、あえて肩が落ちたようにデザインされたルーズフィットのジャケットです」¥47250



《アセナ デザインズ》
のフィッシャーマンコート

「アイルランドのハンドアランニットブランドに企画を出したニットコート。ざっくりとしたボリューム感がハンドニットの証しです」¥54600



《サスクワァッチファブリックス チリング》
のワイドスウェット

「リバースウィーブ仕様のスウェットを、ポンチョのようなワイドシルエットにアレンジ。大胆にプリントされたエルクが迫力満点な一着」¥21000



《サスクワァッチファブリックス チリング》
のシャンブレーシャツ

「シャンブレーシャツの袖から脇にかけてバンダナを縫い付けたワイドシルエットのシャツ。その組み合わせのみならず、シルエットも印象的」¥26250

TOMORROWLAND

_トゥモローランド

秋冬に欠かせない
ブリティッシュテイストの素材をセレクト



「秋冬に欠かせないチェック柄、ツイード素材など、柄と素材で楽しめるアイテムが気になります。定番の柄や素材だからこそ、信頼のおけるブランドのハイクオリティなアイテムをチョイスして、端正で洗練された着こなしを楽しんで頂きたいですね」

プレス
杉山 耕平さん



《トゥウェンティミリオンフラグメンツ》
のダッフルコート

「レディースではすでに高評価を得ているブランドの一着。同ブランドが得意とするツイード素材のコートは素晴らしい仕上がり」¥115500
（ランド オブ トゥモロー 青山店）



《インバーアラン》
のニットとマフラー

「アラン系のセーターを代表するブランド。ウェアから小物まで品質の良さは保証済みです」マフラー¥10500、ニット¥24150



《ドルモア》
の別注ボーダーカーディガン

「世界最古のニットブランドとして知られるスコットランドのメーカー。驚くほど柔らかい手触りは一度着たら手放せません」¥42000



《マリオ マッテオ》
のテイパードパンツ

「この冬気分のチェックパンツは一本は手に入れておきたいですね。こちらはシルエットもテイパードで今っぽく着こなせます」¥26250

（以上すべてトゥモローランド）



《GB》のシングルライダース

「スタンダードなシルエットとジップの引き手のチェーンが無骨な男らしさを演出してくれる、存在感の強い一着です」¥51450



《フレッドペリー × GB》
のカーディガンと
《GB》のボタンダウンシャツ

「手縫いによるステッチワークが魅力のカーディガンです。ブラックウォッチのシャツと相性抜群」カーディガン¥21000、シャツ¥11550



《エイプリル77》
のデニム

「今季より日本生産ラインがスタート。これまでとは全く異なる表情を見せるデニムは、是非一度試してみて頂きたい一本です」¥29400



《ジョージコックス × GB》のチェーンローファー

「老舗ブランドに別注したチェーンローファーは、これ一足だけで音を奏でているような雰囲気を醸し出しています」¥30450

（以上すべてナノ・ユニバース グラウンドフロアー原宿）

nano・universe GROUNDFLOOR

_ナノ・ユニバース グラウンドフロアー

「音」を感じさせるアイテムで作る
ミュージシャンスタイル



「英国ロック・モッズ・テッズのスタイルがソースの《GB》と、よりクオリティの高い商品を展開し始めた《エイプリル77》のコンセプトショップであるナノ・ユニバース グラウンドフロアー原宿は、今季もますます音を意識したセレクトが魅力です」

プレス
白井 教政さん

JOURNAL STANDARD

_ジャーナル スタンダード

カントリーにワークテイストをプラスし、
タウンユーススタイルに昇華



「今季はフェアアイル柄などのアイテムを中心としたカントリーテイストのアイテムに、ワークテイストのミックスで、男らしさをプラスしたスタイルを提案します。この2つを融合することによって、バランスの良いタウンユーススタイルが出来上がります」

プレス
川上 俊文さん

《ジャーナル スタンダード》
のメルトンライダース

「薄手メルトンのライダースブルゾン。カントリーテイストの色合いと、都会的なライダース型のデザインの融合が魅力です」¥17850





《ジャミーソンズ》
のカーディガン

「インパクト大なフェアアイル柄のニットカーディガンは、コーディネートのアクセントとしてもおすすめの一着です」¥25200



《リー × ジャーナル スタンダード》
のペインターデニム

「完全別注をかけたペインターパンツは、若干細めに仕上げており、野暮ったくなりすぎず様々なスタイルに合わせられるアイテム」¥13650

《エフ トゥループ》
のシープボアブーツ

「ロンドンのカジュアルスニーカーブランドのブーツです。裏地にボアを配し、デザインのアクセントをプラスしました」¥34650



（以上すべてジャーナル スタンダード 渋谷店）

《マニエラ》のハンチング

「ラビットファーを使用したハンチングは存在感、大!スタイリングのアクセントとして活躍間違いなしの逸品です」¥39900





《アダム エ ロペ》のユニオンジャックモチーフストール

「カモフラとユニオンジャックが融合した、今シーズンらしさを取り入れたストール。色味もとても合わせやすいアイテムです」¥9975



《アダム エ ロペ》のクロップドパンツ

「ドライタッチでかなりヘビーなウール混の生地に、擦れたウッドランドタイプのカモフラ柄をプリント。ゴツ目のワークブーツに合わせてみては」¥18900



《ジャス エム ビー フォー アダム エ ロペ》の2WAYビッグショルダーバッグ

「トートとショルダーの2WAYで使えるバッグ。レザーを使用しているため、大人っぽさを強調。同素材の財布もあります」¥49350

(以上すべてアダム エ ロペ 白金台本店)

Adam et Ropé

_アダム エ ロペ

次に来るパターンは、ずばりカモフラ柄!男らしいアイテムが今また新鮮。



プレスチーフ
道間 通雄さん

「ここ数シーズンで浸透したチェック柄に続いて、《アダム エ ロペ》はカモフラージュ柄に注目!! どことなく男らしさを感じさせてくれるカモフラは、今またかなり新鮮です。ウェアから小物類まで、今の雰囲気を取り入れたアイテムが揃いました」

時しらず

_トキシラズ

セレクトショップの魅力に通ずるロンドンのカムデンマーケットに注目。



プレス
高畑 誠さん

「様々なテイストであふれたロンドンのカムデンマーケットには、セレクトショップに通ずる魅力があります。今季も《時しらず》はカムデンのように様々なアイテムをセレクトしながら、その時々の気分でミックスを楽しめるアイテム展開を行っています」

《アダム キメル》のジャケット

「渋い深緑のカラーと、太畝のコーデュロイラペルが特徴のジャケット。サイドベンツの仕様がより渋さを演出してくれます」¥142800



《バークマン ブラザーズ》のVネックニット

「注目のニューヨークブランドの一つから、Vネックニットをおすすめ。腕章のワンポイントデザインが効いています」¥24990





《TOKISHIRAZU》のデニムシャツ

「土屋秋恒氏によって描かれた「チェ・ゲバラ」がプリントされた、ミリタリーベースの時しらず新レーベルからの一枚です」¥16800



《サスクワァッチファブリックス》のビッグシルエットデニム

「ビッグシルエットと、ウエストと裾に施したインパクトあるサテン地が目を惹くアイテム。色使いで遊んでみるのもオススメです」¥26040

(以上すべて時しらず)

《ディレイン》のジャケット

「ジャケットにストールが付属しレイヤードしているように見えるアイテム。着るだけで独特な世界観を出せる一着」¥59850





《エカム》のレザーブルゾン

「注目のレザーブランド《EKAM-》の、タイトかつ独特なシルエットを醸し出すブルゾン。モードなスタイルに取り入れたい」¥49350

《エカム》のカーディガン

「カット地で作られた柔らかい雰囲気のB'2nd別注のロングカーディガン。薄手の素材なのでレイヤードスタイルにオススメ」¥15750





《ディレイン》のブーツ

「履けば履くほどドレープ感が出てくる、《ディレイン》のシンプルなレザーブーツ。細身のパンツとの相性も抜群です」¥70350

(以上すべてB'2nd 神南店)

B'2nd

_ビーセカンド

インナーとアウターのバランスに変化を付けた新しいレイヤードスタイル



バイヤー
勝田 秀俊さん

「今季の《B'2nd》は、ずばりレイヤードスタイルに注目。それもインナーとアウターとのバランスを変えた、全く新しいスタイルです。着丈の長いアイテムの上にショート丈のアイテムを重ねることで生まれる、独特なレイヤードスタイルを提案しています」

01
korejanai Bobot?

《エディション》がコラボした「コレジャナイロボ」って何?



「欲しかったのはこれじゃなーい!!」。幼い頃のあなたがプレゼントされたらこう叫ぶこと間違いなしのこちらは、その名も「コレジャナイロボ」。有限会社ザリガニワークスが手がけるこのロボットに、まさかの(?)コラボを申し込んだのが、本誌でもおなじみのショップ“エディション”。ポロシャツまで作っちゃったそうで、その粋な遊び心には参ったと言うしかありません!



エディションコラボのコレジャナイロボ。限定30体。各¥3675。胸元のエンブレムが光るポロシャツ各¥9975／エディション（ともにエディション 表参道ヒルズ店） ©zariganiworks

02
“Kasabian” got accessories in Japan ?

「カサビアン」が来日時に手に入れたアクセサリーブランドって?



「カサビアン」のサージが愛用するリングがこちら。着こなしのポイントとなる存在感大のアイテムだ。¥47250／ハウス オブ ウィテルバック

デザイナーであるトマスのハリウッドでの経験を元に作られる精巧な逸品。ネックレス¥57750／ハウス オブ ウィテルバック



リングだけじゃなく
Tシャツも買ったよ!

カサビアン
サージさん

今年の夏の来日でも最高のパフォーマンスを見せてくれたUKバンド「カサビアン」。ファッショニスタとしても知られるギターのサージが、「最高のショップ」とインタビューで語り、足繁く通っていたのが“ツインズ アコースティック”。今回同ショップへの取材で、サージが手に入れたアクセサリーが発覚!ファンなら確実に手に入れたいアイテムだ!



ツインズ アコースティック
東京都渋谷区渋谷1-4-6
tel:03-3407-4777
http://www.acoustic.gr.jp/

誰も知らないスクープ大連発

セレクトショップの噂

ショップに並んだら手に取らずにはいられない面白ネタが詰まったアイテムや、手に入れずにはいられない限定アイテムまで、セレクトショップから届いた最新の噂をどこよりも早く紹介!

THREE3 TO2 FIVE5 ®

スリートゥー ファイブ

リラックス感とヴィンテージ感を大切にし、常に新鮮で着る者の個性を引き出す現代の日常着を提案する、デザイナー藤本進一によるブランド。旧き良きアメリカンサブカルを“今”とミックス。

発色の良い無地と、スタードット柄のリバーシブルダウンベスト。全く違う表情が楽しめる一着。各¥29400／スリートゥー ファイブ



03
ex “TMT” designers gather in “MW” ?

《TMT》出身デザイナーが手がけるブランドが一同に会するショップはどこにある!?

M★

エム

2003年から06年までTMT tokyoマネージャーを務めた森 亮一がディレクションを手がける2009年3月スタートのブランド。ショップ「ムウ」を元同僚渡邊と立ち上げた人物でもある。

yellaw

イエロー

デザイナーは河邊勇希。《TMT》を手がける（有）ビッグホリデー退社後、数社の企業ブランドのディレクションを経た後、元同僚と共に、2008年《yellaw》を立ち上げる。



ボディはチェックメルトン、袖はカウレザーを使用したスタジャン。ワッペンが効いている。¥54390／イエロー

オーセンティックなチェックネルシャツだが、左腕部分のさりげないスターマークがポイント。¥21000／M





ブランドを象徴するロゴを配したフーディーパーカ。着込んだ様な質感が魅

Marbles

マーブルズ



カラージップ、フードの“JM”の刺繍などがポイントのフードジップパーカ。¥27300／マーブルズ



ヴィンテージ感溢れるオリジナルプリントTシャツ。イエロー¥6090、ホワイト¥9240／ともにマーブルズ

60年代から現在までのアメリカのサブカルチャーをデザイナー小松裕史と河崎遣

古き良きアメリカのカルチャーを表現する人気ブランド《TMT》。近年《TMT》に関わっていたスタッフが続々と独立し、自らのブランドを立ち上げているのだが、そんな「同じ釜の飯を食った」4ブランドが森亮一の呼びかけで一同に会したショップが代官山の「MW（ムウ）」。今後更に、あの内藤昌也さんのブランドもここから発信される予定。同じルーツを持ちながらも、独自のカラーを打ち出すブランドが一気に見れるのはここしかない!



ムウ
東京都渋谷区猿楽町2-
tel:03-5728-6600
http://www.mw-jp.com/



フロントにはブランドのアイコンであるエルクが、バックには同じくロゴにも使用されるターゲットマークが刺繍で施されている。¥7140／サウスツー ウエストエイト



outh 2 West 8
海道札幌市中央区
二条西八丁目2-1
:011-280-7577

ネペンテスが札幌の旗艦店を拠点に発信する、アウトドアテイストを色濃く感じさせるブランド、《サウスツー ウエストエイト》。もちろん北海道のみならず全国区で人気を得ているのだが、この度札幌店でしか買えないスペシャルコラボアイテムがあると聞きつけ問い合わせてみると、《ニューエラ》のキャップであることが判明! 《サウスツー ウエストエイト》のウェブサイトでも購入が可能!!

04

"South 2 West 8" × "NEW ERA" only in Sapporo ?

《サウスツー ウエストエイト》でしか買えないスペシャルコラボアイテムがあるって!?

05

"GB" meets very rock'n roll film ?

《GB》を手がけるスタイリスト馬場さんが惚れた、「最高にロックな映画」とは?

『ラブ・アクチュアリー』のリチャード・カーティス監督がメガホンを取った映画『パイレーツ・ロック』に、スタイリスト馬場圭介さんが惚れ込み、自身が手がけるブランド《GB》とのコラボアイテムを発売することが決定!ロックをラジオ局で流すことに規制があった60年代末のイギリスで、海の上から24時間ロックをかけるご機嫌な海賊ラジオ局のドラマを描いた本作。反骨心にあふれる者同士が共鳴した奇跡のコラボアイテムを、手に入れろ!



『パイレーツ・ロック』
TOHOシネマズ六本木ヒルズ・みゆき座他、全国ロードショー公開中
監督・脚本:リチャード・カーティス
出演:フィリップ・シーモア・ホフマン、ビル・ナイ、リス・エヴァンス、ニック・フロスト、ケネス・ブラナー他
http://www.pirates-rock.jp/



パーカは黒と白の2色、カットソーは2デザインでそれぞれ黒と白の2色を展開。オリジナルのバッジ3つ付。パーカ¥10290、カットソー¥7140／GB（ナノ・ユニバース グラウンドフロアー原宿）



UILD PRIME渋谷
京都渋谷区神宮前6-16-18
:03-6419-3091
en:12:00～20:00 不定休

TRACK LIST

01. Interlude no.1／yuma
02. So Weit Wie Noch Nie／Jurgen Paape
03. Music Sounds Better With You／EL-MIO
04. The Cure & The Cause（DJ Meme Philly Suite Mix）／Fish Go Deep & Tracey K
05. Happy House／ELMIO
06. Close Enough To Touch／POLY-PHONICS
07. Dirty Circuit／Spirit Catcher
08. Let Love Fly（Joe Claussell's Extended Dance Version）／Ananda Project Feat. Heather Johnson
09. Groove Is In The Heart／yuma
10. I'm In Love With A German Filmstar（Original Radio Edit）／Sam Taylor-Wood



「LOVELESS × GUILD PRIME COMPILATION CD」
¥2200
発売・販売元エイベックス・マーケティング株式会社

九月にオープンした「LOVELESS」の姉妹店、「GUILD PRIME」。オープン時のレセプションのノベルティだったコンピレーションCDが大好評だったため、急遽発売することが決定!ラウンジミュージックを同ショップらしいミックスでまとめあげたCDは、ドライブから自宅でのリラックスタイムまで大活躍間違いなし!

06

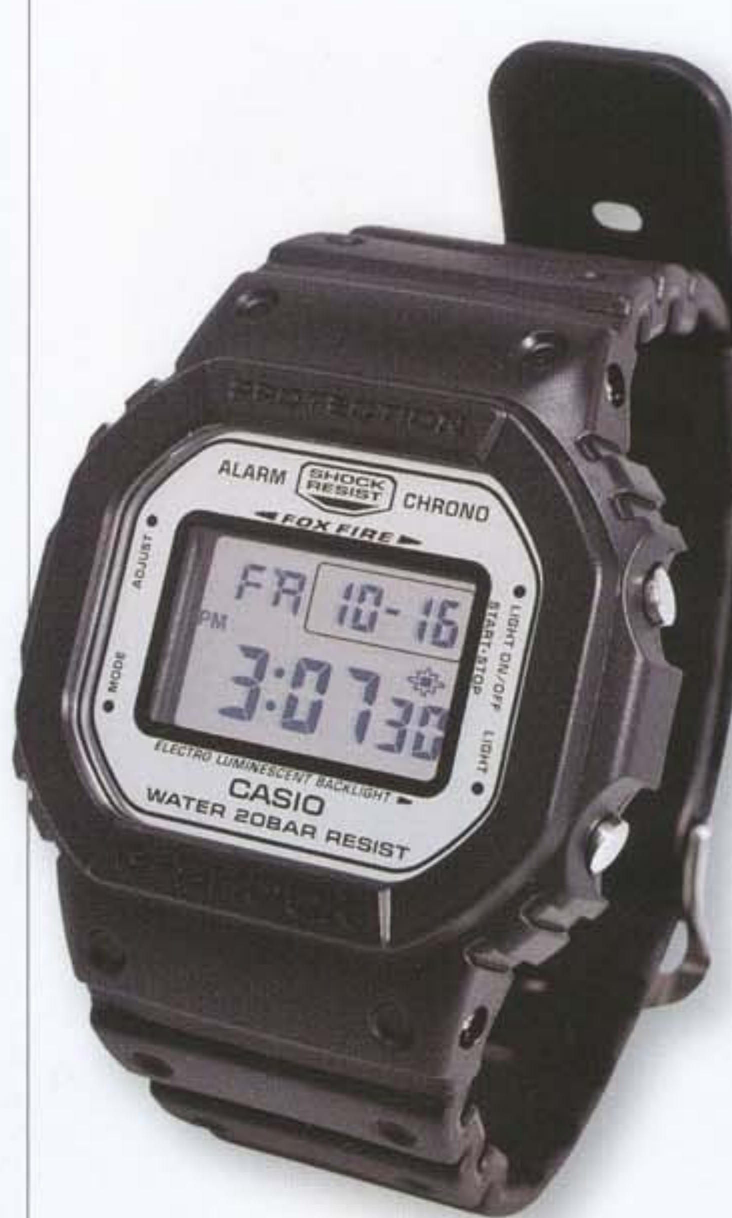
"GUILD PRIME" sell good compilation album?

大好評につき急遽発売が決定した、「GUILD PRIME」のコンピレーションの中身とは?

07

What a amazing collaboration !?

《アメリカンラグ シー》×《Gショック》による「驚きの挑戦」って一体何のこと!?



《Gショック》の中でも定番中の定番モデルDW-5600をベースにした別注。¥16800／Gショック × アメリカンラグ シー



パッケージもモードな雰囲気のシルバー＆ブラックで統一

「セレクトショップが《Gショック》に別注コラボ!」というのは良くある話ですが、今回の「アメリカン ラグ シー」によるこちらには、聞いたら誰もが驚く小ネタが隠れている。このシルバーの文字盤、《Gショック》では、ある理由から今までほとんど存在しなかったタブー的アイテムらしい!? そこにあえて飛び込んだラグ シーはスゴい!これ聞いちゃったら、逆にちょっと欲しくなりませんか?

Glamorous in Rude

SHELLAC

《シェラック》が提案する
グラマラスなルードスタイル

「打ちのめす、ぶち壊す・・・」という意味を持つスラング＝"SHELLAC"。
その名の通り、ありふれたスタイルでは無く、
「男」の本質や美学を追求したグラマラスかつルードな洋服を生み出す。
シックでストイックなレザーやミリタリーウェアからは、
「男」の真のスタイルを見極めた色気が漂ってくる。

photograph:Ishida Shohei
styling:Marutani Naofumi
hair & make-up:Suga Takuma
model:...el Miraton



モダンに生まれ変わった
究極の"N-3B"

防寒性の良さなどの高度な機能性
もちろん、そのファッション性の高さ
らも人気が高いミリタリーパーカ
"N-3B"。シェラックはよりタイトかつ
タイリッシュにリシェイプした究極
"N-3B"を作り上げた。首周りのフ
ーのモードさや、しっかりとしたナイロ
の素材感、ミニマルなポケットデザイ
など、シルエットも美しい逸品。ヴィ
ィッドな色合いのボトムスを合わせて
ールかつグラマラスに着こなしたい。

N-3B¥86100、パンツ¥18900／と
にシェラック（シェラック プレスルーム

ブランドの美学が形になった
シェラック》の最新コレクション

意とするレザー&ミリタリーアイテムは今シーズンも豊富にリリース。
ックかつモード、そこに男らしいルードな感性をプラスしたアイテムからは、
ールなスタイルが浮かび上がる。
とつひとつの存在感を感じとって欲しい。
otograph:Wakabayashi Kuniharu



ハット
《シェラック》のスタイルに欠かせないルードなハット。カジュアルなスタイルにも映えるクラシックなデザインとモダンでオーセンティックなフォルムが絶妙。¥27300



パーカ
レイヤードスタイルにはもちろん、これ一枚でも使えるサーマルパーカ。タイトな作りなのですっきりとしたフォルムに。モスグリーンの深い色合いもグッド。¥18900



レザーダウンジャケット
ダウン仕様のレザージャケットはこれからの季節に欠かせないアイテム。モードな光沢感を持ったボリュームのあるレザーが特徴的。個性的な佇まいもクール。¥136500



Pコート
メルトン地のPコートはタイトシルエットなので、タウンユースで今っぽくも着こなせる。厚手なので防寒性にも優れており、これからの季節に重宝しそうな一枚。¥65100



ジョッパーズ
ゆったりとした腰回りから、裾にかけて絞ったシェイプが独特のシルエットを生み出すジョッパーズ。霜降りがかったグレーカラーのラフな表情が印象的な一本。¥23100



ブーツ
武骨なデザインのレザーブーツは長く履き込んで"味"をだしたい。重くならずスマートに見せるデザインもアクセントになってグッド。¥67200(左)、¥77700(右)



レザーライダース
シンプルなのでどんなスタイルにも合わせやすいファー付きのレザーライダース。モノトーンで大人っぽくに着こなしたい。ストイックなルードさを持った逸品。¥126000

以上すべてシェラック

(商品のお問い合わせ先)
シェラック プレスルーム　tel:03-5724-5687

pick up

Brand New Director
今注目のデイレクター“JR MARQUES”にクローズアップ



「クリエイティブ能力と編集的な感覚のバランスをとりながら洋服を作りたい」

数多くのトレンドが生まれ、そして何事もなかったように消えてしまう日本のファッションシーン。ネクストトレンドを“ファスト”という括りに見出した今、まるでそれが日本中を席巻しているかのように一方的に流し出されている情報は、やはり何の熱も持たず数年も立てば、また新しきネクストに取って代わられるはずだ。しかしながらストリートには、脈々と新たなる熱気が沸々と湧き出ようとしている。海外から来日するデザイナーは、一目散に渋谷や表参道の“ストリート”を歩こうとする。そこには、何にも縛られることのない自由な感性を見つけ出すことが出来るからだ。情報としてだけでは、決して括ることの出来ないリアリティーに人々は気付き出している。81LDKのディレクターを務める“JR MARQUES”もその一人だ。「僕がブランドのスタートを決めた地点がクラブでした。今の仲間と出会って音楽の話をしたり、洋服の話をしたりしながら何度か遊んでいるうちにブランドをスタートするという流れになりました。遊び場がスタートというのは、とてもエキサイティングなことだと思います。出会った場がお互いの価値観を共有するのに相応しい場所だったらなおさら、スムーズだと思います」。正解も不正解もないファッションという世界において、このような様相はまさにあるべき姿であるように思える。海外の高感度なクリエイターからの熱き注目度は、年々高まるばかりである。

そこには、どんなバックボーンやステレオタイプのルールなどもあっという間に吹き飛ばし、あらゆるスタイルが雑多に混ざり合ってしまうような自由なミックス感が確かに存在しているからだ。それは着る側だけでなく、服の作り手にも変化が起き始めている。まるで街をサーフィンをするように気軽で自由な感性で洋服を作る。専門的な学校を卒業するということよりも、もっと必要なものがあるということに作り手に皆が気付き出したのだ。

「東京のストリートファッションのレベルは、とても高いと感じています。街のあらゆるところがインスピレーションに溢れ、ジャンルの境目などもともと存在していなかったかのようなミックスし合ったこの様相はとても面白い」。

目に見たものや、耳で感じたものをあるべき姿に落とし込む。それが今からの東京ファッションを語る上で最も重要なファクターとなり得るのであればこんなに面白いことはない。数多くの壁を乗り越え、軽やかな感性でどんどんファッションをミックスしていってほしい。

JR MARQUES (81LDKクリエイティブディレクター)
1979年生まれ。スタイリストとして雑誌、TV、カタログ、イベントなどを中心に活動する傍らレセプションパーティー、クラブイベントの総合プロデュースも手掛ける。“81LDK”の他にも、“ガルシアマルケス／クリスタルボール”のメンズディレクション&PR、アンダーウェア“Value for

2009A/W collection 81LDK

“ハイエルディーケー”の最新アイテム9

今シーズンの“81LDK”の最新アイテムをズラリと紹介。様々なバックボーンから抽出[illegible]サン[illegible]ングされて完成したプロダクトはどれもユニークな視点で作られている。あまりカッチリなり過ぎないようなユルいサイズ感が特徴。トラディショナルなモチーフを積極的に取り入れることによりラフになり過ぎないのも特徴だ。



item pick up
01/09

モッズコート ¥31500
全てブラックで統一して作り込まれたモッズコート。ミリタリーの無骨なディティールを踏

pick up
2/09

ット　¥8925

ラシカルなフォルムのハットは、コーディネ
をかっちりと決めてくれる万能アイテム。
特のグレーの色合いも素晴らしい。





item pick up
03/09

チェックPコート　¥39900

大きめのブロックチェックで作り込まれたPコートはラフに羽織りたい。今シーズンは少し大きめをザックリと着たい気分だ。



item pick up
04/09

デニムパンツ　¥17325

穿けば穿くほどに味わいが深くなるデニムパンツ。ストンとしたストレートなのでやや大きめのサイズで腰まで落として穿きたい。

pick up
5/09

ックスジップフーディ　¥19950

ロな配色が魅力のオックスジップフーディ。
ターのインナーに重ねたりできる気楽さ
嬉しい。





item pick up
06/09

ヘアバンド　¥5775

いくつも揃えたくなるようなカラーバリエーションが嬉しいヘアバンド。ラフに編み込まれたニットの素材感も味がある。

item pick up
07/09

チェックパンツ　¥17850

トラディショナルなパターンをワークパンツのディテールで完成させたパンツ。ポケット部分の切り返しがポイント。

pick up
3/09

ットベスト　¥9975

きなサイズ感で着こなしたいノースリーブ
ブのカットソー。胸に刺繍されたメッセー
もまたポイントだ。







item pick up
09/09

リストウォッチ　¥15750

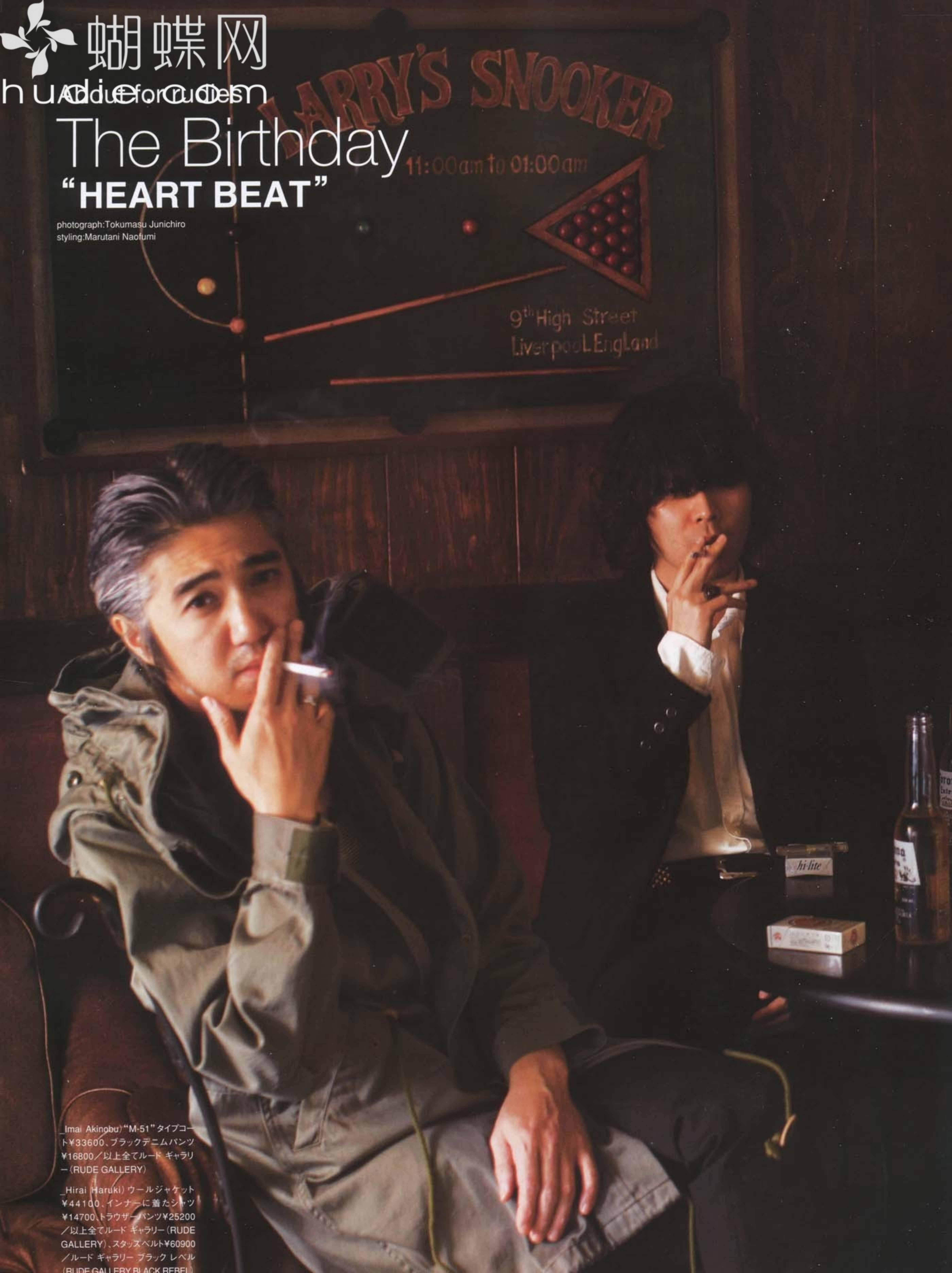
毎シーズン大人気のオリジナルウォッチ。緻密に作り込まれたディティールに男心がくすぐられる。

A duet for rudies

The Birthday

“HEART BEAT”

photograph:Tokumasu Junichiro
styling:Marutani Naofumi



_Imai Akinobu）“M-51”タイプコート¥33600、ブラックデニムパンツ¥16800／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）

_Hirai Haruki）ウールジャケット¥44100、インナーに着たシャツ¥14700、トラウザーパンツ¥25200／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）、スタッズベルト¥60900／ルード ギャラリー ブラック レベル（RUDE GALLERY BLACK REBEL）

バースディがいる“ビートのなる場所”

“The Birthday”という圧倒的な存在感。
それはいつまでも鳴り響く地鳴りのような力強さを秘めている。
ロックに身を捧げた者だけしか纏うことの出来ない
奔放でリアルな生き方や主義は決してブレる事がない。
“The Birthday”はやはりワイルドサイドを歩く。



_Chiba Yusuke）レザージャケット¥136500／ルード ギャラリー ブラック レベル（RUDE GALLERY BLACK REBEL）、インナーに着たシャツ¥14700、デニムパンツ¥19950、ウールキャスケット¥10500／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）

_Kuhara Kazuyuki）レザージャケット¥115500／ルード ギャラリー ブラック レベル（RUDE GALLERY BLACK REBEL）、インナーに着たシャツ¥15750、デニムパンツ¥16800／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）



Chiba Yusuke（Vo&Gu）

── チバ ユウスケ ──

「好きな服はずっと変わんない。これから先も変わらないと思う」

「夏はボーリングシャツ着て、秋になったらネルシャツ着て、冬になったら革ジャンかピーコート着て、春になったらまたネルシャツに戻る。その繰り返し（笑）。まだ10代の頃は好きなミュージシャンと同じ服着たくて買いに行ってた。ダムド、クラッシュ聴いてロンジャン買いに行って、ラモーンズも好きだったからコンバース履いて…。ピストルズよりかはクラッシュは好きだった。ボロボロのボルサリーノとか、今見ても格好良いよね」

レザージャケット¥115500、ハット¥15750、エンジニアブーツ¥68250／以上全てルード ギャラリー ブラック レベル（RUDE GALLERY BLACK REBEL）、インナーに着たシャツ¥14700、デニムパンツ¥19950、スタッズベルト¥68250／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）



Imai Akinobu (Gu)

— イマイアキノブ —

「愛着が湧くと、ずっと同じモノを着続けてしまう」

「レザーはずっと好きだよね。気持ちがしゃきっとするし、着れば着るほど馴染んでくる。若い頃レッドツェッペリンに憧れて、洋服買いに行くんだけど同じようなモノがどこにも売ってないの。ただの民族衣装着てる人みたいになっちゃって（笑）。昔からレザーは黒しか着ないと思ってたんだけど、今真っ赤なレザーが好きでこれもずっと着てる。ライブでも着るし、普通に生活している時も着てるし、肌の一部みたいなもんだ」

デニムジャケット¥31500、Uネック8分袖カットソー¥7140、デニムパンツ¥16800／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）



Hirai Haruki (Ba)

— ヒライハルキ —

「ずっと身に付けてるモノは、そこに自分らしさを見出したモノ」

「昔から服は好きだったんだけど、バンドしててお金ぜんぶそっちに使っちゃってたから、いつも同じ服着てた。それに自分とはタイプの違うミュージシャンのファッション真似しても似合わないのが解ってたからしなかった（笑）。だけど"ブランキー・ジェット・シティー"がずっと好きだった。でもウォレットチェーンだけは自分にしっくりと来る感じがしてずっと付けてる。今は逆にしてないと落ち着かない」

ボアジャケット¥157500／ルード ギャラリー ブラック レベル（RUDE GALLERY BLACK REBEL）、インナーに着たUネック8分袖カットソー¥7140、デニムパンツ¥17850／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）



Kuhara Kazuyuki (Dr)

— クハラカズユキ —

「服なんて周りが良いっていうもので良い」

「昔ジャケ写撮るために、衣装が必要だって言われて…、イギリスで反泣きで洋服買いに行っちゃうくらい服には無頓着だった（笑）。買い物の中で、一番洋服が嫌だね。今だったら周りの人がこれ似合うんじゃない?とか言ってくれて助けてくれるので、なんとなく解ってきた。TシャツはSサイズをぴったり着ればいいんだって30手前に分かった男ですよ、俺。それに比べたら今なんて凄い進歩ですよ。服も昔より好きになれたし（笑）」

デニムジャケット¥31500、デニムパンツ¥16800、サングラス¥14700／以上全てルード ギャラリー（RUDE GALLERY）

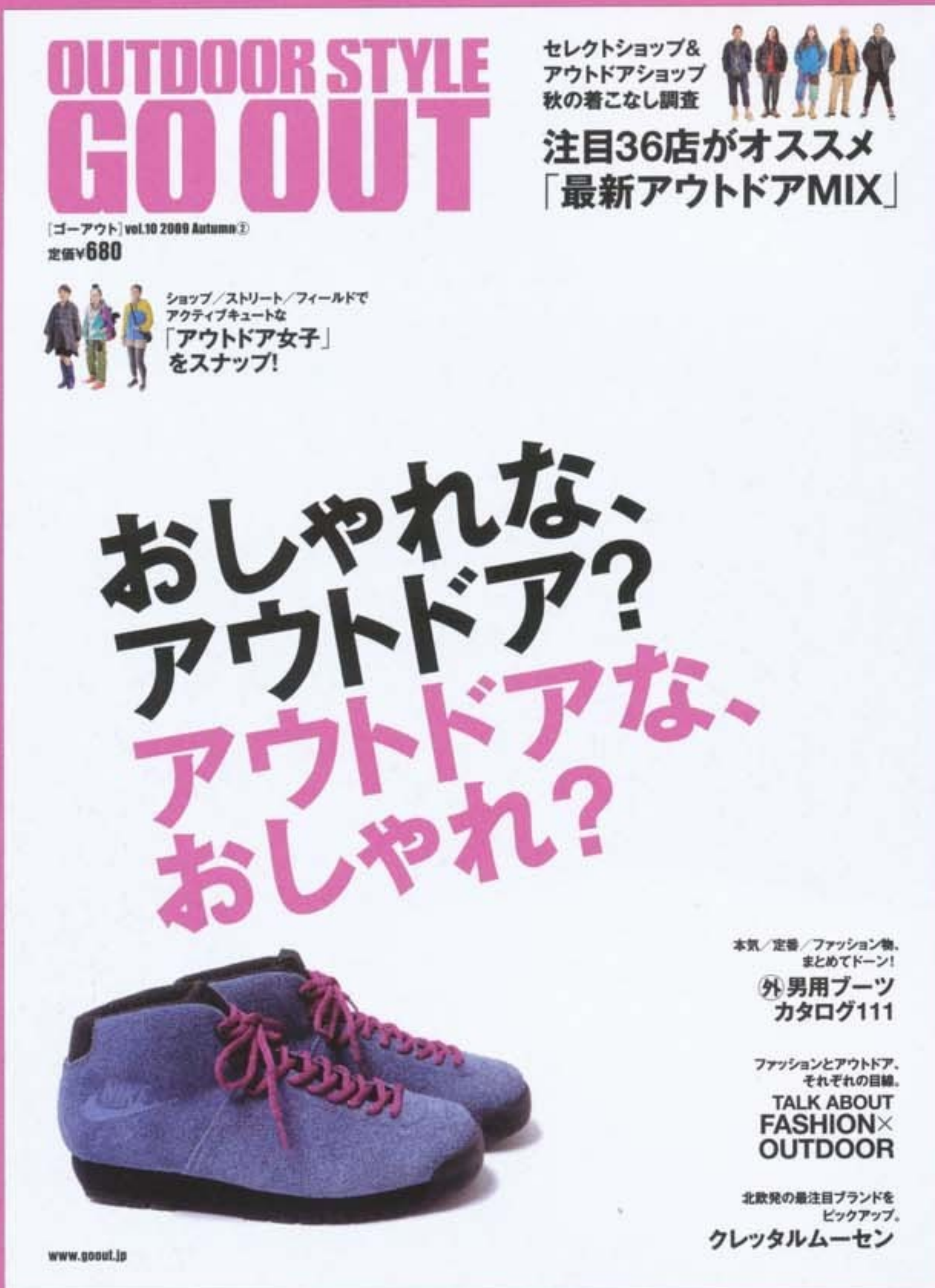




"愛でぬりつぶせ"　10/14 on sale

New Release

「愛で塗りつぶせ」と世界に向けてひらかれたストレートなロックンロールナンバー。飾りのない愛に満ち溢れた作品に仕上がった。シンプルな詩の世界に広がる力強いメッセージとエネルギーが素晴らしい。12/16にニューシングル"ピアノ"、2010年の1月に"ディグ ゼロ"をリリース予定。またTOUR"愛でぬりつぶせ"09が、11月27日"Zepp Tokyo"



カジュアルスタイルにアウトドアウエアを取り入れるヒトも、
オシャレにアウトドアアクティビティを楽しむヒトも、
どちらも楽しめる、充実の情報を盛り込み、
様々な角度からのアウトドアスタイルを提案します!!

[ゴーアウト] vol.10 2009 Autumn②
絶賛発売中!! 定価¥680

Contents

注目の36ショップがお薦めする
最新冬スタイル&アイテム

ビームス、ベンダー、チャオパニック、エディションなど、人気14ショップのスタイル紹介
セレクトショップが推薦する、「アウトドアな、おしゃれ」。

ザ・ノース・フェイス、アークテリクス、ホグロフスなどで、機能とビジュアルを兼備したアイテムをリサーチ
アウトドアブランド旗艦店で探す、「おしゃれな、アウトドア」。

スタイリスト岡部文彦が街でもつかえるアイテムを源泉セレクト
アウトドア専門店を、「おしゃれ × アウトドア」でミクスチャー斬り!

BEAMS 代表取締役 設楽 洋、エイアンドエフ代表取締役 赤津孝夫などが考えるアウトドアとファッション
TALK ABOUT FASHION×OUTDOOR

本格モデルからファッションアイテムまで、この冬履きたいブーツを一挙紹介
㊀男用 BOOTS111

フィールド、ストリート、ショップで見つけたキュートな女子をたっぷりスナップ
「アウトドア女子」Style File

要注目のアルピニストブランドをピックアップ
クレッタルムーセン

北海道のビッグフェス、ライジングサンに潜入レポート
野外フェススナップ



eme_E-ma×FUDGE & men's FUDGE Special night

photograph:Kaneda Yoshihiro (Shouwakichi)







DGEとmen's FUDGEがE-maをジャック!
階にある多目的ギャラリースペース D-ba（ディーバ）では、FUDGE10月号、men's FUDGE10月号で載されたヴィジュアルとともに、各ショップのE-ma限定先行販売アイテムを展示（写真上）。



en's FUDGE賞
口拓也さん　会社員・27歳
とは違うファッションを選んいます」



吉田圭良さん
ショップスタッフ・22歳
「雨に濡れてもいいアイテムをセレクトしました」



面條貴哉さん
nano・universe難波店店長・30歳
「nano・universeをよろしくお願いします」



相川大始さん
Johnbull MD・30歳
「ブルーのライダースがポイントです」



小山貴之さん
会社員・22歳
「AMERICAN RAG CIEでよく買い物します」

日集まってくれたファッショニスタをキャッチ!
日足を運んでくれた、おしゃれなお客さんをスナップさせてもらい、うち一名にmen's FUDGE賞を贈呈。品として、ÉDIFICE MATÉRIAUXのチェック柄のネルシャツがプレゼントされた。







スタイリングショーでは人気の12ショップが競演
人気ショップのスタッフが、今季一押しのスタイルに身を包み特設ステージに登場。各スタイリングにFUDGE、men's FUDGEスタッフ、モデルのノーマ、リンジーがコメントし、それぞれが賞をセレクトした。







一夜限りのスペシャルな企画が館内各所で披露された
地下1階のcafé & books bibliothèqueでは、Kyoto Jazz Massiveの沖野好洋氏のDJプレイ、BE THE VOICEのライブを披露。地下2階と1階ではLIM hairが無料ヘアスタイリングを行い、長蛇の列が出来た。

大阪の人気ファッションビル、E-maとFUDGE & men's FUDGEが ッグを組んだ一夜限りのスペシャルナイトへ約2500人が来場!

る10/2（金）に、大阪を代表するファッションビル、-maではスペシャルなコラボレーションイベント「E-ma FUDGE & men's FUDGE Special night」を開。まずはエントランスでFUDGEとmen's FUDGEの大ポスターがお出迎え。創刊当時から現在までの表ポスターがずらりと並ぶ館内は、各ショップの一押しウターを展示販売したウィンター アウター フェア、実派DJ、Kyoto Jazz Massiveの沖野好洋氏によるプレイ、男女デュオ、BE THE VOICEのライブ、人気ヘアサロン、LIM hairによるヘアスタイリングサービスやファッションスナップなど、さまざまな企画で盛り上がりを見せた。中でも注目を集めたのは、人気ショップ12店舗による今季おすすめのスタイリングショー。それぞれのショップスタッフがモデルとなって見せた、旬かつリアルなスタイルは、今すぐにでも真似してみたいと思わせるものばかりで、会場に詰めかけた観客を沸かせていた。

E-ma
大阪市北区梅田1丁目12-6
tel:06-4796-6377（代表）
www.e-ma-bldg.com
www.emaema.net（モバイル）



大阪で人気のファッションビル、E-maは、JR大阪駅からもほど近くアクセスが便利な立地。地上からのアクセスは、阪神百貨店南側から。地下街からはディアモール大阪より直結。

theme_**FABFOUR / TOKYO**

photograph:Kikuchi Shota text:Hongo Makoto styling assistant:Toyoshima Takeshi

ワン&オンリーなアクセをオーダーできる スカルジーンズのフラッグショップ

セルビッジデニム素材、革パッチ、ボタン、スレーキ、ステッチ、ベルトループ、リベット、隠しリベットといったジーンズを形成するすべてのディテールにおいて、"正真正銘"をストイックなまでに追求するデニムブランドは日本に数多ある中でも、スカルジーンズ以外にないだろう。アメリカが世界に誇るアウトローなタトゥイスト、ドン・エド・ハーディーも認め、オリジナルのフラッシャーを特別に書き下ろしたほど。そのフルラインナップが揃うフラッグショップがここ、中目黒のファブフォー東京だ。取扱いはスカルジーンズのレザーアウターやカットソーの他、スカルジーンズのアクセサリーレーベルであるAlchemistを展開。そして、特筆すべきはシルバーアクセに、イニシャルを刻印したり、パーツを組み合わせたり、長さの調節などカスタマイズが可能なところ。自分だけのワン&オンリーな相棒をぜひオーダーしたい。





ロックで男気溢れる逸品。トレードマークのスカルは可動式になのがこだわり。シルバー925製。ブレスレット¥84000／Alchemist



職人ワザの繊細な手仕事によるスカル&クロスシルバーペンダント¥12600、シルバーチェーン［45cm］¥10290／ともにAlchemist



素材に厳選したイングランド産のリアルサドルレザーは、使い込む程に風合いが増す。オリジナルピック付き。ウォレット¥25200／Alchemist



スカルジーンズ永久不滅の定番スリムストレート。岡山児島産セルビッジデニムを使用。リジッド版。デニムパンツ¥20790／スカルジーンズ



ファブフォー東京

東京都目黒区中目黒1-4-21
エグゼクティブ代官山1F 101
tel:03-3791-7757
open:12:00～20:00
無休
www.fabfour.co.jp

theme_**L'OISEAU BROCANTE**

photograph:Kikuchi Shota text:Hongo Makoto styling assistant:Toyoshima Takesh

何度も訪れたくなる、素朴で温かみ溢れるセレクトストア

"デニムをメインとした大人のワークスタイル"をコンセプトに、1998年福岡でスタートした天空丸。昔ながらの織機から織り上げた生地、日本に古くから伝わる染めの技法、アジアの伝統工芸と今に残る職人のワザを遺憾なく発揮し、最初から身体に馴染み、着込む程に味が増すオーセンティックでベーシックなコレクションが魅力だ。そのブランドの東京・表参道の直営店、ロワゾブロカンテがオープンしたのは2005年のこと。フランス語で"鳥の古道具屋"を意味するように、店内の照明やテーブル、スツールといった什器にヨーロッパのアンティークをディスプレイ。そこにデニムラインや、今秋冬シーズン"星条旗"をテーマにしたプライベートアイテムに加え、L.L.BeanやKELTYなどのアウトドアヴィンテージがセンス良くミックスされている。セレクトはもちろん、この温かみのある雰囲気は何度も訪れたくなる。



まるでシャンブレーのようなライトオンスデニム地をベースに、今季テーマの星柄を濃淡の抜染で表現。ボタンダウンデニムシャツ¥16590／天空丸



オイルでコーティングしたメ
トン90%×ナイロン10%素
を採用。ワークテイストのテ
ラードジャケット¥23100／
空丸



ネパールの職人によるポップな刺しゅうでカスタマイズ。セルビッジ仕様のストレートシルエット。デニムパンツ¥33600／天空丸



今シーズンのテーマモチーフである星がビビッドなアクセントになったソフトな風合いのマフラー。100%ウール製。¥9450／天空丸



ロワゾブロカンテ

東京都渋谷区神宮前5-3-9
tel:03-3498-7333
open:13:00～20:00（月～金）
12:00～20:00（土、日、祝日）
不定休
www.tenkumaru.com

heme_**Seven Stars presents Freestyle Lab Japan Tour Sound Produced by DJKENTARO**

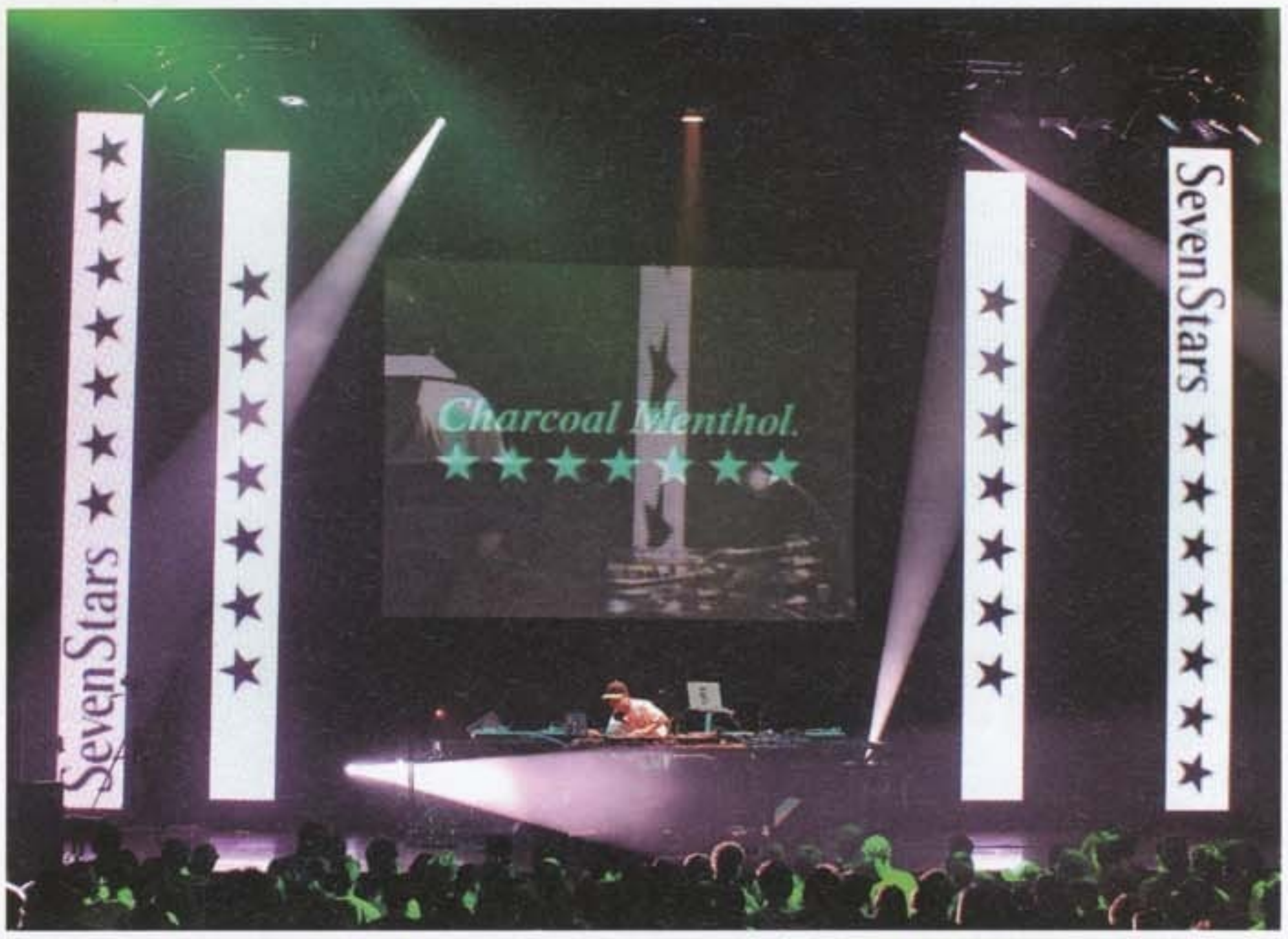
photograph:Eliu*(Osaka),Naruse Masanori(Tokyo)　text:Hongo Makoto

ジャンルの壁を飛び越え、ターンテーブルをロック!"
アーボーダーなイベントの 2009年ツアーがドロップ!!

008年にスタートし、"NO WALL!"をテーマにジャンルの壁を飛び越えて錚々たるアーティストたちがクロスオーバーする『Seven Stars presents reestyle Lab Japan Tour』が去る8月、大阪・東京で開催された。トータルサウンドプロデュースは、ターンテーブルを楽器として表現し続ける孤高のDJ、DJKENTARO。そして、豪華なメンツは、大阪がDJKENTAROとDJ RUSH、その2人のセッション、難波章浩（Hi-STANDARD、ULTRA BRAIN）with恒岡 章（Hi-STANDARD、cbsmgfc five）、DEXPISTOLS、廣山哲志（RYUKYUDISKO）、廣山陽介（RYUKYUDISKO）、東京がDJKENTAROとDJ KRUSHとのセッション、田中知之（Fantastic Plastic Machine）、DJ BAKU、80kidz、KEIZOmachine!（HIFANA）、1945 a.k.a. KURANAKA……。まさに"Freestyle Lab"という名に相応しい、音楽の自由な可能性を体現できるイベントとなったのだ。

TOKYO 22th Aug. @DIFFER ARIAKE
夢のセッションで異常な熱気を帯びた東京公演

「Freestyle Lab Japan Tour」のプレゼンターである"セブンスター"のタワーモニターが並ぶメインフロアで、DJKENTAROが世界的なタップダンサー熊谷和徳と今回のために書き下ろした新曲『STROBO』を披露。











1.日本のヒップホップ界の礎を築いたと言っても過言でないアーティストDJ KRUSHとDJKENTAROのスペシャルセッション。2.今年8月から新展開された"セブンスター・ブラック・チャコールメンソール"のディスプレイ。3. 1945 a.k.a. KURANAKA　4."セブンスター・ブラック・チャコールメンソール"のテーマカラーであるグリーンのLEDがオーディエンスを最高潮へと導く。5.DJ BAKU　6. 田中知之（Fantastic Plastic Machine）などハウスやテクノ、ヒップホップ勢の第一人者が競演。

SAKA 15th Aug. @NAMURA SHIPBUILDING
と耳で体現できる"Freestyle Lab"の音世界

阪会場となったのは注目の大箱、名村造船所。"セブンスター・ブラック・チャコーメンソール"の緑×黒に統一され、幻想的な空間となった。DJKENTARO、DJ KRUSH、いった世界屈指のDJとローカルDJとのミックスラインナップも大阪公演の見所。








廣山哲志（RYUKYUDISKO）、廣山陽介（RYUKYUDISKO）。RYUKYUDISKOは兄弟それぞれがソロプレイ。2.DJKENTAROは日本のヒップホップ界の礎を築いたと言っても過言ではないDJ KRUSHとコラボレイトした。世界を股にかける2人のターンテーブリストのクロスオーバーは圧巻! 3.ダンサブルなミックスでオーディエンスを盛り上げ続けたDEXPISTOLS。4.VJ kymgymによるヴィジュアルイメージが異常な熱気をさらに煽った。5.伝説のパンクバンドHi-STANDARDの難波章と恒岡 章が、Hi-STANDARDの名曲をDJKENTAROのプレイにあわせて披露した夢のシーン。その他、JUSE（A SCORE DISC）、KUNIMITSU & DJ YASUHISA（TETRA LOGISTICS）、DJ MASAAKI FUJIMOTOなどが出演。



CULTURE MIX : 01

《ソナーポケット》の幸せのカタチに注目!!

photograph:Ishida Shohei

無限大の可能生をもつ3人のメッセンジャーが快進撃

次世代の音楽シーンを担う、名古屋出身のエンターテイメント3人組《ソナーポケット》。トラックメイカー、DJのmatty（マティー）が創り出すポップで上質なサウンド、切なさを呼び起こす天性の歌声のko-dai（コーダイ）、飾らず真っすぐなリリックで魂のメッセージを響かせるeyeron（アイロン）たちが紡ぐ音楽に注目が集まっている。2009年10月14日待望の1stアルバム「ソナポケイズム！？幸せのカタチ?」がついにリリース。「とにかく楽しい!とにかく気持ちいい!そしてとにかく泣ける!」3人が自分に正直に、突き抜けて作り上げた合計12の楽曲にはソナーポケットらしい爽やかさがあふれている。
「古着やハットが好きなんです（アイロン）、キャラクターが強い服に興味を抱いてしまう（マティ）、クールなダウンジャケットが欲しいな（コーダイ）」と冬注目のファッションを語る彼らの感性はあくまで等身大だ。自然体のどこかに感じる“POP感”、だからこそ聴く人には直球で響くし、いつもでもそこにある身近さを感じさせてくれる。
「今できることのベスト（アイロン）、LOVEソングからライフスタイルの様々なシーンで聴いてほしい（コーダイ）、デビューから1年でシングル5枚、アルバムが1枚できたというのはいい流れだと思います（マティ）」満を持した今回のアルバムは、恋愛・友情・感謝といった日常にあふれる普遍的なテーマを《ソナーポケット》流にミックスさせた集大成とも言えるものだ。配信40万ダウンロードを記録したデビューシングル「Promise」ももちろん収録！「映画“シャカリキ!”の主題歌にも選ばれ、デビューのきっかけをくれたラブソング。永遠の愛をテーマに書きました」各楽曲にはソナポケからのコメントが付属し、元気や喜びを与えたいという強い思いを感じることができる。
さらに、初回限定盤には、「Promise」「涙」「アリガトウ」のミュージッククリップと、特典映像の「ソナポケの軌跡」を収録したDVDありで、今までの軌跡もチェック。こうした遊び心は、ファンならずともワクワクする。「自分みがきでもありリフレッシュなんです（コーダイ）」徹底した聴く人への思いやりが嬉しい。
ライブではトレードマーク“ピースサイン”がさらに自然に心を優しく包み込む。「どの曲で大活躍するかは実際にライブに足を運んで体感してほしい」自分の手が自然とこの形に変わっているはず!何色にも染まらない、ポップなサウンドで魅了する3人のメッセージを受け取りたい。

ヒットシングル5曲を含む、待望の1stアルバム!!





ソナポケ☆ピース（PEACE）でライブ会場が世界を一つにする。

ソナーポケット初ワンマンツアー
「ソナポケイズム Vol.1」開催決定!!」
来る11月21日（土）@名古屋 CLUB QUATTROを皮切りに、23日（月）@下北沢 GARDEN 、27日（金）@大阪 アメリカ村 CLUB DROPと怒濤の3日間が始まる。



ko-dai
コーダイ／歌い手
天性の歌声とスキルをあわせ持っており、その歌声は老若男女問わず、万人の胸に響く。



eyeron
アイロン／歌い手
飾らず真っすぐなリリックと、魂のこもった熱い歌声は多くのリスナーの心を鷲掴みにする。



matty
マティ／トラックメイカー
ジャンルを問わないポップなサウンドは聴く者を魅了する。Soner Pocketのリーダーでもある。

「日本縦断!5000km＋αの旅　ソナポケワゴン幸せのかたち」企画スタート!1台のワゴンに乗り、全国に歌を届ける旅をし、幸せのかたち配達中!http://www.sonapoke.jp/sonapokewagon/

CULTURE MIX : 02

生誕60年を経た今、松田優作が「SOUL RED Project」で甦る!!

text: Komatsu Hiroshi



松田 優作
1949年山口県下関市出身。73年NTV「太陽にほえろ!」でジーパン刑事を演じ、鮮烈なデビューを飾る。同年『狼の紋章』でスクリーンデビューを果たす。以降数多くの名作に出演し、俳優として円熟期を迎えた89年に40歳の若さで急逝。ハリウッド進出作『ブラック・レイン』が遺作となった。
www.yusaku-matsuda.com

©Jyoji Ide photo

今なお多くの人々に影響を与える男の魅力とは?

「亡くなった人は無力のように思えますが、生きるということは、生があるからこそ、とは限りません。その人の作品を通して、生きるという事を学ぶ事ができれば、それは生きていることだと思っています」松田優作の生誕60年・没後20年を迎える今年、最初で最後のドキュメンタリー映画『SOUL RED 松田優作』の公開を中心としたプロジェクト「SOUL RED Project」が立ち上がった。冒頭の言葉は松田美由紀がこのプロジェクトの立ち上げに際し語ったものだが、彼女が語るように、松田優作の影響力は死後20年経った今も驚くほどに強烈だ。むしろ色褪せるどころかその稀有なスター性が貴重であるため、ますますその輝きを増しているようにさえ思える。このプロジェクトは未だに多くの人々を惹き付ける彼の魅力を、優作のいない時代に残された私たちに余す所なく伝えてくれる。
ドキュメンタリー映画『SOUL RED 松田優作』では、今まで公にされなかった本人の肉声インタビューや未公開映像、直筆でメモが記された台本などの貴重な資料が収録されている。そこからは、「ホンモノとはなにか」を自らに問い続け、「まじめに取り組むことの尊さ」を体現し続けた松田優作の魂の一端が見て取れる。そしてこの作品を構成するもう一つの大きな要素が、同じ時代を生きた著名人や、現在も活躍を続ける優作から多大な影響を受けた表現者たちによるインタビューだ。国内のみならず国際的にも評価の高い浅野忠信や香川照之を始め、優作が弟のようにかわいがっていた仲村トオル、遺作となった『ブラック・レイン』で共演したアンディ・ガルシアなど、国内外の豪華俳優が松田優作とは何者だったのかを自らの言葉で熱く語る。そして本作のハイライトのひとつが、優作の息子でともに父と同じ俳優の道を歩む松田龍平、松田翔太兄弟が初めて同じ作品内に出演し、父であり偉大な俳優でもある松田優作を語るシーンだ。今までめったに明かされることがなかったその思い。優作のDNAを引き継ぐ彼らが何を語るのか、スクリーンで確かめてみてほしい。
そして、この「SOUL RED Project」は映画の公開だけに留まらない。通算8枚のアルバムを残したミュージシャンとしての才能、そして未だに全く古く見えることのない時代を超越したそのファッションセンス。松田優作のジャンルを超えた才能に魅了され続けている面々が、様々な方面でプロジェクトの一端を担っている。横浜と大阪でのスケジュールを残すのみとなったライブイベント「SOUL RED LIVE」は、ジャンルも世代も超えた様々なミュージシャンが、「衝動」をテーマに松田優作のスピリットを表現する見逃せないステージとなっている。松田優作の誕生日でもある9月21日に東京で行われたライブは、本誌でもおなじみの中村達也率いるLOSALIOSをはじめ、竹中直人、武田真治、渋川清彦、永瀬正敏らが、優作の魂が乗り移ったかのように、いつにも増して熱いパフォーマンスで会場をヒートアップさせた。またファッション業界からも《ヒステリックグラマー》がTシャツを作成するなど、こちらも見逃せない情報が続々と届いている。
死後20年を経てもこんなにも多くの人々を巻き込みながら、その存在感を増し続ける松田優作という男の魅力は計り知れない。「生きているのは、お前か俺か」。これはこの映画に登場する印象的な言葉のひとつだ。死んでも人々の心に生き続ける男。その男に対峙した時「自分は確かに生きている」と胸を張って言えるだろうか。映画館を出た時、いつもより背筋の伸びた自分がそこにいるはずだ。

松田優作の魂に触れる3本の映画



『野獣死すべし』
狂気を宿した主人公の役作りのために、体重を10キロ落とし、さらに奥歯を4本抜いて頬を痩けさせたというエピソー



『陽炎座』
世界的な映画監督鈴木清順監督による作品。それまでのアクション映画とは異なり、幻想的な文学作品に挑戦し



『ブラック・レイン』
ハリウッド進出作品であり、遺作となった作品。病気を隠しながら日本人ヤクザを熱演し、国内外で絶賛を受けた。リド

『SOUL RED 松田優作』



©Jyoji Ide photo



11月6日(金)より新宿ピカデリー、11月7日(土)より、丸の内ピカデリーほか全国ロードショー
監督:御法川修　出演:浅野忠信、香川照之、宮藤官九郎、仲村トオル、松田龍平、松田翔太、アンディ・ガルシア他

CULTURE MIX : 03

映画を観に行こう！今月のシネマおすすめ

映画初主演を果たした小出恵介さんにインタビュー



©2009「風が強く吹いている」製作委員会





「映画が好きで入った世界なので、主演というのは自分にとってとても大きいことでした」と語るのは、10月31日より公開となる映画『風が強く吹いている』で映画初主演を飾った小出恵介さん。今回小出さんが演じたのは、部員をまとめ上げ箱根駅伝出場を目指す大学の陸上部のリーダーであるハイジという男。「自分がきちんとリーダーに見えないと皆もやりづらいだろうから、時には息も詰まるぐらい、格好悪い真似しないように自分に言い聞かせてました」。映画のハイライトとなるのが終盤の駅伝シーンだが、このシーンの撮影は出演者全員が実際に入念な走り込みを経て臨んだというから驚きだ。「この作品は終盤の走っている姿で観ている人に何かを感じさせなければいけない。前半のドラマの部分でいくら良い世界を作れていても、最後の走りがだめだったら台無しだと思っていました。実際に箱根を走る人たちも、走っている姿だけで人を感動させる。それに近づきたかったんです」と語る小出さん。今回の映画は人間としても一回り大きく成長するきっかけになったようだ。「箱根駅伝に出ている人たちは、若くして色んなことを背負っているし、走るために犠牲にしていることもたくさんあると思うんです。だからこそあれだけ美しいし格好良いんですよね。それは自分の人生にも置き換えられることで、何かひとつのことをやり抜くには、やっぱり何かを犠牲にして成し遂げるものなんだなって。今は俳優という仕事に対してもそういう風に思えるんです」

「風が強く吹いている」
2009年10月31日（土）より、全国ロードショー
監督・脚本：大森寿美男　原作：三浦しをん（新潮社刊）　出演：小出恵介、林遣都、中村優一、川村陽介、斉藤慶太、斉藤祥太、ダンテ・カーヴァー、橋本淳、森廉、内野謙太
http://www.kaze-movie.com/

太宰治のおしゃれでポジティブな青春映画







2009年、今年は太宰治の生誕100年。今だ新しいファンを獲得しづける旬な作家の同名小説を、『パビリオン山椒魚』の冨永昌敬が映画化。日本が太平洋戦争に負けた年、結核療養のために山里の療養所「健康道場」に入った少年の青春模様はまるで学園モノの風景。女性への甘酢っぱい気持ちに揺れながら、「新しき男」を目指す主人公の少年・ひばりを演じるのは『フレフレ少女』などで期待を集める染谷将太。「最初はちょっと先入観があったのですが、チャーミングな言葉遣いにとても惹かれました（染谷）」当時の道場で実際に行われていたという看護婦と患者のかけ声がとても印象的。冨永監督らしい可愛さを優先した演出とおしゃれな遊び心が心を掴む。意表をつくキャストにも注目。ひばりが思いを寄せる看護婦長を、芥川賞受賞作家の川上未映子が映画初出演ながら過去の文豪とのコラボレーションを堂々と演じきった。物語の鍵を握るひばりの年上の友人つくし役は窪塚洋介。冒頭の“ヨシキタ”の軽妙なかけ声は窪塚だからこそ。「日本文学の魅力を再発見（窪塚）」できたという。オール・アフレコがさらに言葉の波紋を拡げる。太宰作品には珍しい、ノリと解釈は菊地成孔の音楽でさらに重奏的に、ユーモラスでポジティブな世界観を生んだ。

ストーリー
太平洋戦争中、体の弱さから自分を余計な者だと思い悩んでいた少年・利助（染谷将太）。結核を患う彼は、終戦を機に山奥の結核療養所、健康道場へ入所する。少々風変わりな健康道場での日々を過ごす中、ひばりと名付けられた利助は、新しくやって来た看護婦長・竹さん（川上未映子）のことが気になり始めるが……。

「パンドラの匣」
2009年10月10日（土）より、テアトル新宿ほか全国順次ロードショー！監督・脚本・編集：冨永昌敬、原作：太宰治「パンドラの匣」（新潮文庫刊）、音楽：菊地成孔、出演：染谷将太、川上未映子、仲里依紗、窪塚洋介他。(C)2009「パンドラの匣」製作委員会

CULTURE MIX : 04

オトコノヨミモノ　気になるあのひとが送るブックエッセイ

スーツとは？スタイルとは？男ものの上着の深い本質知ってますか



今月の寄稿者
H?Katsukawa From Tokyoデザイナー
勝川永一さん
シューズの新たな可能性を模索する〈エイチ・カツカワ・フロム・トーキョー〉デザイナー。販売から企画営業を経験後、イギリスではポール・ハーデン氏にインターンとして師事し靴のデザインや製作を学ぶ。広い視野から作られる靴のデザインは国内外から注目を浴びる。現在は新宿伊勢丹メンズ館シューズリベ

今回ご紹介する本は、ハーディーエイミス著書「イギリスの紳士服」です。その著書ハーディー・エイミスとは2003年に死去しましたが、サヴィル・ロー14番地に、長年、店を構えていたエリザベス女王付きのデザイナーで、ナイトの爵位授かったデザイナーです。私の仕事はシューズデザイナーで、常日頃、それぞれの「良い靴」はあっても絶対的に「正しい靴」というものはないと思って仕事をしています。しかしながら、メンズファッションデザインには「正しい」とされるその源流となる様式と伝統があります。特にメンズファッションにおいては、その様式と伝統がただの服をただの服以上にただの靴をただの靴以上に意味付けがされるのです。逆に言いますと、そういった意味付けがメンズファッションを心から楽しむ上で欠かせない、またはその要素でもあります。そこで、私は最近またメンズファッションを楽しむために紳士服の源流と伝統を軽快に解説しているハーディーエイミス著書「イギリスの紳士服」ぜスーツはウェストラインが大切なのか。なぜ3つボタンジャケットの真ん中だけを留めるのか。なぜパンツのウェストの位置が時代によって変わってきたのかなどの伝統とそのディティールが語られています。こういった様式の源流と伝統の知識があれば、現代においてもヴィンテージのジャケットのその背景を感じながら楽しめますし、最新のデザイナーズのジャケットの斬新さも真に楽しめるのではないでしょうか。もちろん靴に関しても少ないながらその様式の源流と伝統に関して解説がされています。ファストファッションが全盛の昨今で、服を服以上い知的な楽しみとして味わうというファッションおいての最高の楽しみを知る機会が少なくなっていく状況がトレンドのようですが、サヴィル・ローのテイラーからファストファッション、はたまたビンテージウェアまでが揃うこの恵まれた日本のファッションシーンですから、今一度メンズファッションの様式の源流と伝統をこの著書で触れることでさらに貪欲に服を服以



「ハーディ・エイミスのイギリスの紳士服」
ハーディ・エイミス著　森 秀樹訳
大修館書店　¥1545

ナイト爵位をもつエリザベス女王付きのデザイナーによる、男の勝負服「スーツ」と「真の豊かさ」の「秘法」を学ぶ本

CULTURE MIX : 05

ノーウェイヴの衝撃が再び!! 伝説のレーベル“ZE RECORDS”





1978年にイギリス人のマイケル・ジルカとフランス人のミシェル・エステバンの二人により、彼らの頭文字から名が付けられた”ZE RECORDS”。ニューヨークのアンダーグラウンドで花咲いた“NO WAVE”や“POST PUNK”を知りたいならまずこのレーベルの音源をチェックして欲しい。80年代初頭にニューウェーヴ、パンク、ディスコ、エレクトロの向こう側を鳴らそうとしたアウトサイダー達が、このレーベルを通して多彩な作品をリリースした。中でもジェームス・チャンスはファンキーかつエッジー、そしてフリーキーなジャズ、ファンク、R&B、そしてパンクなサウンドを打ち出し、“NO WAVE”を象徴する存在として今でも人気が高い。もちろん彼だけでなく、リジー・メルシエ・デクルーといったアヴァンギャルドなフランス人女性アーティストや、様々なジャンルのゲストを迎えファンキーなダンスミュージックを創造したWAS (NOT WAS) など、個性的な面々がずらり。あらゆるモノを取り込んでメーターをかなり振り切ったディスコサウンドはどれを聴いても尖っていて、いつまでたっても古びない。今回はZE RECORDSのタイトルを紙ジャケでリリース、この機会に是非!



『Buy』
James Chance & The Contortions



『Lizzy Mercier Descloux』
Lizzy Mercier Descloux



『The Woodwork Squeaks』
WAS (NOT WAS)

CULTURE MIX : 06

今月のオススメディスク6枚



『Album』
Girls
各地で話題を集めるサンフランシスコ発の二人組“ガールズ”のデビューアルバム。カリフォルニアの乾ききった街並みがメランコリックに迫るフォークロック。



『Mondo Roccia』
ザ・クロマニヨンズ
ご存知ザ・クロマニヨンズの待ちに待った一年振りのニューアルバムが完成!ストレートかつストイック、どこまでもロックな彼らに勇気づけられる一枚。



『LOVE』
Build An Ark
カルロス・ニーニョ率いる、現代のスピリチュアル・ジャズを鳴らす“ビルド アン アーク”の最新作。躍動感に溢れ、幸せな気持ちになれるヴァイブとビート。



『See Mystery Lights』
Yacht
DFAレコーズから新たな刺客が登場。ニューヨーク発のダンスミュージックをさらに盛り上げるプリミティヴでクールな極上のハウス・ミュージックが誕生。



『Embryonic』
The Flaming Lips
ザ・フレーミング・リップスの最新作。唯一無二の夢心地なロックサウンドはさらにテーマパーク化!とりあえず現実を忘れさせてくれる最高にドリーミーな一枚。



『Logos』
Atlas Sound
最新アルバムが好評だったDeerhunterのヴォーカリストによるソロユニット。シューゲイザーなディストーションに合わせて甘く煌めくメロディが印象的。

連載第4回

中村達也の“猥雑EATeR”



1965年1月4日生まれ、富山県出身名古屋市育ち。
彼のドラミングから目を離すのは容易じゃない。それほどに人々を魅了する稀代のドラマー(ex.BJC[illegible] BJC解散後には自身のプロジェクト LOSALIOS を本格始動[illegible]数のアルバムを発表。現在の活動はFRICTIONを筆頭[illegible]N TA[illegible]Y [illegible] entit[illegible] rude ..etcと多岐に渡り、今[illegible]主演を務め[illegible]が公開予定。また彼独特の感性[illegible]創作している[illegible]も展開している。
URL : http://www.losalios.com/

"時代背景とアナーキズム"
きっとTVや新聞では報道されない
人類の粗野ばんな行為、正義の名の元
にくりひろげられるおろかな行為、
そもそも正義とはなにか? 勝利とは
なにか? そして幸福とはなにか?
などと考えるヒマだらけで あちこち
資本主義のワナ コマーシャルが目、に
耳にとびこんで入るように仕組まれている。
「本当のしあわせってコレだっけ?」と思っちゃうヨネ。
FUCK'IN' ECOISM。エコじじいに
エコ本だらけだ。オレは毒まみれの
音楽をやりつづける。心にやさしくないケド
なんか気持ちがいいんだよね。変態ども
コレをきいて、目をさませ。じゃあね。
たびの途中の 中村達也より。

中村さん今月の推薦盤と編集部による解説



THE STALINの「絶望大快楽-LIVE at 後楽園ホール'83-」(2005)

遠藤ミチロウ率いるバンドの幻のライブ音源

中村さん今月の推薦は、1983年、名作「虫」リリース直後に行われたザ・スターリンのライブ音源を収録したもの。過激なステージで知られた同バンドのライブ会場の熱狂がそのまま収められたCD。当時中村達也さんがドラムとして在籍。圧巻のパフォーマンスです!

CULTURE MIX : 07

ファッションブランドの手掛ける注目アート・スポット

≪メゾン マルタン マルジェラ≫が
インテリア業界に本格進出!?

今年4月、ミラノで開催された国際家具見本市「ミラノサローネ」に、インスタレーション'Mat, Satiné Brillant'（マット、サテン、シャイニー）と題して、インテリアデザインのコンセプトを発表した≪メゾン マルタン マルジェラ≫。ブランドが手掛けてきた様々なトーンの白、コットンファブリック、トロンプルイユ（騙し絵）、スタイルや時代の融合、ユーモアのセンスなどメゾンの持つ独特の概念から生み出されてきた≪メゾン マルタン マルジェラ≫の空間演出を日本でも体感できる機会がやってくる。会期中は展示のほか、ボトルランプ、コットンカレンダー（¥21000）、羽ペン（¥3675）などインテリア小物から文具などが発売予定。





ミラノで開催された国際家具見本市「ミラノサローネ」の展示風景。東京店での展示も待ち遠しい。



マトリョーシカ
素朴で独特な風合いが面白い。木にペイントを施した逸品はブランドを象徴する白の1色展開。¥13650



ボトルランプ
ボトルによって1本1本異なる表情が面白い。S、M、L、XLサイズの4サイズ展開。¥29400～59850

メゾン マルタン マルジェラ
「'Mat, Satine Brillant' in Tokyo」
場所：メゾン マルタン マルジェラ、トウキョウ
東京都渋谷区恵比寿南2-8-13
日時：10／30（金）～12／30（水）
17:00まで　定休日：無休
問い合わせ先：03-5725-2414
（インスタレーション設営のため10月28・29日はトウキョウ店close）

CULTURE MIX : 08

芸術の秋到来!!お買い物ついでにちょっと寄り道して楽しもう

ポール・スミスの秘蔵
アートコレクションが世界初お目見え

アート・コレクションの収集家としても有名なポール・スミスが長年に渡って収集してきたコレクションを一堂に会した『ポールズ・アート・コレクション展』が神宮前・Paul Smith SPACEのショップ3F、ギャラリースペースにて開催されている。「アートは、有名無名問わず、心に響くかどうかで選ぶ」と語るポール・スミスが集めた作品は、バンクシー、ジオ・ポンティ、デイヴィッド・ホックニー、ブルース・ウェバーなど名だたるアーティストの作品から、未来の大きな可能性を秘めた新人アーティストによる作品までと多岐にわたる。特に今回は本人が好きで、思い入れのある作品ばかりを展示。芸術の秋、贅沢な時間を作りませんか。



Paul Smith jeans
今回の展示に際して作られた記念Tシャツ。ポール・スミスのコレクションをコラージュしたデザイン。Tシャツ¥8400



Paul Smith
ブラック・ホワイトの2色展開。アート鑑賞で心を豊かにしたら、お腹も満足させたい!!マグカップ各¥1890

Paul Smith
「ポールズ・アート・コレクション」展
場所：Paul Smith　SPACE GALLERY
東京都渋谷区神宮前5-46-14 3F
日時：～11／29（日）
定休日：水曜定休　　入場料：無料
問い合わせ先：03-5766-1788
（ポール・スミス スペース）







克さんとおでかけ



吉田克幸
Porter.Classic代表。数々の名作バッグを世に送り出した後、息子の玲雄さんと銀座にてPorter Classicをスタート。
http://porterclassic.com

第4回

スーパースター「SSII」をカスタマイズしに、アディダスのお店へお出かけ

illustration：mimoe（http://mimoe.jp/）









アディダス オリジナルスショップ 渋谷
東京都渋谷区宇田川町23-5
tel:03-5456-6820　open：10:00～21:00









今回はアディダスのスニーカーを自分好みにカスタマイズできるサービス「mi Originals（マイ・オリジナルス）」を体験しに、アディダス オリジナルスショップ 渋谷へとお出かけ。ブランド側から「是非克さんにカスタマイズを体験して頂きたい」とのオファーがあり、カスタマイズの現場に一緒に同行することに。

10月にスタートしたばかりの「mi Originals」は、用意された生地見本で実際のカラーや質感をイメージしながら、コンピューター上で自分好みの素材をパーツ別にチョイスしていく仕組み。

「白とネイビーで作ると決めて来ました。飽きずに長く履くことができそうですから」と語るのは、今回の体験に同行してくれた息子の玲雄さん。ポータークラシックのもの作り同様、流行にとらわれず長く愛せる、シンプルでスタンダードなスニーカーを作り上げるつもりらしい。どんなものが出来上がるのか、一同ワクワクしながら見守る中でカスタムスタート!

ネイビーのスエード生地をベースにすることはすぐに決定したものの、実際に生地見本と画面を見比べながら、どこにどの素材、カラーを使うかを試行錯誤…。色んな組み合わせが可能だからこそ、楽しみながらも「ここの部分は変えれないの?」「この色はないの?」と、もの作りへの探究心を見せる克さん&玲雄さん。悩んだ結果たどり着いたのは、アッパーから3本ライン、ヒールパッチに至るまで、可能なパーツはすべてネイビーのスエードで統一した、実にポータークラシックらしい一足。トレードマークの3本ラインを目立たせるため、こういう組み合わせは製品になりにくいそうで、「mi Originals」ならではの一足が出来上がった。

画面上で完成したスニーカーを見ながら満足気な表情の克さんと玲雄さん。「色んな素材を組み合わせることが出来る中で、あえて一つの素材しか選ばない。これって和の哲学だと思うんです」

最後に足のサイズを測ってカスタマイズは終了。あとは約4週間、スニーカーが届けられるのを待つのみだ。

「自分だけの一足を作って、孫の代まで受け継いだり、家族や友達で同じものを履いたりもできるわけだよね?すごく良い試みだと思うな。本当に楽しかった。良い機会をありがとうございました」

克さん、今日のお出かけはいかがでしたか?







写真左から） 昨年12月にオープンしたアディダス オリジナルスショップ渋谷。「mi Originals」が出来るのは今のところ日本でここだけ。立ち上げ当初は「SSII」と「ZX700」の2モデルがカスタマイズ可能（値段はそれぞれ¥13650）。土日祝日は予約制なのでご注意を!／日本でのスタートを記念して学生によるデザインコンペを開催中。ナンバー1を決める投票は10月31日まで。（www.adidas.co.jp/originals/mioriginals）「若い人にチャンスをあげるなんてすごく良い試み。僕も欲しいのあったよ」と克さん。／今回ナビゲートしてくれたアディダスジャパンの林恵子さんに質問中。「僕がイギリスに住んでいた頃、スタン・スミスっていうテニス選手がとにかく強くて格好良かった。彼のシグニチャーモデル（スタンスミス）もいつかカスタマイズしてみたいなあ」とさり気なくアピール。／ひと通り説明を受け、いよいよカスタムスタート!／克さんと玲雄さん、真剣に悩んでます。／中央の「new navy」というカラーをチョイス。／出来映えに満足し、笑顔のふたり。

PRESENT!
克さん&玲雄さんオリジナルをプレゼント!

アディダスジャパンさんの粋な計らいで、今回克さんと玲雄さんが作ったカスタマイズスニーカーを、men's FUDGE読者に一足プレゼントしてくれることが決定!ポータークラシックの魂が込められた一足は、是が非でも手に入れたい!応募方法などの詳細は次号のこのページでお知らせします。



左から）サングラス57750、メガネ¥39900（ポータークラシック 銀座）

ポータークラシックから待望のアイウェアが発売!

普段からアイウェアを欠かさないお洒落な克さんが理想の形を追求したメガネとサングラスがポータークラシックより発売。ともにセルフレームで、テンプル部分にはブランドロゴとネーム入り。デニムで作られたかわいいオリジナルケース付。

01 休日ファッションは NOUNOの新アイテムでキメたい

肌寒い休日には、軽くてさらっと着られるアウターが必需品。どうせならインパクトのあるアウターを取り入れたいという方に朗報。“旅、休日”を基本コンセプトに、様々な休日のシーンに対応出来るアイテムを提案する「NOUNO」が、トグル部分の紐のデザインがパンチの効いたフリースショートダッフルを発売。カラーはグレー、レッド、紺の3色展開。写真のダッフル¥33600

niji tel:03-5728-1624

02 NIKEの新たな挑戦 NIKEフラッグシップストア原宿登場！

世界中で人気を集める「NIKE」が、11月14日に「NIKEフラッグシップストア原宿」をオープン。「ここから変わる」をキーワードに、新しいNIKEを楽しむことが出来るストアの誕生となる。また“冬の旅”をテーマに作ったオープン記念アイテムは、是が非でも手に入れてほしい。写真のNIKE AIR MACROPUS LITE（左）¥18900、NIKE AIR BAKED MID（右）¥16800

ナイキお客様相談室 0120-500-719

men's FUDGE_**information**_December 2009 vol.18

CATCH'em

photograph:Aiki Hajime



03 洗練されたファッションセンスは アイウェアから生まれる

“映画『2001年宇宙の旅』よりインスパイヤを受け、劇中に登場するモノリスの様に、アイウェアを手にするものを覚醒させるモノづくり”をモットーに掲げる「QBRICK」は、今年の「アイウェア・オブ・ザ・イヤー」のメンズ部門で受賞を遂げた注目ブランド。今季シリーズは、どんな着こなしにも合うデザインが目白押し。写真のBTY2404（左）、BTY2403（右）いずれも¥24150

QBRICK http://www.qbrick.jp

04 MILKBOYが nano・universe GROUNDFLOORを別注！

“モード”な世界観と“音楽”のカルチャーからインスパイヤされたアイテムが人気の「nano・universe GROUNDFLOOR」と、ディレクター大川ひろみ氏が手掛ける「MILKBOY」が、これまで培ってきたデザインアプローチを融合。完成したアイテムは、どれも持つ人に左右されることのない揺るぎない存在感を放つモノばかり。写真のジャケット¥27090、パンツ¥23940

nano・universe GROUNDFLOOR SHIBUYA tel 03-5457-5155

05 MADE BY SEVEN発 ヴィンテージの魅力を実感できるアイテム登場

ヴィンテージショップ・古着屋セブンのフィルターを通して仕立てた"時代を選ばずいつまでも愛される服"を展開する「MADE BY SEVEN」と、アメリカの旧きよきデザインを現代に提案し続ける「A.C.M.E」がコラボ。両ブランドの融合により生み出された、いつまでも飽きないアイテムは古着屋セブン代官山と名古屋のみでの販売。写真のシャンブレーL/Sシャツ¥20790

古着屋セブン 代官山 tel: 03-6415-8118　古着屋セブン 名古屋 tel: 052-269-9070

06 注目イベント De La FANTASIA 2009開催

"ジャンル、地域、有名無名"を問わず、己のセンスで創り上げげた新しいサウンドを発信するアーティストをクローズアップした音楽フェス「De La FANTASIA 2009-vol.ZERO-」が、10月31日から11月1日まで開催。メディアに登場しないアーティストも積極的に参加するこのフェスから、新たな音楽シーンが始まる!　詳しくはhttp://www.de-la-fantasia.comをチェック。

CREATIVEMAN PRODUCTIONS　tel:03-3462-6969



05







06

Edition

09

07

08

07 Edition オンラインショップオープン

"ロフト・ギャラリー・ガーデン・ホテルのロビー"をキーワードに、本質を追求した「Edition」が、ZOZOTOWNにオフィシャルオンラインショップをオープン。Editionはもちろんのこと、「BACCA」や世界中からバイヤー独自の視点でセレクトしたアイテムを豊富にラインナップ。遊び心と自分のスタイルを持った方にはたまらないアイテムばかり。ぜひアクセスしてほしい。

Edition　http://zozo.jp/shop/edition

08 MSGR11周年 記念イベント開催!

ミリタリーとアウトドアにストリートとギミックを融合させたスタイルを得意とする「MSGR」。そんな、自由な発想やオリジナリティ溢れるメッセージをデザインに込めるアンダーグランドのトップブランド「MSGR」が11月6日に、ブランド創立11周年記念イベントを福岡県"GOLD"にて開催。注目イベントの詳細はhttp://www.fortyfour.co.jpにて。写真のカットソー¥12390

FORTY FOUR　tel:092-412-9044

09 必要最低限の機能を 研ぎ澄ましたバックパック

ロンドン市街を舞台にしたサイクリングフェスティバル"TWEED RUN"をインスピレーションに、自転車カジュアルを提案する今季の「FRED PERRY」が、メッセンジャーバッグブランド「RESISTANT」とコラボレーション。一言では語りつくせない両ブランドのこだわりがいっぱい詰まったRANDSELL（ランドセル）は、シンプル且つ機能的なデザイン。写真のバックパック¥44100

FRED PERRY SHOP原宿　tel:03-5770-6920

10 世界中で愛されるBE@RBRICK 4515体限定発売!

インテリアショップ「Mid Century MODERN」が15周年プロジェクトアイテムとして、ミッドセンチュリーを代表するデザイナー・Verner PantonとのWネームで"BE@RBRICK"をリリース。ホワイトは1515体を、Mid-Century MODERN、STITCH TOKYO、オンラインストアCalifで、パープルは3000体を、インテリアショップ、セレクトショップ等で展開。写真のBE@RBRICK各¥1680

Mid-Century MODERN tel:03-3797-3700
STITCH JAPAN tel:03-6415-6622

11 日本初!? スーパーストレッチダウン誕生

75年以上の歴史を重ねる今も尚、毎シーズン進化を遂げる「LACOSTE」から、アスリートの様な動きにも対応可能なスーパーストレッチダウンウェア"LACOSTE MAGIC DOWN"が登場。LACOSTEらしいポップなデザインはそのままに、ダウンを着たままゴルフスウィングも出来る程のストレッチ機能を持たせた画期的な1着をぜひお試しあれ! 写真のダウン¥47250

LACOSTE tel:03-6894-0318

12 SOLATINAの オフィシャルサイトがオープン!

持つ者のファッション性をも高めてしまう革の質感と、細部に至る
で抜かりないデザインの小物に定評のある「SOLATINA」のオフ
ィシャルホームページ(http://solatina.net)がオープン! 毎日使
モノは、己のスタイルを印象付ける影響力を持っているからこそ、
ンスのよいモノを身に付けたい。写真のウォレットSW-39015(青
¥18900、SW-39016(黒)¥15750

SOLATINA tel:03-6805-1159



13 機能性×デザイン性を実現した TITANの新作スーツケース

国内外から支持を得ているドイツのカバンブランド「TITAN」。今季、相反する"軽さ"と"耐久性"の両方兼ね揃えたTITANスーツケースシリーズに、よりデザインにこだわったスタイリッシュな"TITAN Backstage"が仲間入り! サイズは写真のSサイズの他、MとLを展開。Sサイズ(35L)¥25200、Mサイズ(74L)¥29400、Lサイズ(111L)¥34650

双日ジーエムシー tel:03-5575-5583

14 どんなスタイルにも溶け込む Ateaseのエコレザーブレス

"Relax"をコンセプトしたハンドメイドアクセサリーブランド「Atease」から、アメカジの雰囲気が漂うカラフルなエコレザーブレスが登場。"at ease(くつろぐ)"のブランド名通り、"リラックス、スローライフ、ラヴ、ピース、チルアウト"と刻印されたゆるめのメッセージがポイント。カラーは全8色、フリーサイズ。(売上の一部は盲導犬育成に寄与。)写真のエコレザーブレス各¥2940

CHARCOAL*GREEN tel:03-5410-8186

15 THE NORTH FACE ヌプシ・ブーティ・フェア開催

本格的なアウトドアファッションからタウンファッションまで機能的なアイテムを展開する「THE NORTH FACE」が、ウィンターシューズキャンペーンを11月1日まで開催。冷えがちな足先を強力に保温する"Nuptse Bootie"対象商品をお買い上げの方に抽選でシューズ専用防水スプレーかマキシフレッシュ・インソールをプレゼントする、このキャンペーンを見逃すな。

ゴールドウイン カスタマーサービスセンター tel:03-3481-7266

16 Winstonの伝統を感じる深い味わいを継承したしっかりとした吸い応え

1954年、アメリカで誕生して以来半世紀以上に渡り、世界中の愛好者から支持を得る「Winston」から、ウィンストン伝統の深い味わいを残しつつ、スッキリとした後味を楽しむことが出来る"ウィンストン・ライト・ボックス"が新登場。"自由と自信"を象徴するWinstonロゴの"白頭鷲"が目印。1箱20本入り。ウィンストン・ライト・ボックス¥300（タール値6mg、ニコチン値0.5mg）

日本たばこ産業株式会社 お客様相談センター tel:03-5572-3336



17 500組1000名 デニムがもらえるチェンス

洗練されたアメカジブランド「Gap」が、JR原宿駅前に「Gapフラッグシップ原宿」を11月7日にオープン。その記念として、10月31日10時から「Gap原宿」で先着500名に配布する"ジーンズ引換券"を持って、11月7日に「Gapフラッグシップ原宿」を訪れると"09.11.7"と刻印された、写真の限定モデル2本が手に入るキャンペーンを開催！ お得なチャンスを見逃すな。

Gapカスタマーコールセンター tel:0570-01-1969
（10:00-20:00 土日祝日を除く）

18 Ragrise渋谷店がリニューアルオープン

新しいスタイルを提案し続けてきた「Ragrise」が、10月17日にシューズセレクトショップへと生まれ変わる。これまでも足元に重点に置いたコーディネートが人気だったが、今まで以上に足元のお洒落を追求するショップとなる。国内外問わず厳選したアイテムをメインに、コラボレーションアイテム等、既成概念に捉われないアイテムをラインナップ。自分だけの一足を見つけてほしい。

Ragrise渋谷店 tel:03-5784-3267

19 初のコラボが実現 SILAS×EASTPAK

英国から誕生したハイセンスなストリートウェアブランド「SILAS」が、"シンプル、タフ、機能的"なバッグで人気の1976年創業「EASTPAK」と初のコラボレーションを果たす。ブラックとブルーグレーのSILASオリジナルボーダーを採[illegible]した、ユニセックスで使える大人っぽい雰囲気のバックパック。ボディ[illegible]のEASTPAKのロゴと底のスエード[illegible]SILASのエンボ[illegible]がポイン[illegible]月下[illegible]写真のバックパック¥14700

[illegible]ILAS & MARIA [illegible]:03-5459-0608

PRESENT
読者プレゼント

men's FUDGE December 2009 vol.18

men' s FUDGE12月号はいかがでしたか?
最後までお付き合いいただいたお礼にささやかながらプレゼントをご用意致しました。
なお、抽選の結果は商品の発送をもって代えさせていただきます。
皆さまのたくさんのご応募、お待ちしております!

[応募方法] 応募方法は2通りです。右記のQRコードから携帯用プレゼント応募サイトにアクセスするか、下記のURLから応募サイトにアクセス。アンケート項目にご回答の上、希望商品を選択し送信ボタンをクリックしてください。
https://www.sun-a.com/form/fm/fudge0911

photograph:Aiki Hajime



#01 inhabitantのTシャツ　各1名様

10月1日に原宿キャットストリートにINHABITANT STORE TOKYOをオープンした、アクティブなユースカルチャースタイルを得意とする「inhabitant」のオープニング記念Tシャツをプレゼント。サイズ:S

提供:INHABITANT STORE TOKYO　tel:03-5778-3708



#03 FRED PERRYのリバーシブルジャケット1名様

スポーツカジュアルのデザインで人気の「FRED PERRY」のジャケットは、シックな配色が気品さを感じさせる。胸元のオレンジロゴとスッキリとしたシルエットで、コーディネートの幅が広がる。サイズ:M

提供:フレッドペリーショップ原宿　tel:03-5770-6920



#02 Ateaseのエコレザーブレス 各1名様

キメ過ぎず、ラフ過ぎず絶妙なバランス実現したアクセサリーを提案する「Atease」のエコレザーブレス。アメカジ感溢れるブレスは、1本だけでも存在感抜群! 色は編集部にお任せ下さい。

提供:Atease　tel:03-5410-8186



PEANUTS © United Feature Syndicate, Inc.
www.snoopy.co.jp

#05 グラニフのTシャツ 1名様

豊富なラインナップが魅力のグラニフと、1950年から世界中で支持を得るチャールズ・モンロー・シュルツの『ピーナッツ』に登場する"スヌーピー"のコラボTシャツ。愛らしいスヌーピーが何とも言えないインパクトを放つ。サイズ:M

提供:graphis　tel:03-5464-5005

#04 master-pieceのスペシャルノベルティSET　5名様

機能性とデザイン性をバランスさせたデイリーユースバッグを展開する「master-piece」の09-10AWカタログ、タンブラー、カラビナをセットでプレゼント。趣向の凝ったカタログは毎回人気を集めるので、ぜひチェックして欲しい。

提供:MSPC PRODUCTプレスルーム
tel:03-3796-1296





#07 K・SWISS 1名様

スポーツカジュアルシューズブランド「K・SWISS」の最新作"CLASSIC LX HIGH"をプレゼント。伝統のあるCLASSIC ORIGINALSのデザインにハイカットをプラスした、ボリューム感のあるモデル。サイズ:27cm

提供:ムーンスター　tel:03-5520-9233

#06 『ブラック会社に勤めているんだが、もう俺は限界かもしれない』　のTシャツ 1名様

誰しもが抱く"働くことの意味"を問う、笑って泣けて、最高に元気がでる21世紀ワーキング・エンタテインメント『ブラック会社に勤めているんだが、もう俺は限界かもしれない』のオリジナルTシャツ。サイズ:M

提供:アスミック・エース　tel:03-5413-4314





『ブラック会社に勤めているんだが、もう俺は限界かもしれない』
11月21日（土）より、クイントほか
全国ロードショー
監督:佐藤祐市
出演:小池徹平、マイコ、池田鉄洋他



Next Issue

men's FUDGE 10/01

2009 11.24 release

「プチプライス大特集／今、最も行きたいショップ／ボトムスの新潮流を探せ!」

Staff List

DUST FREE PRODUCTION inc.

ditor in chief
丸谷 直文
enior editor
谷口 新太
ditorial staff
小松 大志
黒田 直樹
江間 万里子
羽室 吉朗
浅井 ゆみ香
大平 衛

SAN-EI SHOBO Publishing Co.,Ltd

editorial staff
竹下 充
吉田 祥子

designers
小林 哉（FxBxG）
小林 真（FxBxG）
高橋 奈津恵
中田 晋介（Myu Graphics）
gift
chocolate.

producer
喜多 茂（SAN-EI SHOBO Publishing Co.,Ltd）

FUDGE 12月号 臨時増刊
「men's FUDGE Vol.18」
2009年10月24日発売
発行所：株式会社 三栄書房
〒160-8547 東京都新宿区本塩町19
（大代表）TEL.03-5369-5111
（販売部）TEL.03-5369-5112 FAX.03-5369-5116
（広告部）TEL.03-5369-5113
（受注センター）TEL.048-988-6011 FAX.048-988-7651
発行人：西ヶ谷 周二 編集人：竹本 健一

編集・制作
有限会社 ダストフリープロダクション
〒150-0011 東京都渋谷区東2-23-11
（編集部）TEL:03-5485-8016

印刷所:大日本印刷株式会社

■ア
アシックスお客様相談室 tel:03-3624-1814
アタッチメント 代官山本店 tel:03-3770-5090
アダム エ ロペ 白金台本店 0120-298-133
アディダスコール tel:03-5956-8814
アドナスト tel:03-5428-2458
アバハウス ラストワード原宿店 tel:03-5466-5700
アーバンリサーチ 渋谷店 tel:03-5468-6565
アーバンリサーチ iD ルミネマン渋谷店 tel:03-6416-9766
アーバンリサーチ ドアーズ茶屋町店 tel:06-6485-0178
アー・ペー・セー カスタマーサービス tel:03-5459-6502
アメリカンラグ シー渋谷店 tel:03-5459-7300
アンダーカバー tel:03-5778-4805
アンデコレイテッド マン tel:03-5459-6502
&MARKS tel:03-3400-8322
アンビリオンOtias事業部 tel:03-5728-6787
EM Ⅲ tel:075-213-0190
池之端銀革店 tel:03-3828-6605
is-ness tel:03-3419-2724
Ital Style 丸の内店 tel:03-5224-8088
ILLEI原宿店 tel:03-3401-8318
Iroquois(HEAD SHOP) tel:03-3791-5033
インターナショナルギャラリー ビームス tel:03-3470-3948
インフルエンス tel:03-3715-2275
VICTIM TOKYO tel:03-5770-4823
WEGO 原宿本店 tel:03-3400-7625
ヴェルクシュタッド tel:03-3714-0275
ウルフズヘッド tel:03-5685-3215
エィス tel:03-5428-1255
エイトミリオン 新宿GATES店 tel:03-6457-7878
amp japan tel:03-6438-9655
エーグル渋谷本店 tel:03-3797-4817
SSP.ショールーム tel:03-5489-6567
エディション 表参道ヒルズ店 tel:03-3403-8086
エディフィス 渋谷 tel:03-3400-2931
F.I.L. TOKYO tel:03-5725-9568
エフィレボル tel:03-3797-0736
M INC tel:03-3498-6633
MSPC PRODUCTプレスルーム tel:03-3796-1296
MG2 tel:03-5768-1010
エリミネイター tel:03-3464-8144
LHP tel:03-5474-0808
エンジニアド ガーメンツ tel:03-6419-1798
オア グローリー神宮前店 tel:03-3423-9368
OKURA tel:03-3461-8511
オープニングセレモニープレスルーム tel:03-5456-4540
オンロータス tel:03-3466-7761

■カ
ガジェット tel:075-213-2252
ガスリー tel:03-5778-3052
ガーデン tel:03-3770-5002
株式会社 アライテント tel:042-944-5855
(株)オンワード樫山 お客様相談室 tel:03-5476-5811
カプリス tel:03-6759-3393
カメイプロアクト tel:03-3514-1231
GalaabenD FLAGSHIP tel:03-5771-1350
カンナビス tel:03-5766-3014
ギャップ原宿 tel:03-5414-2441
KAPITAL 六本木ヒルズ店 tel:03-5772-2885
ギャラリー・オブ・オーセンティック／プレスルーム tel:03-5412-6908
キリュウ tel:03-5728-4048
ギルドプライム tel:03-6419-3091
クエンチラウド ® tel:03-5786-3221
グッチ グループ ジャパン イヴ・サンローラン ディビジョン tel:0570-016655
グッチ ジャパン カスタマーサービス tel:03-5469-6611
グッド オル tel:03-5459-7055
クリスチャン ディオール tel:03-3263-2266
伍巻 tel:03-6438-9779
ゴーウエスト tel:03-3770-2419
コーエン tel:03-5418-6766
5351プール・オム エ ラ・ファム青山店 tel:03-5467-5977
コム デ ギャルソン tel:03-3486-7611

■サ
サイクレックス info@resistant.jp
SILAS&MARIA tel:03-5459-0608
The Viridi-anne FLAG SHOP tel:03-3470-9987
sacai tel:03-5428-6254
13 THIRTEEN tel:03-5778-6113
サーティーンファイブサマーズ tel:03-3479-7035
サードカルチャー tel:03-5448-9138
The Fhont Shop tel:03-5724-7232
サブサエティ tel:03-3407-6989
サントラップ tel:03-5378-3260
SANYO SHOKAI(C.R.室) 0120-340-460
SHELLAC DAIKANYAMA tel:03-5459-2180
シェラック プレスルーム tel:03-5724-5687
ジースター インターナショナル tel:03-3470-9881
GDC TOKYO tel:03-5728-2947
68&BROTHERS tel:03-5485-9698
シップス ジェットブルー渋谷店 tel:03-5728-3006
シップス ジェットブルー原宿店 tel:03-5414-5747
シャイン tel:03-5454-2290
ジャーナル スタンダード渋谷店 tel:03-5457-0700
ジャーナル スタンダード新宿店 tel:03-5367-0175
JAM TOKYO tel:03-5775-9595
ショールーム シアンクリエイティブ tel:03-6662-5525
ショールーム フォーネイション tel:03-5464-9321
ジョンブル tel:050-3000-1038
ジョンブルプライベートラボ原宿店 tel:03-3797-3287
ジョン ローレンス サリバン tel:03-5428-0068
ジルサンダー・ジャパン tel:03-5464-6729
スタイル tel:03-5308-1185
スタイルクラフト tel:06-6222-1116
スタンダード カリフォルニア tel:03-3770-5733
スティッフ tel:03-5728-3167
ステュディオスルミネマン渋谷 tel:03-5456-1150
ステュディオス原宿本店 tel:03-5785-1864
ステュディオス プレスルーム tel:03-6662-5525
7 tel:03-3463-6388
センブル tel:03-5823-3311
ソスウ ミハラヤスヒロ tel:03-5778-0675
ソフ tel:03-5775-2290

■タ
TINY OSAKA tel:06-6251-5137
タケオキクチ tel:03-5117-2711
チームキット tel:075-712-6391
Ciaopanic 原宿店 tel:03-5774-7941
ツインズ アコースティック tel:03-3407-4777
ツーディライヴ プレスルーム tel:03-3796-1297
TNP tel:03-3464-8545
DLX ベドウィン tel:03-5784-7877
D-スタイル ラボ tel:03-5768-0638
ディーゼル ジャパン 0120-55-1978
デサントお客様相談センター tel:03-5979-6101
D9 furniture store tel:03-3462-1316
トゥモローランド tel:03-5456-4630
ドゥレスコード tel:03-5725-1199
TORSO co.,ltd. tel:03-6804-5278
時しらず tel:03-5784-1861
トーキング アバウト ジ アブストラクション tel:06-6245-2519
ドクターマーチン・エアウエア ジャパン tel:03-5822-6810
トップショップ / トップマン tel:03-5414-3090
ドライブ オン トラック tel:03-6423-7201
トランスコンチネンツ(ポイント) 0120-601-162
トール フリー tel:03-3715-9278
トレメッツォ tel:03-5485-0058
トローヴ tel:03-3476-0787

■ナ
NIKEお客様相談室 0120-500-719
ナイチチ tel:03-5771-5198
ナットソー・ハードワーク カンパニー tel:03-5939-8090
ナナミカ tel:03-5728-6550
ナノ・ユニバース グラウンドフロアー渋谷 tel:03-5457-5155
ナノ・ユニバース グラウンドフロアー原宿 tel:03-5761-8610
ナノ・ユニバース東京 tel:03-5456-8172
nap,inc. tel:086-224-7740
ナンバーナイン tel:03-5793-3799
ニューエラキャップ・ジャパン株式会社 カスタマーサービス tel:03-5773-6733
Nu-Traxx.,inc. tel:03-5771-4776
NEIGHBORHOOD tel:03-3401-1201
nest Robe 表参道店 tel:03-6438-0717
ネペンテス 東京 tel:03-3400-7227
NO ID.原宿本店 tel:03-3405-6474
ノルブリンカ tel:03-3475-7105

■ハ
ハイブ tel:03-6416-9810
バク tel:03-3406-6117
白山眼鏡店WALLS tel:03-5468-0397
haco.(フェリシモ) 0120-055-820
パドル PR tel:03-5771-5995
バーニーズ ニューヨーク新宿店 tel:03-3352-1200
バーバリー・インターナショナル tel:03-5157-4075
バーバリーC.R.室(SANYO SHOKAI) 0120-340-654
原宿キャシディ tel:03-3406-3070
バランストウキョウ tel:03-5784-2669
バルチャー ジャーナル スタンダード tel:03-5728-2214
ハレ(ポイント) 0120-601-162
PMD JAPAN tel:03-5212-1816
B印 YOSHIDA tel:03-5428-5951
B'2nd 神南店 tel:03-3770-2921
HEATHEN by MIDWEST tel:03-3463-6589
ヒース tel:03-6425-8204
ヒステリックグラマー tel:03-3478-8471
ビームス新宿 tel:03-5369-2140
ビームス原宿 tel:03-3470-3947
ビームス プラス原宿 tel:03-3746-5851
ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店 tel:03-5428-1893
ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ 原宿メンズストア tel:03-3479-8188
ヒロミチ・バイ・ヒロミチナカノ原宿店 tel:03-5778-3024
ファクトタム フラッグ ショップ tel:03-5459-9779
フェニックス tel:03-6833-3430
Blackflag tel:03-5778-1999
フリークス ストア渋谷 tel:03-6415-7728
フリーズ ショップ 神南店 tel:03-5456-3271
ブリッジ tel:03-5766-0015
BLUE WAY COMPANY tel:0847-52-7011
フルカウント tel:06-6535-5557
プレッジ tel:03-5459-4600
Pred PR tel:03-5428-6484
フレッドペリーショップ原宿 tel:03-5770-6920
ブロッド tel:03-3479-8200
ベースステーション原宿 tel:03-5778-0412
ベースデニムプロダクツ tel:0798-74-8106
ヘルコビッチ アレキサンドレ tel:03-5457-1127
beruf tel:03-5458-2141
ベンダー tel:03-3463-9151
ベンチ アット ザ グリーン tel:03-6240-0808
ボータークラシック tel:03-5577-6377
ボータークラシック 銀座店 tel:03-5512-0150
ボッテガ・ヴェネタ ジャパン tel:0570-000-677
ポール・スミス ジャパン tel:03-3486-1500
ポロ ラルフ ローレン (株) tel:03-5412-8700
ホワイトマウンテニアリング tel:03-6416-9110

■マ
マグナム tel:03-5411-7454
マスターピース ショールーム tel:03-5468-3931
McGREGOR Budge Dragon渋谷PARCO店 tel:03-5456-7935
Manyaque tel:03-3462-7731
マニフェスト クリエイティブ tel:03-5774-6948
マンション オブ オウルズ tel:03-5459-4181
ミスターオリーブ tel:03-5459-1885
ミスターハリウッド tel:03-5414-5071
MeMe's Park tel:03-3780-0607
MILKBOY tel:03-3407-5175
ムウ tel:03-5728-6600
無印良品 有楽町 tel:03-5208-8241
MADE IN WORLD tel:03-3770-6579
メンズ メルローズ tel:03-3496-3600
モーテル tel:03-3481-0280
MOTO [illegible]店 tel:03-[illegible]
[illegible] tel:03-5777-2781
モンベル tel:06-6531-[illegible]

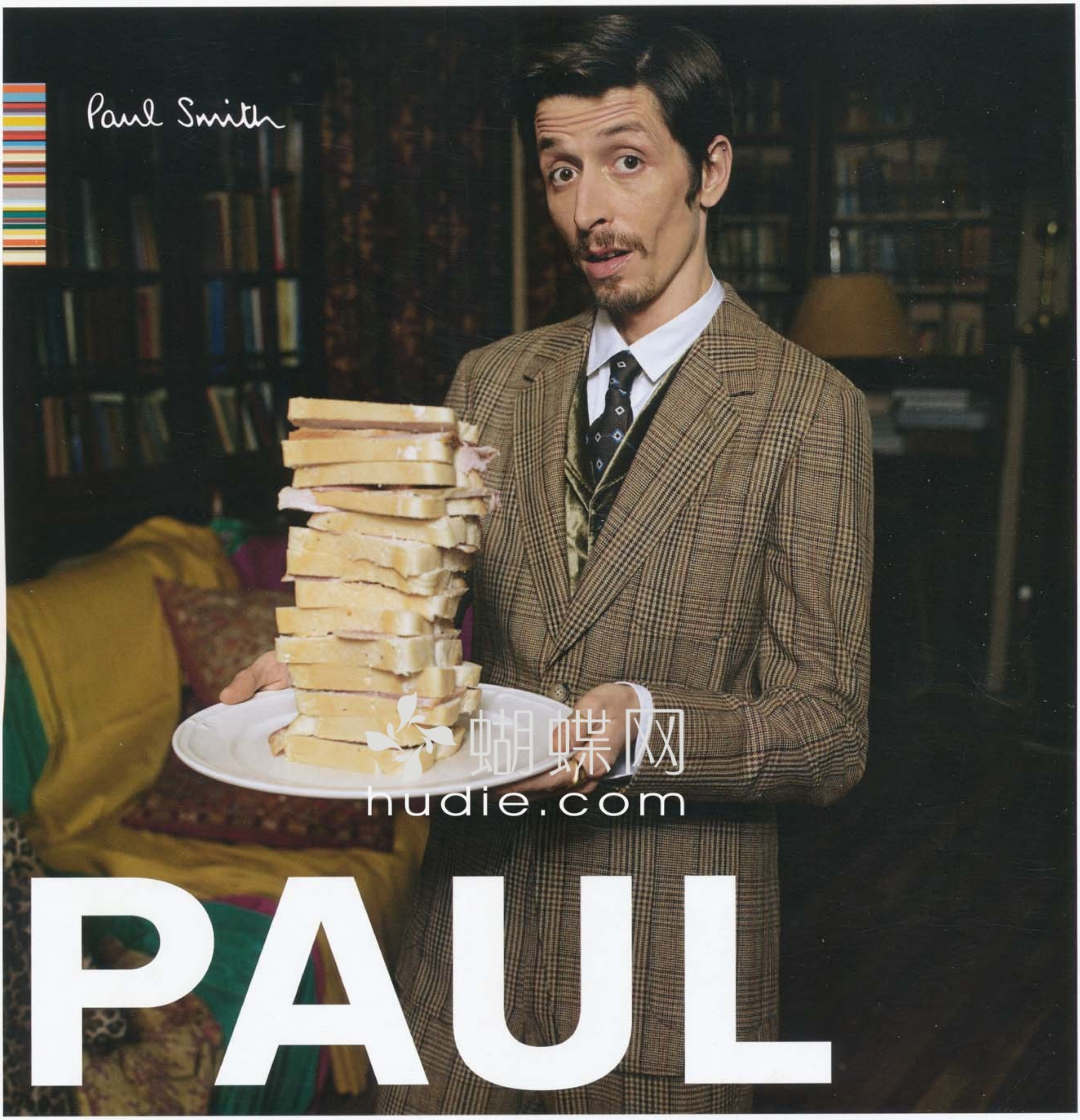
■ヤ
[illegible] tel:03-[illegible]
[illegible] 0120-[illegible]
ユニクロ 70120-090-296
ユニバーサルランゲージ渋谷店 tel:03-5772-9020
ユニファム tel:03-3463-6521
ヨシオ クボ tel:03-3794-4037

■ラ
ラウンジリザード tel:03-5466-9966
ラコステ tel:03-6894-0318
ラッド ミュージシャン 代官山 tel:03-5457-1005
ラッド ミュージシャン 原宿 tel:03-3470-6760
LOVELESS(SANYO SHOKAI(C.R.室)) 0120-340-460
ラムホール tel:03-5489-6567
乱痴気CENTRAAAAAL tel:03-5766-8415
ランド オブ トゥモロー 青山店 tel:03-5766-7462
リコ フラッグシップ ショップ tel:03-5456-8577
.....リサーチ ジェネラルストア tel:03-3463-6376
リー・ジャパン tel:03-5604-8948
REATS TAILOR ZAZOUS tel:03-3405-7352
リフト tel:03-3871-6877
ルイ・ヴィトン カスタマーサービスセンター tel:03-3478-2100
RUDIE'S UNDERGROUND SUBCULTURE tel:03-5465-2625
RUDE GALLERY tel:03-3498-2434
RUDE GALLERY BLACK REBEL tel:03-3498-2434
レイジーブルー(ポイント) 0120-601-162
Ray's Store tel:03-5768-4288
ローリングクレイドル tel:03-5918-8716
ロワゾブロカンテ tel:03-3498-7333
ロンハーマン プレスルーム tel:03-5412-1932

■ワ
Waingman Wassa tel:03-5773-5586
WORK SHOP DAIKANYAMA tel:03-6413-5338
1LDK tel:03-3780-1645

■お詫びと訂正
11月号(9/24発売)5ページの掲載商品の問い合わせ先に誤りがありました。MADE IN WORLDは正しくは、ブリッジでした。134ページの掲載商品の問い合わせ先に誤りがありました。a.c.は正しくは、G.N.Cでした。148ページ掲載記事の番号に誤りがございました。記事の先頭に17・18・19とありますが、正しくは10・11・12でした。**関係者及び読者の皆様に、ご迷惑をおかけ致しましたことを深くお詫び申し上げます。**


Skull Jeans
by an alchemist
FAB FOUR
1. Nakameguro Meguro-ku Tokyo 153-0041 Japan Tel 03-3791-7757 www.fabfour.co.jp


Paul Smith
蝴蝶网
hudie.com
PAUL